京城日報
（朝夕刊合せて十頁）
發行兼編輯人　泥谷良次郎　印刷人　小川三之介
發行所　合資會社京城日報社　京城太平通一丁目

百濟扶餘隆の基誌に就て（一）

葛城末治

此度總督府に於て新に付せられたる朝鮮金石總覽補遺中に百濟扶餘隆の墓誌なるものあり。大正九年民國河南省河洛道洛陽の北芒より出でしものにして今前清末の關帝廟賢王氏の所藏に係れり。此墓誌は所有者より之が拓本を京都帝國大學內藤博士に送致せしを本邦流傳の始めとす。而して其本文は、曾て雜誌『藝文』大正十年一月號に載て報ぜられ人の識る所なるも、此の墓誌の發見は、史實を確證し且朝鮮上代史の研究に新資料を提供したるものにして、頗る金石總覽補遺の發刊せられたるを機とし百濟の舊都扶餘及之に關する事項を陳敘し、併せて當時の概況を略述するは、古を追懷する所以にして無用の事にも非ずと信ず。殊に此の墓誌の推讀すべきは、獨り僅かの文字の周邊等を誇るのみならず、其の點畫に特異なるものあり、暦道の研究上より觀て吾人に教ゆる所大なるものあるを以て、特に本文を草する所以なり。

忠清南道の扶餘の古名を所夫里、南扶餘、或は泗沘（沘は或は泚に作る）といふ。百濟都城のありし地にして聖王十六年熊津（公州の古名）より徙りて是に都し、義慈王二十年其の滅亡に至るまで六代一百二十三年の間國都の地たり。此の地は錦江の下流左岸に位し背後に錦山、扶蘇山を負ふ。江は扶餘に流れて白馬江といひ、扶蘇山の東麓を洗ひ環流し里餘にして自溫臺下に至り、南東流し、邑南二里を過ぎ、陸遼流れて舒川に至り海に注ぐ。其の流域恰も弧狀を爲し扶餘は即ち錦曲の北部內輪を占め西、南、北の三面は江を繞らし、東都一面は土地高峻なり。扶餘は是を舊の都城熊津に較ぶれば天險に於て多少の遜色なきに非ざるも、又以て要害の地たるを妻はず聖王國都を此處に奠定せる亦故ありといふべく、蓋し新羅高句麗との折衝上遂に遷都の已むなきに至りしものならむ。

此の舊都は交通機關の整備せざりし時代に在りては、河川は之が須要なる目的物にして江畔に都城を設くるは一朝國家緩急の場合、所謂金城湯池を爲す所以なり。而して江邊一帶は地味肥沃にして五穀を成す各國文明發達の歷史を繹ぬるに盛な端緒を河口又は江畔に發す。史を繙く者の心すべきことにして、卽ち高句麗が大同江畔平壤に、百濟が漢江、錦江、白江の江畔に國都を定めたる亦此の意に外ならず。此等の地方は國都遷徙の以前より既に地の利を占めしものなるべし。百濟の名稱の起原に就ては、北史に『初以百家濟海因號百濟』と出でまた一說に『以十臣爲輔翼國號十濟』後百濟と改號。更號百濟』といふも遽かに信じ難し。我國に在りては、古より久陀羅と訓みしこと、國史の證識する所

共國の初めは馬韓五十四國中の一なり。和漢三才圖繪に『百濟和名久太羅凡五十餘國。其大國萬餘家。小國數千家。總計十餘萬戶。』また魏書（三國志の內）に『馬韓五十四國。其一日伯濟』と出づ卽ち後漢書及び魏書は俱に百を伯に。高句麗廣開土王陵碑（俗に好太王碑）は濟を殘に作り『百殘』『新羅』『倭和通』とあり。是に由りて之を觀れば百濟は伯濟又は百殘と書せしことを知るを得べし。而して朝鮮及び支那の文獻中、百濟を久陀羅と訓めるものを知らず。獨り我國にのみ此の名あるは史學の研究上極めて興味あることならずや。

凡そ往古に於ける郡國名、地名、人名等は文字の音讀又は義譯を採りて之に充當せるもの多きに居る。卽ち百伯は音讀を同じうせるを以て、相通ずること異論なく、殘に至りては、全く別個の音韻を有せるを以て、義譯より來れるものと解するを正當とすべく、濟殘には山城又は城邑の義ありとするものあるも、未だ定說あるを聆かず

時事雜感（七）

警務局長　丸山鶴吉

共產主義的思想を評す（前承）

であるから露西亞に於て赤色政府の政治を受けたり、目前に其狀況を見たものは共產主義の社會が實現出來ると云ふことを考へて居る者は居らぬのみならず、皆之に對して反抗心を有つて居るのであります。朝鮮の人々も大分露領邊りに行つて居るけれども、露支國境を越てニンダから海林邊りに入つて居る人があるが、彼等は赤色政治を實驗したのでありますから、共產主義には反感を懷いて盛んに反對して居るのであります。それを遠く離れた日本內地或は朝鮮から見て、尙赤色政府の主義は立派なものであると信仰して居るものが居ることは、實に不思議であると思ひます。斯の如く理想としては麗しいものであつても、此の主義を實現さすには必ず二つの條件が必要であると思ひます。所がこの條件は實は實行不可能の條件であります。第一に人間の慾望を全くなくして殆ど神佛のやうな人間に全世界の人總てを改造するといふことであります。人間が現在の如く活動し、奮闘するは何故かと云へば、自分の或る種の慾望に刺戟され、或る地位に進みたいとか或は或る名譽を擔ひたいとか或は一層富貴な生活がしたいとかといふことを目標として奮闘もし努力もし、眞面目な生涯を送る次第であります。然るに私有財產も認めず、働いても働かないでも一私人に對して差別がないとあると慾望の刺戟がなくなつて、一生懸命に働く刺戟がなくなるのであります。どうかして自分の地位を向上し、富を增し、力の範圍の增したいと云ふ刺戟に依つて社會は向上し、生產は增加し、文明は進步するのであります。けれども此の慾望を棄てなければ實現の出來ない共產主義的の社會は決して進步し發達しない社會たることは當然の結論でありますが、同時に到底實現が出來ない次第であります。

他の一の條件は總ての人間が健康に於ても體力に於ても智力に於ても總て同等の人間でなければならぬとであります。縱んば宇宙凡ての人が無慾になるとしても能力に等差があれば同じく分配されたる者でも之を能く利用すると悉く利用すると依て、直ちに其處に懸隔が生じて來るので到底無差別平等の社會が出現することは出來ないと思はれます。夫であるから總ての人間が、無慾な人間になり總ての人間が健全に於ても、能力に於ても總て平等であることを前提としなければどうしても實現は出來ない此主義を實現せんとすれば必ず强大なる强制力を以て人民を悲慘な境遇に陷れなければならぬといふことを忘れるとは出來ないのであります。然るにこの主義は理論としては中々旨く書いてあるのでありますけれども、それを見て直ぐそれが實行の出來るものであるが如く吹聽し宣傳すると云ふことは愚の骨頂であると思ひます。これ位見安い道理はないのであります、何と言つても總ての人間が生れ變つたやうな無慾の人間になると云ふことは出來ないのであります。總ての人間が能力に於ても體力に於ても平等になると云ふことは到底出來るものではない。であるから斯の如き議論は昔から論ぜられて居るのでありますけれども、結局共實現は不可能である。孰れ小さい社會で實驗しようとして試みたものも皆失敗であります。オーエンとかフーリエーとか亞米利加の新天地で計劃したが皆失敗した。武者小路實篤君は宮崎縣で『新しき村』を拵へてをるけれども、之れも失敗である。オーエンは同志者數十人で亞米利加で理想の村を造つて見たけれども、實現は出來なかつた。それに況んや多數の主義思想を異にせる人々が生存して居る大社會に於て到底實現の出來るものではないのであります。然るに斯う云ふ風な主義を唯新しがつて新しい主義の如く考へて吹聽して居るものがありますが大なる誤りであると思ふのであります。皆さんが青年を指導される上に於ても新しがつて斯の如き思潮に趣る者がありましたならば、どうか此の根本を十分に攫つて御指導を願ひたいと思ひます。併し乍ら現在の社會が決して完全なるものとは言ひ得ないのであります。夫で社會事業社會政策に步を進めて社會の缺陷を何とかして緩和して行かなければならぬと言ふことに努力して居るのであります

種の話

◇無季スケーチング場　氷滑りは冬季に限つた遊戯とされてゐたが今回スイッル國がゼネバ湖畔に年が年中氷滑りの出來る氷滑り場が科學的に出來た此れは一言で云へば我々が夏季に於ても水より氷を製造し得るやうに湖岸に區域を施し其區域內の水を科學的に急激に氷結させ以てスケーチングの出來るやうにしたものであつて此ゼネバ湖畔の氷滑り場は同地のホテル業者連が毎夏季世界各方面より多數の避暑客を吸引する爲め世界に於て始めて設計されたものであるが設計費はさして多くを要しないから今後各國に於ても模倣されるであらうと

大震口號四言古一篇

戶田忠正氏は水戶の儒學者水戶學の鼓吹者として有名なる戶田忠正氏の嗣子にして菊池朝鮮軍司令官とは從兄弟に當る曾て司法官として朝鮮に在住し今は神戶にありて詩文風月に親しみ悠々餘生を送りつゝあり左の一編は今回の震災に際し菊池軍司令官の許に寄せたるものである

坤德震怒、俄絕地維、山崩海嘯、風叫木悲、家潰火起、失親失兒、死者幾萬、生者泣飢、京濱近境、其慘無涯、遊魂餓口、何以慰之、浮華驕慢、天譴是垂、驕奢堆惰、數得暴死、聖詔煥發、奈之有司、協同一致、復興可期、豈啻復興、救護之時、扶植正氣、宜固國基

政　靜學多史　戶田忠正未刪

新年文藝を募る

短歌賞　歌題『曉』　尾上柴舟先生選　▲天位選者肉筆色紙▲地位同上▲人位同上

俳句賞　句題『楪』　內藤鳴雪先生選　▲天位選者肉筆色紙▲地位同上▲人位同上

川柳賞　柳題『玉』　井上劍花坊先生選　▲天位選者肉筆色紙▲地位同上▲人位同上

情歌賞　歌題『髮』　本社編輯局選　▲天位五圓▲地位三圓▲人位二圓

締切　十二月十日

注意　一人一題三句以內△用紙は葉書△住所姓名雅號明記の上『京城日報社編輯局新年文藝係』宛

雜誌を選ぶは今！

來年より何を讀むべきか？
婦人も、男子も、若きも老いたるも
必ず毎月雜誌を御覽
雜誌を讀めば……
□自然に常識が高まる
……修養が出來る
□知らず識らず物識になる
……人にも尊敬される
□面白い讀物が澤山あるから
……愉快に日が送れる
……一家が仲よくなる
□人情に通じ、時勢に遲れず
……成功の鍵が握れる

新年號より何を讀むべきか
天下の人気のこの七雜誌に集る——偉い評判！
到る處賞讚雷の如し
講談倶樂部　面白い事天下一！万人向の快雜誌
現代　趣味知識の大寶庫！雜誌界の大王
婦人倶樂部　上品で實用的婦人雜誌界の明星
面白倶樂部　愉快の親玉！滑稽の大王！大評判
雄弁　本邦唯一の弁論雜誌！論界の權威
少年倶樂部　發行日本一！少年雜誌界の王樣　賜台覽
少女倶樂部　美しい面白い為になる理想的雜誌　賜台覽
◉今直ぐ！早く　御近所の書店へお申込あれ

支局長招聘
東京市小石川區竹早町五五番地　チヤイナ・アドヴータイザー　日本支局
當局監督後援日刊英字新聞
勢力ある紳士家一道一名採用す　履歷書希望條件記入大至急送付　照會をこふ但保證金を要す
日本支那內震災救援會臨時出版部

電機學校　校外生　講習生　募集
▼豫科本科校外講習生共十二月末日迄の入學生には入學料免除す
▼豫科講習生新制度開始●豫科校外生には明年二月より豫科講習生には十二月より配本
■本科校外生●本科講義錄復活　明年一月より配本　此講義は東北帝大工學部及廣島縣立工業等十九校に採用せらる
東京神田錦町　規則無料送付

最新刊
正木不如丘著　法醫學教室　二、四〇
高木悲川著　地平の光　二、八〇
竹內端三著　高等積分學　二、五〇
坂岡廣太郎著　鐵道工學　二、九〇
師文館發行　十三年當用日記　十三年懷中日記　七〇ヨリ二、〇〇迄
振替大阪二五七三　電話本局六八四　二〇八六
大阪屋號書店

自宅職業
●月收三圓位●特約店
大阪玉造　豐國總本店

早稻田中學講義
復興の精神は先づ教育より
震災後確實に發行し得る我國唯一の中學講義
見本呈送
振替口座　大阪　名古屋　新設
東京牛込　早稻田大學出版部　電話牛込三四五、三四六、三七四八、三七四九
政治經濟科　高等女學科　文學科　法律科　商業科

新事業!!!（小資本で唯でも出來る）
一、防寒用毛糸編物は流行品ではなく實用品であります　之を安價に作るには機械を應用して能率を增すより外はありません。
一、旭印編物機械によれば小資本で婦人小供でも容易に澤山編む事が出來ます
〇男子用スエター二十枚〇手袋八十双〇靴下四十双〇腹巻四十枚〇腹巻五十枚（以上何れも一臺にて十時間の製造量）之の外機械の能力を充分應用すれば色々の編物が出來ます。使用法は十日間の練習で充分で尚此度機械編方解說書出版致し賃金貳圓五十錢で皆樣に分配してゐます。
（機械の價格）　小一臺　百貳拾圓　中一臺　百四拾圓　大一臺　貳百拾圓
創業明治三十七年（資本金壹百貳拾萬圓）
N.M.K.　永田メリヤス機械株式會社　東京　西巣鴨町
（カタログ御申越次第無代進呈）

カスミ網
捕鳥用極上等絹絲製
高サ六尺三尺　二棚　三間　三圓四十錢
高サ六尺三尺　二棚　五間　五圓五十錢
前金に限り送料負擔代金引換送料貳拾八錢
朝鮮京城永樂町　吉備商會　電話本局三二一四番　振替四三二八番
捕雀の時季は今ですカスミ網は小供でも取れます一時に數羽位は容易く捕れますから晩餐の御菜のみでなく樂みと運動にもなります

各種ストーブ

京城府本町三丁目　佐藤半次郎商店　電話本局長二四三番

中村眼鏡店
京城本町一丁目　電話二二七番　振京三四六番

羅紗と毛布と毛絲
日本及朝鮮へ輸入稅免除
此度大震災に依り勅令第四一七號發布明年三月卅一日迄毛織物の輸入稅を免除せられたり此秋に當り平素の御恩報謝を充分奉仕する事を喜び且つ大に得意とし自慢する處に有之候
スコッチ　多服地　一ヤール付　金三圓　金五圓
メルトン　多服地　オーバーコート地　一ヤール付　金五圓　金六圓　金七圓　金十圓
不變色紺サアジ　合服地　冬服地　極厚地　一ヤール付　金六圓　金七圓　金八圓　金十六圓
禮服地　一ヤール付　金拾圓　金拾三圓
縞ツボン地　一ヤール付　金七圓
學生服地紺ヘル　一ヤール付　金三圓　金六圓
白毛布純毛　一等拾二圓　二等拾圓
寢室用同　三等八圓
旅行用純ラクダ縞毛布　一等廿五圓　二等廿四圓　三等廿三圓
毛糸　編物用
英國織物直輸入　品質自慢　安價道樂
大連大山通り　白木屋洋服店　電話代表番號五一七五番　振替口座（大連）五四〇番

新築落成……謹告
今般弊店元營業所東京市京橋區南傳馬町一丁目十二番地に新築落成し假營業所芝區高輪南町より引移り從來通り營業致すべく茲に謹告仕候
十一月二十日
東京市京橋區南傳馬町一丁目十二番地
味の素本舖　株式會社　鈴木商店

英國總選擧終る

結局反對黨の捷利となつた

（倫敦發電報）

第六報【倫敦七日發電】保守黨が多數を得る望みは今や殆どなくなつた感がある今まで保守黨の選擧地であつた五十四ケ所で開票の結果保守黨は十箇の議席を失つた然るに自由黨は既に二十三箇の新議席を得勞働黨は三十二の新議席を得た

第七報【倫敦七日發電】最近の計算に依ると保守黨當選二一三自由黨一一六勞働黨一四六其他十名である

第八報【倫敦七日發電】今回總選擧の結果保守黨は敗北した自由勞働兩黨當選者を合すれば反對黨は政府黨當選者より七十二名の多數を占むるに至つた

第九報【倫敦七日發電】農商卿ロバアトサレダアス氏はブリッヂウオウ區で落選し又自由黨總裁ロイドジヨージ氏はペンブロウ區より再選した又首相ボウルドウイン氏はビユウドリイ區より再選勞働黨總裁ニムセエ、マクドナル氏もアベボン區より同じく再選した又藏相スヴイルチエレバレン氏はレデイウツド區より再選した海相アメリイ氏はスパアクブルック區より再選した

墨西哥の叛亂

【紐育七日發電】墨西哥國中九ケ州は大統領に叛旗を飜し今や戰鬪開かれんとす

墨大統領の決意

【墨西哥七日發電】大統領オブレゴン將軍はセラヤ地方の旅行より歸還し直に緊急閣議に臨み述べて曰く叛亂は斷乎たる手段を以て之れを鎭壓し國内を平定に歸せねばならぬと

支那の内亂は

尚ほ廿五年は續く……唐紹儀氏談

【上海八日發電】支那政界の元老唐紹儀氏は支那の混亂狀態は今後二十五年間は繼續するだらうと云ひ其原因に就て左の如く語つた
一、支那人に共和政治に對する準備が出來てゐない事　二、鐵道々路の交通機關が不備なる事　三、人口調査が出來てゐない事等を擧げ支那は一人の強力者が統治するには餘り廣大過ぎるから聯省自治でなければならぬ

鐵道警備督辦處開設

【北京七日發電】唐在禮氏及び吳毓麟氏は近く外交團が鐵道警備案を提出の意向あることを知つたので急に交通部計畫實行の爲め唐在禮氏の鐵道警備督辦處を十日開設する事となり準備を急いでゐる

東三省移民保護策

【奉天八日發電】東蒙古七地方に關し東三省當局は移住民保護の爲め護衛隊を組織する事とした

首相は何處迄も誠意一點張り

閣僚は多數黨を無視し難きを悟り漸く協調的態度となる

【東京電報】山本内閣成立以來三ケ月を經て漸く實際政策遂行の局に當らんとするに臨み組閣當初の超黨派的態度を持續するの至難なるを感じ漸次協調的態度に出でんとする傾向が見えて來た、即ち少くとも多數黨を全然無視しては實際政治を行ふことが出來ないとの意見が有力なる閣僚間に唱道せらるるに至つた、其說く所は
政黨に基礎を有せざる政府が其の所信を行はんとするには政策問題を以て終始し穩健なる手段を以て最も合理的に所信を表現するに努力するの外に途はあるまい、成程七千萬同胞に立脚して國民政治を實現しやうといふ理論としては尤もであるが一般投票でも行ふのならば格別議會に政府の所信を提案しその審議に待つ以上矢張議會の形勢に留意しなければならぬ、即ち屈從とか妥協とかいふ意味ではなく政府の所信を表明して協調的に解決するのが妥當である、殊に一の黨派に立脚して他の黨派を無視するといふやうな前提の下に實際するが如き事は最も愼まなければならぬ
と云ふにあり山本首相も一應此說に首肯する所があつたが而も今日に至る迄依然頑強に組閣當初の所信を抛棄せず誠意を以て臨まば政策遂行上斷じて困難を見ることはあるまいとの意見を固執し、遂に六日の政友兩派領袖招待會となつたのである、而して此招請に兩黨首を除いたのは組閣當時に於ける水交社の會談で既に凡てを盡し得たから臨時議會に當りては直接各派の行動を處理すべき領袖連の諒解を得れば十分であるとの見解に基いたものである、左れば六日の會見に於て首相は前記の意味で政府の所信と國家の前途とを力說しその諒解を求めたのであるが之れによりて果して首相の希望するが如き結果を見るべきや否やは閣僚間に於ても疑ひなきを得ぬ所で閣僚は各自それぞれの立場を有すれども若し一蹴的行動に急變を生ずるが如きとあらば遂に内閣を危地に陷るゝこととなるから何處迄も一致的結束の下に各自の力と系統とにより最善の方策を講ずるの外途なしとの覺悟を決めて居るやうである、而して六日の會見が今後の局面に幾何の効果を發し得べきや豫測しがたきところである

臨時議會の珍現象

一般財政問題をも論議する

【東京電報】政府は七日の豫算内示會にて十三年度の豫算並に復興豫算並に十二年度の實行豫算を發表し居るより既報の通り他は臨時議會にて復興計畫を審議するとするも議會は本會議並に豫算委員會を通じ十三年度豫算に論及する事は當然の歸結なるより來る臨時議會は復興計畫のみならず通常議會にて行ふべき財政問題を臨時議會にて論議さるゝ珍現象を現さんとしてゐる

大同電力年八朱配當

【名古屋電報】大同電力は七日名古屋支店に重役會を開き年八朱を査定二十六日附議す

第二回陸縮と新兵器

陸軍の自給自足方法

陸軍では軍備を縮小したが最近に於て更に自給自足的の意味に於て第二回の整理を爲すべき機運にあるもの如く傳へられて居る其理由としては議會兩院の空氣は尚陸軍に整理の餘地があるとするの議論が有力であると共に大震災後の如きは在野黨時に於て陸軍の縮小が過少であるとの說を爲しある關係から見て陸軍は尚一段の縮小をなすべきであるかの如く豫想されてゐる、然も陸軍の立場からすると軍縮の斷行は新兵器によつてその缺を補充する餘地があるので歐米の陸軍に比較するに非常に遜色がある飛行機の如きも毒瓦斯の如きも現狀に於ても米國の如きは非常なる勢ひで擴張してゐる飛行機の製作能力の如き米國の製作能力は驚く可きものがある、毒瓦斯の如きは毒瓦斯隊といふ獨立の軍隊を準備してゐる狀態である然るに之に反し我國はタンクの如き僅に二三臺を數ふるのみで之を步兵學校で教育上に使用してゐる始末である、飛行機の如き歐米では爆擊隊を始め飛行隊の如きものは完備してゐるに比較して僅に六個大隊を有するの微々たる有樣である、毒瓦斯の如きも小規模に研究してゐる
到底歐米列國には比べものにはならない、然るに我國の國防は財政上の過迫によつて之等に要する費用の如き全く捻出の餘地なくよつて陸軍は自給自足的方法で之等必要なる武器を整へて歐米に於ける要求に應じ、その[illegible]捻出の已むなきに至るべき形勢にあるから結局陸軍は之以上の軍縮を斷行する事になるであらうと

米國大統領教書内容

飽くまでモンロー主義を遵守せよ

【華盛頓六日發電】亞米利加大統領クーリッヂ氏が六日上下兩院聯合會の席上最初に朗讀した教書内容の大要次の如し
大統領はモンロー主義を飽迄遵守すべきことを主張し且つ曰く亞米利加は依然として國際聯盟に參加することを拒絕する亞米利加は國際司法裁判所には贊成するけれ共亞米利加が喜んで參加出來る國際司法裁判所は國際聯盟の設置するものと多少趣を異にするものでなければならない次で勞農露國問題に關しクーリッヂ氏は曰く、露國が國際的義務の眞正なる事を承認しないのは誠に遺憾に堪へない併しながら余は露國と貿易を開始せんが爲めに人類の貴ぶべき權利を得ることを欲しない、余は亞米利加の國是を商品として賣買することに忍びない
尚ほクーリッヂ氏は聯合國の債務帳消に反對して曰く、英國の對米債務は既に整理を完了したが此の英國の分を除き諸外國の亞米利加に對する債務は七十二億弗に上つてゐる
最後に大統領は獨逸賠償問題に關し、亞米利加軍隊のライン地方駐屯費二億二千五百萬弗を始めとして數億弗に上つてゐる又亞米利加市民の對獨損害賠償の權利も擁護する考へであると述べた
更に大統領クーリッヂ氏は其教書中に於て大藏卿メロン氏の提案に係る勤勞所得税の減額並に不動産所得税の減額に賛意を表したが平時に於て超過利得税には反對し且つ關税改革も徒らに混亂を來すと云ふ理由で反對を表した

滿廷固唾を呑む判決言渡の刹那

甘粕事件の大詰の幕

[illegible]廷に射込んでゐる如何なる判決が下されるかと好奇心を唆り傍聽人は早朝から押し掛け定刻前は身動きもならぬ盛況である定刻前十分と云ふに廷內既に[illegible]
[illegible]みに僕によつて被告の色を顔に現し他の[illegible]も俯向きがちに身動きもせぬ判廷は恰も水を打つたるが如し軈て岩倉判士長はやをら直立して被告に起立を命ず時計は早十[illegible]
[illegible]上げるや滿廷の視線皆之に注がれるそして判士長の口から[illegible]朗讀された理由書が[illegible]朗讀された各被告は微に之に目禮した[illegible]

兒玉關東長官

哈爾賓到着

【哈爾賓六日發電】兒玉關東長官は夫人令孃等同行人氣を集めつゝ滿蒙沿線視察中のところ六日哈爾賓に著いた支那側にては張景惠氏を出迎へ露國側にても東支鐵道重役其他出迎へたが一行は嚴重なる警戒裡に旅館に充てたる滿鐵公館に入つた尚三日間滯在九日南下の豫定である

王正廷氏入京

【東京電報】王正廷氏一行は七日午後九時卅五分入京直に自動車で帝國ホテルに入つた

復興資金

申込二千百萬圓

【東京電報】日本勸業銀行が復興建築資金第二回分として更に一千萬圓の融通方を政府に要求中であるが右に對し最近漸々承認を得たるを以て同行は引續其貸付をなしつゝあるが今日迄に申込來れる總額は二千百萬圓に達しこれが査定の結果貸付に決定したるもの一千百萬圓にして尚引續申込み到來しつゝありと

朝鮮貿易

十一月は前月より輸出入共に減少

十一月中對外國貿易額は輸出百十九萬餘圓、輸入五百七十八萬餘圓合計六百九十八萬餘圓で前年同月に比し輸出二十萬餘圓、輸入二十五萬餘圓合計四十五萬餘圓の減少を告げた。而して一月以降累計額は輸出一千九百二十萬餘圓、輸入九千二百五十七萬餘圓、合計一億一千百七十八萬餘圓、輸入超過七千三百三十六萬餘圓で前年同期に比し輸出三百二十五萬餘圓、輸入三百九十八萬餘圓、合計七百二十三萬餘圓の增進を示し入超額も多少增加である。今本月中重要品の狀況を觀るに輸出では魚類海參等若干增加したのもないではないが米穀、牛皮、清酒及內地產を主とする綿織物等何れも減少した。又輸入では石油の增加三十九萬餘圓を首めとし豆類、砂糖、絹織物、石炭並に主として內地向の貨物たる柞蠶絲及豆粕も相當增大を示したが然るに木材の入荷引續き不振で三十九萬餘圓を減少した

新評議員めぐり（四）

富野繁市氏

全く初舞臺で未だ事情に通じないから何等の所見も述べ得ないが商業會議所本來の性質として議政壇上に於て論爭するが如き議論がましいことは避けたいものである尤も外部的には時と場合によつて商業會議所の主義主張を論爭する必要もあらうが內部に於て徒らに議論を闘はすことは一致を缺き事業の進展を阻害する恐れがある、又役員問題の如きも內々の豫備運動をやめて總會の席上で互選の結果決定する方が圓滿に行きはすまいか聞くが如く役員候補者の暗中飛躍が事實であるとすれば之は頗る憂ふべき現象だと思ふ云々

田川常次郎氏

今度幸に評議員に當選することを得まして今更其責任の重且大なるを感ずる次第であります何分總てが不案內で先輩諸氏の御指導に待つより仕方がありません私しの意見としては別に申上げる程のものもありませんが朝鮮に於ては總ての問題の中心をなすものは產業の開發であることは申すまでもありませんが扨[illegible]時期に實行されて居ないやうです先づ私しの考へとしては京城を中心としての今後の向上發展は先般擧行された副業共進會に因つて察知することの出來る總督府の方針に從つて先づ家庭的小工業の發達を圖ることが急務であると思ひます夫れには織物組合を作り京城を中心として衣服の自給自足を圖る事が一番可能性があつて一面輸入を減少せしむることになると思ひます之れには無論本府から補助又は獎勵金が交付される樣に盡力することは申す迄もありません、尚ほ窯業の開發に付て最も必要のものは申す迄もなく鐵道の普及發達であります然るに現在では此の鐵道の諸材料は悉く內地から仰ぐと云ふ心細い[illegible]でありますが其の主な原因としては工業資金の融通が圓滑を缺いて居る爲めで此の方面を始めとして其他の工業が現在の如き不振の狀態に在るものと思ふのでありますそこで茲に工業銀行又は工業信託と申すやうな工業金融機關を作る事が極めて必要に迫まられて居る譯でありますが生命保險火災保險等の各會社から內地に送らるゝ莫大な金を內地に送らずに此の工業資金に振り當てる方法を採つたならば是等の計畫は左程難事ではないと思はれます併し是等の事は總て總督府の援助と社會の輿論に待つことは無論のことでありますが私しは先輩同志の方々と共に是非此の工業金融機關の實現に向つて努力して見たいと考へて居ります

震災と朝鮮農界（上）

此機に於て鮮米を關東方面に移出

朝鮮農業界は震災の影響を受けて却て活氣を呈して居ると見るのが一般的の觀測である、先般發表された總督府第二回水稻作豫想に依れば總收穫一千五百三十七萬石に達して昨年に比し四十八萬石增收豫定である、而して震災直後總督府の命に依り群山仁川兩港より各五千石宛計一萬石の白米が朝鮮郵船會社船昌德丸に依つて震災地方に輸送されたが之を機として關東地方に鮮米の移出增加を計るべしとの議論が一部の間に唱へられてゐる、而して鮮米は昨年度に於て約三百萬石程內地に移出せられたるが從來鮮米は阪神を中心とする關西地方を主たる取引先とし京濱地方附近一帶は鮮米の眞價を知らず普通外米と同一視するの傾ある爲め此度の震災を機として關東地方にも鮮米の眞價を高め一般的に需要を喚起すべく努力せんと當局者も言明してゐる　尤も一部には農家が米穀を販賣し其代りに粟其他の代用食品を購入するは將來之に依つて農民の思想其他に面白からざる現象を呈せざるやと憂慮する向もあるが只今の處差し懸念すべき傾向もなく且昨年よりも增收で相場も可成り高値にあり一面內地の事情よりして鮮米の宣傳と移出の獎勵には最好の機會を與へられたものと言つてよい。然し本年は秋收後俄に寒くなき天候不良の爲め籾摺の不能と乾燥不合の爲め餘り面白くない所を多少見受けられ殊に小型帆船及運賃が昂騰したので昨今迄は多少出廻つてゐたが最近天候も回復し結氷期は眼前に迫り殊に

運賃傭船料は　先高を見越されて居る爲十一月下旬より本月上旬に亘つては可成出廻りを增すべしと觀測されてゐる、尚震災前と震災後との正米相場及定期相場を見るに次の如し

京城正米相場表（單位圓）

	八月末	九月末	十月末	十一月末
玄米三等合格	四〇、六〇	三九、〇三	三六、三六	三六、〇〇
白米一等	四六、六〇	三六、八〇	三三、三三	三三、三三

	前場寄相場	前場引相場
八月十月末日限	三八、八〇	三八、六〇
九月十一月十日限	三三、三〇	三三、七〇
九月十一月廿日限	三三、八〇	三三、四〇
九月十一月末日限	三三、八〇	三四、一六
十月十一月十日限	三三、三〇	三三、一〇
十月十二月廿日限	三三、一三	三三、三三
十月十二月末日限	三四、一〇	三四、一九
十一月一月十日限	三六、〇〇	三三、九
十一月一月廿日限	三六、三〇	三六、三〇
十一月一月末日限	三四、三三	三九、八〇

九月中は一時　內地在米減と需要增加見越の爲め可成り無謀なる引上げが行はれた觀があるが暴利取締令の發布に依つて氣勢を挫け正米は漸く落ち付きを見せてゐるが天候險惡より新穀出廻り遲りで先高を見込み相場は漸次上向步調にあつた從つて定期市場に於ても可成大なる動きを見たるが詰り此の強値は鮮米が內地米減收を豫想して昨年度の三百萬石に對し增收丈け即ち五十萬石の移出が增加され得べきかと期待されて居た事も一因で又內地米大阪市場の相場が活氣を呈したので其影響を受けたにも因るのである若し本年度に於て

增收豫想高即ち五十萬石を昨年に比し出增するものとせば之丈けに對し一千噸級の汽船八十隻を要することゝなるのである內地に於ては震災後全國より京行き貨物激增し小中型汽船の需要頗る旺盛で運賃及傭船料は日と共に昂騰し到底昨年同期と比すべからざる狀態にあり殊に目下內鮮間の定期就航船大阪商船尼崎汽船朝鮮郵船等も未だ協定値の九十圓（諸費込）を支持し居るも新穀出廻りの增加と社外船の侵入不可能を利し運賃昂騰を氣構へられて居る米價は新穀出廻り期に入つても昨年に比し比較的高價を支持して居る關係上鮮內農村は相當

活氣を呈する譯である　一部小作農と言つてよい位であるが元來朝鮮は自作農は殆となく全部が少數の地主を富ましたに過ぎない、殊に資金は枯渴狀況を呈し不況以來の事とて多數物仕入れの季節に入りながら十分なる金融を得られない狀態にある（京城商業會議所調查）

殖產局明年度豫算

副業施設の獎勵に力を入れる

總督府殖產局明年度豫算としては依然土地改良が筆頭でこれは朝鮮の產業開發上是非とも豫定通り進行せねばならぬ關係にあり旁々西村殖產局長の談話の如く本年度より約五十萬圓の膨脹で總額二百七十萬圓に決定した模樣である更に同局としては山林の根本方針並に水產に就ても尚多くの施設をなす必要あり進んでは副業獎勵日支貿易等種々の問題があるが何分豫算緊縮の折柄であるから充分の豫算を計上する能はず結局朝鮮產業開發の爲め眞に急を要する副業獎勵施設等に幾分力を容れる外日支貿易燃料研究種牛畜織作獎勵等の繼續事業を其儘に踏襲する模樣で其結果は大體に於て本年度豫算と大差ない模樣である

鮮銀支配人異動

【東京電報】鮮銀東京支店支配人代理津政二氏は東洋拓殖株式會社參事に轉任の結果鮮銀育支店支配人代理山縣隆之助氏東京支店支配人代理矢島平兵衛氏東京支店支配人代理に新任したるが矢島氏の後任には鎭南浦支店長島勝雪氏昇任した

國有未墾地處分

京畿道に於ける本年十一月中の國有未墾地處分狀況を聞くに出願件數十九件二十三町三反にして其內許可されたもの四件十町八反餘不許可三件一町一反餘其他は處分未濟なりと

總督歸期

平安北道の新義州に赴きたる齋藤總督は夫人及松村秘書官、藤波通譯官、長谷川御用掛等を隨へ九日午後十一時三十分列車で歸城の筈である

中村組の造林讓與

京城府內南山町二丁目株式會社中村組農林部では京畿道楊州郡蘆水面所在國有林野一千餘町步の貸付を受け造林經營中であつたが此程事業が成功したので森林令に依り總督府から讓與の許可を得たと

內鮮混合理想農村

群山附近に建設すべく計畫

【東京電報】朝鮮群山の附近に一萬町步餘の耕地が出來たので內地で訓練された農民數百名を移して理想的の農村を經營したいと總督府からも人を派し內務省と打合をしたが此の土地は數年來不二興業株式會社が海面埋立を爲しやうと完成した灌漑の地で全羅北道西部の大雅に大規模の貯水池を開鑿し約二十里の運河を通じ灌漑の便を圖つてゐる　內務省では移民に對し五十戶を限り一戶當三百圓の移民補助をすることに決定し大藏省からは二百萬圓の低利資金を融通すべく、既に百萬圓を十三年度に支出することになつてゐる此計畫は今度移される內地農民を基礎とし內鮮人合の大農村とする計畫で從來嘗しかつた內鮮人地主小作人間の融和を圖りたいと內務省社會局でも全國各府縣に照會して盡力してゐる

米價前途

農村貯蓄增加

橋川京城郵便局長談

鮮內米は最近米穀及び大豆の出廻り盛期に入つたが近年稀有の温暖で地面の凍結を見ず奥地からの搬出に可成りの不便を感じてゐるやうだ併し米價は漸次昂騰を示し昨秋の同期に比べると四五圓方の高値だと云ふから農家の收入はそれだけ增加する譯だ、但し好況時代には雄一石二十五圓迄上がつたものが一時八九圓迄下落し今日ではト三四圓迄を唱へてゐる自分の聞いた所に依ると一反步に付六圓五十錢の水稅を要し一反步の收穫が二石平均で之を地主と小作人が平分するさうだから一石の稅が十五圓に躍れても其內から水稅を支拂ふと地主の所得は僅少なもので今日の値段では採算上引合ぬのは當然であらう米價の前途に就ては何分にも落如何は無論豫測を許さぬが內地の大勢に支配される關係もあり世間では三十圓位で保合すれば生產者及び需要者兩者の爲めに好都合だと云ふ意見もある自分の考へでは何圓位が適當の値が分らぬが兎に角農家が採算上引合ふ處まで上げてやりたいイクラ米價安が需要者の爲に有利であつても生產者が立ち行かぬやうでは產業の衰退を來す結果となるから喜ぶべき事ではない最近米價高の關係が地方農村の貯蓄思想の向上を示し去月末全鮮に亘つて決行した貯金デーの結果郵便貯金は僅に二千萬圓を突破したやうだ其趨勢から見るとこの歲末は例年程著しく預金の減少を來すまいと思つてゐる

世界造船界

本邦は第七位

[illegible]なり前々期に第三位であつた伊太利は戰前第四位に居つた和蘭は從前の米國の地位に代つて第五位となり米國は第六位、日本及英領は之に次ぎ、[illegible]伊太利[illegible]でもある、而して殆ど[illegible]外[illegible]無しに[illegible]通りである

	一九二三年十一月一日	一九一四年六月三十日
英國	[illegible]	[illegible]
獨逸	[illegible]	[illegible]
伊太利	[illegible]	[illegible]

日本　英領[illegible]英國及獨逸は戰前の地位を回復してゐるが米國は四位から六位に下がつ[illegible]

人事消息

[illegible]

水產總會

—第一日—

朝鮮水產會總會第一日は豫定の如く九日午前十一時から京城倶樂部に於て開催、西村殖產局長議長席に着き諸般の報告に次いで明年度豫算規約改正等の審議があつたが何れも終了を見ず十日も引續き開催する筈であるが當日は林部會長辭任の爲め其補缺選擧に付種々議論が生ずる模樣である

水先人試驗施行

十日附告示を以て大正十三年一月二十一日より大同江水先區水先人一名採用の爲め遞信局鎭南浦海事出張所に於いて水先人試驗を施行する旨公示さる

●京畿道消職員修養團組織　京畿道廳職員同志は修養團を組織し光化修養團と命名し八日午後三時から道廳構內に於て例會を開き國民體操心の力の諸唱感話等ありたる由

朝鮮事情宣傳班より

（高松に在る平井商工課長より本府宛著電）
十二月五日午後六時より兩部長、市長、市會議長、商業會議所會頭、各新聞代表者等を招待して懇談會を開く、六日午後六時より香川縣公會堂に於て朝鮮事情紹介の講演會を開く內務部長、縣會議員、市有力者をはじめ比較的有識階級に屬する男女約二千名の來聽あり七日松山に向ふ

神戸大阪直行　純客船　設備優秀
弘濟丸　噸數二千五百九十噸　十二月[illegible]日午後八時釜山出帆
近海郵船釜山代理店　大池源二

佐藤病院　電話四〇九番
院長　ドクトル　メヂチーネ　佐藤小五郎
入院應需

玄米　精米　詳細八十二月六日以降朝鮮官報ニアリ

毛糸店　エンゼル
京城南大門通二丁目（丁字屋隣）

天才に偉大なる榮養原素を有する蔘精を召せ
平和蘇鐵蔘園
京城府黃金町　電話本局一〇三〇番　振替一二三〇番

贊化病院
京城明治町一丁目　電話二四〇番
內科　小兒科
入院隨意　每日五名を限り施療す
醫學博士　古城憲治

京日案內
五號活字十五字詰五行一回壹圓五十錢　匿名ハ壹回每ニ弍拾錢增料金ハ前納ノ事

株券　金融　自九時至五時
日步安　簡單御便宜に取扱申上候　御照會次第御返信
明治町一ノ竹下　電話本局二一四〇番

恩給　年金　退隱料　扶助料　利子低　立替　公債及び賜金保管通帳　有價證券買入
京城古市町三五（電本局六九〇）　江州屋本店假營業所

御不用の書籍は是非弊店へ　時價以上高價に買ひます
本町二丁目（郵便所前）　寶邸堂　辻書店

中古　新古洋服破絹提供及價額低廉體裁優美は當店の誇りとす　御注文の求めに應ず
京城黃金町三（永樂町角）　馬渡洋服店

募集　本月中收益千圓資本必需の發明品。金僅少特に正月家庭向き　但し十二月午後四時迄面談
京城三坂通四一一　川本商會　電話八七六

貸家　崇一洞七八（洋室院前）　貸四十圓　敷地五百坪間數七　御希望の方は左に御來談下さい
京城西大門町二丁目三四　電話光化門二五〇　中山

特別欄

吃音矯正　冬休み中に實施致します　希望者は申込みあれ
元町二丁目二十三番地（郵便所裏）　緒方正雄

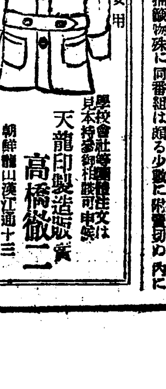
小說卸會
不景氣知らずの有利確實なる好副業は小說貸本
[illegible]を御勸め致します。百戶の村に知らずの貸本所は其附近住者の娛樂設備として當然有て好き必要の施設で決して無駄な贅澤物ではない。まして一層大きい市や町村ならば公益と民利の兩面から見ても相互に補益ある有趣味の仕事故。まだ同業者無き地は勿論有てでも其數の少い地は一層確實に『貸本店は樂で面白く婦人でも出來る』仕事です故此際早くおはじめて頂きたい。有望な地は今が開業の最好季です。開業希望の方は經營六法を詳かる說明書と在庫品目錄並に『出版月報』を呈す。▲大阪市南區三休橋筋谷町は大阪唯一の小說出版大卸問屋で。其特色は。在庫品種の多種と直の廉價で荷送の最快なるは論より證據試に取引して御振替大阪八七九番
樋口隆文舘

時計並貴金屬　糸岐商店
仁川本町　電話長三七番

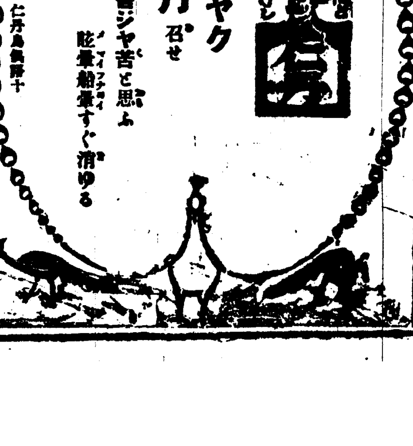
精米部新設
特等石抜白米　三圓三十錢
モチ白米　三圓三十錢
一斗以上配達致します
南大門外　齋藤商店
電本三二一六　三一一七

咲良喜の文化施設
一宴會の廣間も離れ座敷の小間も温暖心地よきこと此上無し
一料理は時代文化に順應し美味滋養實質本位
御宴會は『スチーム』の設備ある咲良喜へ
『スチーム』は每日焚いて居ります　特に勉强　薄利安値
咲良喜
旭町二丁目電話本局一八二八番

內科　小兒科　村上病院
院長　醫學士　村上龍藏
京城府永樂町一丁目（商品陳列館前）　電話自宅三五六七　病院六一三番

高等毛メリヤス編物
紳士子供女用　其他各種

學校會社等團體注文は見本持參御相談可申候
天龍印製造販賣　高橋徹二
朝鮮龍山漢江通十三　郵便局停留所前

來春甲子の福運
八十回　三萬圓　當り同番十通組百六十圓
同番組百五圓　簡易販賣　手附二十圓
[illegible]
大阪東區[illegible]　小尾兩替店　電話本局八五〇番



誤り易い冬の 姙婦の衞生
運動や食物は控目に 刺戟されることを避けよ

姙婦の最も注意すべきは飲食物であつて多くの婦人が姙娠すればその嗜好物は異つて來るが普通の

食物 なら何でも差支はないのである然し下痢を生じ易い飲物などはなるべく控へたが好い飲食物はアルコール性のものは絶對取してはならぬ果物は適度にたべると通じをよくする効能がある姙婦の時に秘便した時は果物をたべその効能がなかつた時には平野水などを飲んだが好い。ケシや唐辛子やわさびなども大量であると害をする場合もあるが食物にそへてたべる程度なら差支ないつまり普通の分量なら何をたべても好いのであるその身體に何等異狀のない時には普通に身體を動かして居て差支がない。身體の

勞働 は平生なれて居る程度なら差支はないが或は少しは控へ目にして居るのも好い。その人の事情に依るでもあらうが遠距離でない限りは朝夕適度な散歩をする事も勸めたいのである。殊に婦人は運動不足であるから出來るだけ運動の時間を作る樣にしたが好い乘物に乘つて好い惡いは一概には云へないことであるが長途の乘物は姙婦には好ましくない姙婦が高い處に手をあげたり爪立ちすることはよくないと昔から云はれてゐるがすべて下腹に力を入れるといふことはよくないのである

縫物 なども平生よりは少し控へ目にしたが好い冬季は殊にと運動不足になりがちであるから姙婦もつとめて運動することが必要である姙婦はなるべく紐のない着物を着る樣にしなければならないもし紐を結ぶ必要のある時には極めてゆるやかに結ぶ樣にしなければならない。冬季は身體がよくひえるものであるから、下腹腰、足などは冷やさぬやうに用心しなければならぬ

岩田 帶なども身體の溫度をたもつ上からはよいことであるが強くしめずゆるくまくやうにしなければならぬ。醫學上から云へば岩田帶の絶對的必要を認めないのであるが尤も度々お産して腹が緩んでゐるやうな人はなるべくゆるく帶をすることもよい。冬季は寒いからよく入浴する人があるが入浴するにしても浴後疲勞の甚だしい婦人はなるべく控目にして腰湯をしたり

溫泉 に入浴することは醫者に相談してからがよい。姙娠中には必ず秘便するものであつて、その療法としては運動したり果物をたべるのも好いが、何れにしても毎日確實に通じがあるやうにしなければならぬ、然し下痢した時などは放擲せず速かに醫者に相談したがよい。小水は姙娠の初期から分娩前まで頻りに催すものであるが痛みを感じないならば心配する事はない、肉眼で見て

小水 に濁りがあつたり又は小水する時に痛みを感ずる樣な事があつた時には、すぐに醫者に見て貰つて適當な手當をして貰ふことを怠つてはならぬ。姙娠中に精神の勞作を過度にすることはよくない。夜は十分に熟睡せねばならぬから昂奮させる濃い茶や濃いコーヒーを呑んではならぬ、小説などを讀み耽ることもよくない悲しいしらせ驚く樣なことは姙婦にはしらせぬ樣にせねばならぬ。芝居や活動や音樂會にゆくことはめまい

卒倒 する恐れがあるからなるべくゆかぬ樣にし火鉢を澤山置いた座敷に長く坐つてゐることもよくない。姙婦の衞生は冬季によく誤り易いからよく注意しなければならぬ。

日本婦人に多い 貧血症に就いて
症狀を輕視するな

素人が一口に貧血と云ふ内には色々の原因がありますから其原因を究めて夫々適當な養生法を守らねばなりません先づ手近な例は婦人病の爲に起る貧血であります頭が痛むとか

眩暈 がするとか又は何となく食事が進まぬとか便通が遠くなりブラ／＼してゐる内に顏色が次第に惡くなり血の氣がうせてくる此の時は必ず子宮が卵巣に故障がある。此の病氣は十四五から廿歳前後に起る本人は卵巣の故障などゝは夢にも思はぬ一度起ると再發し易く

病勢 が驕はれて來て平素甘い物嫌が急に甘黨となつたり怒り易くなつたり鬱ぎ込んだり俗に云ふヒステリー風になる又此の樣な症狀の人は月經不順を伴ひますから早く手當をしなければなりません其他貧血となる原因には初期の肺病痔疾十二指腸蟲肝臓や脾臓の如き血液を作る臓器に腫物の出來る病其他色々ありますが特に

境遇 の激變なども其一因となります即ち今迄非常に樂しかつた人が急に貧しい生活に入つた際など精神過勞で貧血を起します兎に角日本婦人は貧血を伴ひ易いのでありますから其症狀があつた

□震災後府下枝橋に出來た保護院の爺さん達がバラックの子供に分ける凧を張つて居ります。□

クリスマスの由來

もう師走に入つて人間の試練かと思はるゝ嚴しい寒さが窓の外に迫つて來た、がもう十五六日過ぎるとエス基督の敎えを遵る兒童達の爲めに種々のお土産を持つて窓から這入つて來ると言ふ傳説のあるサンタクロースのお爺さんがやつて來る基督降誕祭が來る、府内各敎會では折々當日の準備について苦心してゐるが貞洞日本基督敎會牧師秋月致氏は基督降誕祭の由來に就いて記者に語る

基督の降誕 した土地、聖パレスチナの至上祭であるこの日を以てクリストの生誕日を祝ふことにしてゐる、然しながら同地の十二月は雨期の最中で羊飼及牧者が夜中ベツレヘムの野外に生活する樣なことは考へられない、故に實際此日が耶蘇誕生の日であるか、何うかは疑はしい路加傳第二章に記載ある『アビアの班』に關する智識から推察して耶蘇の誕生を十月と言ふものがあるがこれも又確實な結論を得ることが出來ない、二十五日を一般に降誕祭としたのは第五世紀の頃のことで

アウガスチン は明らかに此日を降誕節であると言ひ、クリストムも亦凡そ十年前に西敎會から此の習慣が傳はつて來たことを述べてゐる樣である、五世紀以前は一月六日の公現節を耶蘇誕生の日として之を守つてゐた、今に一月六日を祝するのはアダムの創造せられたのは第六日であつたから第二のアダムに例らへらるゝ基督の誕生も亦六日でなければならぬと言ふ想像説に基いたもので素より根據があるではないが十二月の季節を祭るのは耶蘇誕生からずつと以前のことであるテロール敎授は共著『原始の敎化』に於て羅馬の冬至節は日神ミスラの崇拜と共に十二月廿五日に行はれたが二七三年アクレウアンは之を立てゝ祝日としたそして廿日は之れから『打ち勝たれ難き日の誕生日』といふ名を得た、第五世紀期に入つて

西敎會は 此日を採用して基督の誕生節としたが後東敎會でも之に倣つた樣であると言つてゐる、此の季節に關する習慣を研究すると、此の祝節の起源は例令天體に關係はないにしても異敎的であつたことは疑ひない樣である。

強い感化を與へる 子供の玩具
價値は利用にあり

東京女高師敎諭兼保姆　坂内みつ

子供の最も好きな友達は玩具であります。殊に兄弟を持たぬ子供には玩具が兄弟となり、友達となるものであります。玩具は子供に對して

強い感化 を與へるものでありますから、よく注意してその選定の方法を誤つてはなりません

それならばどんな標準が好いかと申しますと

一、きちんと出來上つたものよりも容易に構成し得られる者（積木、組立飛行機など）。

二、精巧なものよりは頑丈で容易に毀れぬもの（木製の玩具）

三、繼續して供給され易いもの（其の用具）

四、形はなるへく大きいもの。

五、利用する機會の多いもの。

六、色彩が美的で無害のもの。

七、子供の嗜好に適したもの。

など以上の條件を必要としますがそれも場合に依るのでありまして二人や三人の兄弟が家庭で遊ぶ場合と、多くの人々が集つて遊ぶ幼稚園や公園では自然その條件が違ふ譯であります。近頃兒童の問題がやかましく唱導されると同時に

玩具の研究 をなさる人が多くなつたことは、寔に喜ばしい現象でありますが、しかもこれはと思ふ玩具は尠い樣です。製造の上から、色彩の上から、賞讃すべきものはありましても子供の遊ぶ立場から見て、これはと首肯の出來るものが少いのは遺憾であります。申上げるまでもない樣に、子供は決して高價なものを喜ぶものではありません。目新しいもの、珍しいものを見れば、欲しいと要求しますけれど、それはその場限りで長續きはせず、すぐに毀すか、飽きるか、忘れるかするものです。で却つて簡單なものにして置くがよいのです。その代り

美的情操 を養ひ子供の心の奥深く潜んで居る藝術的要素を發成するためには、金錢を惜しまず。一流の繪畫に親しませ一流の音樂を聽かせる事は、忘れることの出來ない事であります。蓄音器などで低級なものを、子供に聽かせるのは禁物でありまして、なるべくならば、調子の高い藝術に接する機會を多く與へる樣にしなければなりません次に玩具を與へるならば、之に對する保存と利用とに注意せねばなりません、多くの人は設備することを知つて、利用することを知らないやうです。又保存する事を知つて利用する事を知りません。そのものゝ

價値は利用 して初めて現れるのでありまして、設備し保存して置くだけでは何の價値もないのであります。

それを考へずに、保存さへよくすれば仕末がよいとほめますが毀した時に、よく利用したとほめてやることを知らない方が多う御座います。尤も不仕末や亂暴をして破壞した時には、戒めてやらなければなりません。今日の樣に玩具とさへ云へば、手をはぶいて表面のみをよくして置く、粗製品が多いあり樣では保存しようとすれば、使はないで置くより他に道がないのでありますから幾年も保存して置く人には幾度利用なさいましたと聞かずには居られなくなります

子供に玩具 を與へたならば大人は此處に着目して利用することをすゝめねばなりません。

玩具ばかりでなく、何事にも設計し設備して保存する事は出來ますけれど、よく利用することは至難しいのであります。今日の樣に種々の玩具が容易く手に入る時代には、金さへあれば設備する事は出來ますが利用も保存もよくするといふことは、出來難いものであります。子供が玩具をほしいと要求する時買つてやつた玩具を子供が持つて居ない時に『この間買つてやつたのはどうしたのです』とすぐにたしなめる樣では、保存をつくる習慣にはなりますが、却つて利用の道をふさぐものでありますから、この點はよく注意しなければなりません

【訂正】一昨日此の文の見出を誤つて『民間飛行家の慘狀』を書いた記事の見出と差違へて居りましたので訂正致します。

傳書鳩

◇投稿歡迎…◇紙上の匿名は差支なきも別に住所氏名を明記する事◇中傷や筆者不明の投稿は採らず◇字體は明瞭に十五字詰五十行以内

愛するが故に　滋夫

本日の白雀子氏の平和を愛すの一文をみて餘りに淺薄なる考察に泣かざるを得ない。◇

人間の社會が平和を愛するが故に軍備の必要を認めぬ樣になると云ふ事は望ましい事である、所が吾々は平和を愛するが故に軍備もせなければならぬ事を悲しむ、人間が母胎から離れて此世の者となつた其初から自己を防禦する事も知り敵を打ち滅すと云ふ事も知つてゐた譯でも己を害せんとするものには徹底的の反抗をした氏は今の世が平和の世としてゐる裏面に恐ろしい毒矢があり鐵肉を辭でしつゝある狼の潜んでゐる事を知らずに。又氏は戰爭の勝負を論じない樣なときが到來する事を考へてゐるらしいが若し然うなるとその戰爭は何の爲のものであつたか解らなくなる論じないと云ふ事が始めから解つてゐたら戰ひの起らう筈がないではないか？◇

總べく世界と云ふものが一つになり習慣も言語も風俗も統一されて統御する人間も一人と云ふ事になり鮮人を鮮人と呼ばず中人を中人と呼ばぬ樣になり極めて無感情で社會先と云ふ事も考へぬ樣になり意氣地のないウスノロ許りの世になつたら自國發展と云ふ小事を考へず一つの世になつてしまふかも知れない、そうなればウスノロ連中は人間と呼べなくなるだらう。」◇

氏は今次の戰災に獻身的奉公をして下ざつた軍隊の功績が餘り大であつた爲めに人々が誤られ樣としてゐると嘆いてゐる。近次の如く幾分平安（大戰當時より）になつたとて軍隊を極度に輕視する事は字を始め敎師から習つたくせに獨學だとか動もすると先生を忘れてしまふのと同樣である。今日の平安を得たのも軍隊のお蔭である今日の平安を持續し得るのも軍隊のお蔭である此の先子々孫々に至る迄も矢張り軍隊のお加護を受けねばならぬと思ふ。氏の云ふ如く軍隊以外に組織的訓練を受けてゐなかつたゝめに軍隊のみが慈ふした立派な奉公が來たとするならば何處迄も軍隊と云ふものに吾々は敬意を表さなくてはならぬだらうに、あの際軍隊に代ふるに人類の意志を尊重した何ものかがあつたらより美しいかつたらうにと云ふてゐる、此處迄來ると氏は軍隊を忌むが爲に軍隊を厄介者視するのであつて社會的な寛容な見地からではないと云ふ事を如實に表してゐて誠に偏見な淺ましい事であると云ふ事になる。◇

戰後に愚生は云ふ氏は軍隊なしの平和を渇仰し武力なしの世を得んと事に心を盡いてゐる。余若輩なりと雖も人類史上にそうした時代は來らざるものと確心するまた來らざるが眞實であると思ふ世の若き人々の中で軍備ない平和を求めてゐる人があるかも知れぬが是は大なる誤りだと思ふ。兎に角吾人は平和を愛するが故に或程度の軍備を必要とするのである。

家庭覺帳
ショウウインドウの拭き方

別の方法でショウウインドウのガラスを磨いても、ぢきに曇つたり塵がかゝると跡形がついたりするが、揮發油パラフインを布につけて之で拭いて置けば大へん永い間奇麗にもてる。

公設市場値段（八日）

一十六寸	百匁	、一一〇
一長ウヅラ	同	、〇六〇
一丸ウヅラ	同	、〇八〇
一金時	同	、〇八〇
一黑豆	一升	、二五〇
一白大豆	同	、一八〇
一小豆（内地上）	百匁	、一〇〇
一同（朝鮮上）	一升	、三〇〇

中西テント　シート　天幕．雨覆．日覆製造販賣　M式巻上日覆製作所　京城驛前　カタログ進呈　合名會社 中西テント商會

内科小兒科　外科花柳病科　X光線科 電氣科　仁川宮町　松本醫院　電話三四五番

醫療器械及諸機械自家製作裝飾金具鍍金一式　京城本町二丁目五十三番地　開正舍工作所　實業銀行本町支店横突當　取次電話本局三九三六番

藥　勉強第一　親切本位　在庫豐富　出荷迅速　釜山辨天町一丁目　合資會社 大黑劑藥堂　電話長四〇五 三七一　振替京城四五六

浦崎商店　仁川府本町四丁目　電話 長五 長一 三〇〇 五八〇　營業 回漕、石炭、保險、沿岸航路　浦崎政吉　高柳武雄　福島喜三郎　井筒孝三　西山榮一　島繁松　伊秩恒吉　辻好政　森田勇作　中谷重職

合資會社 木村組　仁川府海岸町　電話三三〇一番　創立 明治四十一年三月　資本金 十二萬圓　營業 海運業　代表者 木村中一

株式會社 鬼頭兼次郎商店　仁川府內里　電話長六六二番　創立 大正八年四月　資本金二十四萬圓　營業 和洋雜貨、貿易商　代表者 鬼頭兼次郎

堀製鹽所　仁川府萬石町　電話一八五番

堀商會回漕部　仁川本町　電話長一〇番 八〇四番　創立 大正元年十二月　堀力太郎

朝鮮洋蠟製造所　仁川府松坂町二　電話三一四番　創立 明治四十四年十一月　河野竹之助

生田組石鹼工場　仁川府松坂町二　電話三一四番　創立 明治二十九年五月　營業 石鹼、愛敬石鹼、洋燭、洗濯石鹼製造　太田錠太

上城酒造場　仁川府花町　電話七五八番　創立 明治四十四年四月　營業 清酒寶月、襟寶正宗、謹釀白酒釀造　上城谷吉

吉岡酒造場　仁川府松坂町　電話八一二番　創立 明治三十九年十月　營業 清酒花翁、動寶、正宗、京之譽釀造　吉岡龜太

高野酒造場　仁川府新町　電話二四二番　創立 明治三十六年三月　營業 清酒大錦、壽春釀造　高野周三郎

高三酒造場　仁川府花町　電話四二二番　創立 大正五年九月　營業 清酒、通理の松、群鶴釀造　市原雅吉

宮崎酒造場　仁川府龍岡町　電話九二四番　創立 大正六年八月　營業 清酒、金菊、金正、黄金正宗　宮崎市作

鏡味酒造場　仁川府山根町　電話七二二番　創立 大正八年二月　營業 清酒、波劍、鏡錦、正宗釀造　鏡味常助

岸本醬油釀造場　仁川府寺町　電話二七〇番　創立 明治三十五年　岸本保之助

吉木醬油釀造場　仁川府敷島町　電話五二二番　創立 明治四十一年六月　吉木善介

豐田釀造場　仁川府花房町　電話六四六番　創立酒造業 大正五年九月　醬油釀造場 明治四十四年十月　營業 清酒、龍正宗、周防灘、金波釀造　豐田梅吉

仁川ラムネ製造會社　仁川府花町　電話八〇六番　營業 ラムネ、サイダ、製造業　代表者 平山松太郎

仁川學校組合會議員　仁川商業會議所評議員　中條榮藏

堀商會　仁川府海岸町　電話長一〇四番 八〇　回漕業　通關、運輸運送、製鹽　共同海上火災、帝國海上　東京火災、リパブル火災　保險會社代理店

仁川商業會議所　會頭 吉田秀次郎

仁川米豆取引所仲買人　㊁仲買店　松田慶之助　仁川海岸町　電話長二八 一八三　自宅山根町五四八

岩松堂書店　仁川宮町　電話九〇四番　營業 書籍　代表者 加藤孝明

川井田運送店　仁川本町　電話八〇番　營業 通關運送業　支店 京城南大門通五丁目 電話本局九七九番　川井田綱二郎

池末登一郎　仁川府海岸町　電話八〇七番　營業 漁具商

石川倉吉　仁川府海岸町　營業 漁具商

加來商店　仁川海岸町　電話長七番　加來榮太郎　營業 漁具商

岩本治郎　仁川府松林里　電話七六七番　營業 牛乳搾取販賣

福島組　仁川府本町　電話五三五番　營業 通關、運送業、解舟　仁川稅關構内出張所 電話五四二番　組長 大平友市

結城商店　仁川府仲町一丁目　電話一〇二三番　營業 原糖再製糖、販賣商　結城確次

村上履物商店（虎屋）　仁川府宮町　電話六一二番　村上貞市

村谷吉藏本店　仁川府本町　電話五六番　營業 船具、金物商　村谷吉藏

山田通關運送店　仁川府宮町　電話二四八番　營業 通關業、綿商　山田平作

朝日組本店　仁川本町　電話五二九番　營業 通關運送、解舟業　仁川稅關構内出張所 電話五一六番　支店 京城蓬來町 電話本局一一五九 同 六三四　川手今吉

朝日洋行　仁川府内里　電話一四二番　創立 明治四十二年十一月　營業 染料製造業　鬼頭漸

下田牧場　仁川府金谷里　電話七三五番　營業 牛乳、羊乳

三友商會　仁川府本町　電話六三九番　營業 綿絲布商

南方商店　仁川府本町　電話長一六六番　營業 諸雜貨卸商　南方竹次郎

仁川ハム製造所　仁川府松林里　電話七二四番　創立 大正四年九月　高橋丑太郎

松尾ハム製造所　仁川府新町　電話七二四番　創立 大正七年三月　松尾由松

野口商會　仁川府海岸町　電話長一七三四番　營業 回漕業　野口文一

増井運送店　仁川府花房町　電話長五三九 三〇番　營業 運送業　増井久吉

仁川松函組合（石油）　仁川府新町　電話七一五番

貿易商　株式會社 鬼頭兼次郎商店　仁川府內里　電話長一四二番 長六大番

㊟仲買店　仁川府海岸町三丁目一　電話長二七八番

仁川府海岸町　仁川穀物協會々員　米穀商 桑野良太郎　開業明治二十六年　自宅市外龍亭里　電話長三九番　電話七四二番

仁川府海岸町三　仁川米豆取引所仲買人　桑 健治　開業大正十二年九月十日　電話長三九番

金建は有名無實
華商は機會毎に銀建に乘替へ
兩建實施後の取引

【大連】大連取引所建値は去る十一月一日から金銀兩建に變更されて以來一ヶ月間の成績によれば現物取引は豆粕四千枚の取引ありたるのみで他は大豆粕、豆油、高粱、玉蜀黍、粟、青大豆、白眉大豆、小豆、胡麻、落花生瓜子、白小豆、黒豆、等全部銀建にて取引せられ內豆粕は三十四萬枚であつた又先物取引は大豆、豆粕、豆油、高粱の四品に限り二月限迄は何れも金建取引は銀建取引に比し出來高多數なるも三月限に至つては大豆のみ依然金建取引多數を占め豆粕、豆油、高粱は何れも金建皆無である以上は二月限迄の賣立が從來金建で行はれし爲め華商は機會毎に銀建に乘り換へ即ち金建に依つて買つた玉を銀建で賣立てゝ居るからである斯くて二月限迄の金建玉が手仕舞となりたる曉は必ずや全部銀建取引となり金建は將來有名無實となり了はるものと一般に觀測されて居る

不足議員補選

【三千浦】空前未曾有の紛糾裡に行はれた三千浦面協議員選擧は十名の定員に對し八名より當選者なく加ふるに三名の當選辭退者を出したるを以て結局五名の定員不足となり近く之が補缺選擧を行ふ筈だが面當局では目下十二月二日現在を以て新選擧人名簿作製中なれば選擧期日は多分明年一月二十日頃と觀測されてゐる

藥令市發展
助長市民大會

【大邱】既報の如く大邱の藥令市は一日から二十日間開市さるゝ事となつたが藥令市は約三百年の古い歷史を有し全鮮の漢藥材料は大邱府に集まり一ヶ年分の所要を充たす丈けの取引が行はるゝのであるけれども昨三年來一般經濟界の不況と金融の梗塞とは亦昨年の盛況を見る事が出來なくなつたから大邱府でも今年よりは相當に力瘤を入れる筈であるが當面の利害關係を有する南城町外四町の藥材商と飲食店の同志は大に藥令市の繁榮を助長する爲め七日午前十時から京町演藝館に於て市民大會を開いて藥令市の向上發展の爲に氣勢を擧げた

土地貸付料金減免

【安東縣】滿鐵安東地方區內に於ける官公所及各交番所並同署員住宅敷地の土地貸付料金を減免さるゝ主なる官公所及住宅敷地坪數月額は左の如し

▲領事館及同館員住宅三千八百十六坪、八十圓二十八錢▲安東警務署及各交番所並同署員住宅五千九百七十一坪、九十九圓九十七錢▲安東普通學校及同教員住宅二千十八坪、三十五圓三十三錢▲各寺院及基督教會堂二千八十三坪、四十八圓六十九錢▲安東商業會議所一千八百八十五坪、三十九圓九十七錢▲魚菜市場一千三百十五坪、三十二圓八十八錢▲公立學堂六百五十五坪、十六圓十七錢▲日本赤十字社安東委員支部事務所百七十八坪、三圓十一錢▲帝國在鄉軍人會安東縣分會百五十坪、二圓六十二錢▲安東縣郵便局百五十坪、二圓二錢

北鮮 出穀期と銀行

【淸津】淸津方面では穀物出廻期に入つた爲に當地の銀行たる鮮銀、殖銀、商銀の各支店は貸出緊縮の爲替の取組及內地送金制限等の處置は自然消滅の姿なり殊に送金關係は鮮銀、殖銀の兩行とも正式に各其本店より制限解除の通牒に接した

柞蠶の統一を計る
日華柞蠶協會設立
柞樹に有望な平北の山野を開放せよ
安東商議會頭 金井佐次氏談

今回名古屋に於て開催された全國商議聯合會出席並に日華柞蠶協會設立運動の爲め去月來東京大阪方面へ出張中であつた當地商議會頭金井佐次氏は所期の目的を達し去る二日歸安したが氏は該協會の運動經過並に安東柞蠶界の前途に就き左の如く語る（安東縣）

由來滿洲三大特產の一にして安東貿易品の大宗たる柞蠶絲が今や世界的商品として日本內地は勿論歐米各國市場に歡迎せられつゝあるは今更贅言を俟たないのであるが近時動きもすれば斯くの如く將來ある本品が兎角不振狀態に陷り其價も亦年々低落しつゝあるは獨り安東貿易の消長のみならず惹いては滿蒙開發上甚だ寒心に堪えないので數年之れが原因に就き精査の結果其飼育の不備にして生產不足の爲勢ひ粗製絲の混合となり遂には本品の前途に一大暗影を投ぜんとしつゝあるの形勢に鑑み前年來之が統一並に生產獎勵の一途として日華兩國當業者の統一機關を設置するとの急務なるを思ひ愈々今回當地當業者の同意を得て過般名古屋に於て開催の全國商議聯合會を好機とし臨席提案の結果滿場の贊同を得たので此機を逸せず本會に最も關係深き福井、鯖江、岐阜、前橋、桐生、足利等の各機業地並に大阪京都神戶下關門司等の各商業會議所の贊成調印を求め併して東京に於ては外務農商務等の要路に就き陳情せる結果漸く本會設立の主旨を贊せられ可及的便宜を與ふべき旨を宣言せられ漸く茲に來春を期し當地に於て大々的に創立大會を開催する筈である之が實現の目的を達するを得たので愈々勝の曉本品の前途は將に一大革新を促し併せて其聲價を擧げ得る事を確信するのである今試みに安東地方に於ける生產及び輸出狀態を見るに先づ柞蠶地としては蓋平縣、鳳城縣、遼陽縣、莊河縣、安東縣、岫巖縣等で其大部分は安東に集散し產額二千萬圓と稱されてゐるが多くは安東に於て製絲され唯一の仕向地とも見るべき福井其他に輸出されるものは年々僅に九千擔即ち二千擔以外に過ぎないのである如何に原料繭が不足であるかを證するに足るのである然るに最近奧地及び吉林方面でも徐々として斯業の發展を見る地勢上遠隔で到底當地市場の不足を補ふに足るか否やは聊か疑問である、要するに安東柞蠶の發達は原料繭の增出であつて如何にせば增殖し得るかである今之を安東の經濟圈內に見るときは既に柞林の前途に限りがあり又面積擴張に力を致さんとするも相當の保護獎勵を要するのであるが目下支那の現狀として果して實現可能であるかどうか之即ち本會を設立して以て斯業將來の確立を期する所以である實地調査する所によれば下流大孤山方面では最も飼育好適地として年五萬擔の產出を見るも大部分は直接芝罘方面に移出され安東の圈內とするには甚だ至難の問題である斯く論じ來つたならば果して安東柞蠶界の前途望みあるやを疑ふ人もあらんが吾々としては此の一縷の希望を安東を中心とした柞蠶界の前途は之れを朝鮮に囑目するのである即ち平安北道の面積の八割二百四十萬町歩は殆ど林野で內五萬乃至十萬町歩は之れを飼育地に充つるも差支なしとまで公稱されて居る元來平北の山野は頗る柞樹の栽培に適し其飼育成績の如き遙に滿洲の上位にある即ち平北の柞蠶を種繭として滿洲に於て秋蠶を飼育するときは[illegible]位に過ぎずして滿洲種は殆ど二三割の率を示すが如き明かに其優越を示して居る然るに未だに平北に於て斯業の發達を見ないのは土地の狀態に依るもので若し夫れ斯業が他の關係に依るもので日鮮兩人の入鮮飼育を許さん[illegible]か此の閑漠たる山野より生ずる額は蓋し少からざるものである尚且飼育適當たる地[illegible]は滿洲の柞蠶は變じて之れ朝鮮の柞蠶と改稱し得るに至る程朝鮮開發の一助たると共に所謂安東を中心とせる鮮滿柞蠶界は以て一新軸を開き得るや敢て難事でない

釜山滯貨處分陳情
商業會議所から門鐵局に交渉員派遣

【釜山】六日開會された釜山商業會議所役員會の議題となつた釜山埠頭の滯貨問題について種々協議された結果更に門鐵當局を中心として交渉を重ぬる事とし七日午前香椎會頭並に伊藤經三郎氏、花輪書記長等は門鐵局へ井谷依三郎氏等は門鐵釜山營業所を訪問一應の交渉を試みたが今回の滯貨は其因を內地に於ける鐵道輸送力の減退に起因するものに非ず同所としては之が緩和に對し十二分の努力を爲しつゝあり內地方面に於ての滯貨狀態が緩和せらるゝに於ては自然釜山に於ける滯貨處分も解決せらるゝ行き掛にあるので此の上の希望に對しては內地方面の緩和を待つ外なしとの回答を得たるを以て更に直接門司鐵道局に交渉の爲め伊藤氏、澁谷長藏兩氏及花輪書記長は七日夜釜山發門司に向つたが右につき花輪書記長は語る滯貨の原因は釜山營業所の言ふが如く復舊材料の輸送に起因してゐるので今直に之れを何う解決する途もあるまいと思ふが只釜山當業者の最も苦痛とする處は中繼貨物と自發貨物との差別取扱ひである營業所では中繼に優へらるゝが如く七分自發三分と言ふ樣な事は勿論取扱ひ者としては何等それに區別はないと言つて居るが中繼貨物に對しては貨主、運送店等の要求も隨分強硬であるので自發のものは他の船腹によつて輸出の途あるものとして中繼に重きを置くの傾きある事は否み難き處で釜山としても海運の便ある處に對しては無論他の船腹を利用して居るので荷主に於ても此點は止むを得ざるものとしてゐる只陸送によるべきものは陸送の已むを得ざるものゝみであるに拘らず中繼貨物の差別取扱をされ中繼貨物は積込の際にも寸暇の餘地がないので營業者の苦痛も一通りでない殊に歳末に際し何とも[illegible]狀態にあるのは實に苦痛とする處である云々

御趣旨徹底策

【大邱】慶北道に於ては國民精神の振作に關する詔書を下し賜ひしに對し聖旨の徹底を期せしむべく北道にては內務部長、警察部長の名を以て管內の府尹、郡守、警察署長に對し聖旨の徹底を期せしむべく通牒を發して置いたが澤田知事は一兩日中慶尙北道訓令を以て國民精神の振作に關する訓令を發する筈なるが是れに基き道社會課は時代の要求に應じて生活の改善、善良風俗を作興する目的の下に民風作興會を組織すべく目下計畫中であると

教員聯合研究會

【大邱】大邱府公立三小學校の聯合研究會を六日午前十時半より第三小學校に於て開會職員第三年の算術教授を同十一時半より職員第五年の讀方教授の參觀をなし午後一時より其批評會を開き各校の研究事項の發表ありて後高本大邱高等普通學校長は國語讀本を背景としたる國民文學及び我が國民性の長所短所と題する有益なる講演あり午後四時半散會した出席者は三小學校職員の外普通學校、小學校職員の參觀者を合せて約六十名あり非常の盛會であつた

朝鮮一の煙草工場
新工場の設備費二百萬圓
一年の製產實に十六億本

【大邱】朝鮮專賣局管內の煙草製造工場は現在、京城、平壤、全州、大邱の四ヶ所に於て製造して居るが現今での刻煙草は京城の工場で製造して居るのみで兩切は平壤及び京城、口付は京城、全州、及び大邱の三ヶ所に製造して居るが大正十二年末の全鮮の製造能率は兩切四十五億本、口附四十五億本と稱せられて居る、然るに去る大正十年七月より大邱支局に於いて工事に着手した新工場は總工費約二百萬圓を投じて全鮮第一の新式工場を建築中であつたが來年三月には愈々完成して作業を開始する豫定である、この新工場の生產力は中、兩切はボンサック式製造機械十四台を据え付けてあるが一臺一日の能率は約二十萬本であるから一日二百八十萬本、一ヶ年の作業日數を三百日と見て八億四千萬本の兩切が出來る勘定である大邱工場では主としてマコー、メープルの二種を造る計畫である、又口付は主として敷島朝日松風の三種を製造する筈であつて是に使用する機械は兩切式の八十四臺で一臺一日に三萬五千本を製造するから一日の製造能率は二百九十四萬本を製造し得る事となる、之れも三百日の作業日數と見て八億八千二百萬本を製造し得る勘定となる、大邱支局の舊工場では從來朝日、松風のみを製造してゐる、職工五百人を使用して居たが機械は舊式が十一臺足踏機械が五十臺あつて生產能率が一日百萬本一ヶ年三億本を製造して居るが新工場の作業開始と同時に舊工場は自然閉鎖となる譯であるから口付のみで約六億本兩切で八億四千萬本合計で約十六億本の製造能率の增加となる譯で朝鮮第一の大工場となる譯であるが、而して機械力の威力によつて約五倍の生產能率を有するに拘らず職工は現在の五百人で差支ない事となる相であるが以て機械を如何に活用するかゞ疑はれる

避難者朝郵取扱數

【釜山】關東震災罹災者で朝鮮へ避難して來た內鮮外人は既報の通り約八千人に達したが之れ等の罹災者の大多數は滿鐵の好意によつて鮮內は勿論滿洲へ輸送したが之れと相俟つて水路各地へ送り届けたのは朝鮮郵船である九月五日から十一月四日迄の二ヶ月間に朝郵釜山支店が無賃取扱つた數は左の通りで二百九十四名に上つて居る此の外直接東京から釜山迄無賃乘船者は七百九十八人に達して居る

下船地統營二人三千浦二人船津八人辰橋二人麗水二人長承浦八〇人麗水一一人高興六人水門浦一人莞島二人城山浦二人金寧二人山地一八人長生浦一人方魚津一人九龍浦一人平海三人三陟二人竹邊三人注文津三人

咸北沿岸の漁場數

【淸津】咸鏡北道の漁場數及び漁業數を調べて見ると大敷網七ヶ所、中著網七ヶ所、手繰網トロール漁區其他二十二ヶ所以上四十六ヶ所であるが總じて秋漁季は今年は比較的閑散であつた昨年に比して水揚高は二割五分乃至三割の減收を免れない狀態である

釜山府內會計檢査

【釜山】遞信局經理課長井上事務官、外五名は釜山各官署會計事務檢査の爲め七日來釜七、八兩日府廳の會計檢査をなし四日間釜山に滯在各官廳の會計檢査をなす筈である

同志會役員改選

實業同志會は三日役員改選をした（天安）

木浦對內貿易

【木浦】十一月中の木浦對內地貿易は移出七十五萬三千七百九十四圓移入四十五萬六千三百八十四圓合計百二十一萬〇百七十九圓で之を前年の同月に比すれば移出に於て十三萬六千圓移入に於て三萬六千餘圓の各增加であるから不景氣と言つても左まで悲觀した事はない

南鐵資金調達

【天安】京南鐵道幹部が鐵設資金調達に大活動をなし總督府當局に折衝を重ねつゝあるが內五十萬圓は成立し來る十五日頃受授の運びに至つたと

稅關道路改修

【釜山】釜山稅關の所管に屬する第一棧橋より第二棧橋に通ずる運搬道路は車馬の往來頻繁なる爲いくら手入をしても常に惡道たるを免れず殊に降雨の際の如きは泥濘膝を沒すると云ふ樣な有樣で運搬作業は勿論人の往復にも頗る不便を感ずるので稅關で釜山の運搬業者等からも屢々之が改修方を當局に懇請して居たが今回愈々根本的改修を試むる事となり既に工事を開始して居るが到底生やさしい改修では直に元の木阿彌となるので永久的施設として全部石疊道路とする由である工費は約四萬圓で十二年度中に竣工の豫定である

釜山に百箇所の防火壁築造計畫
十萬圓を投じ來年度に完成の筈

【釜山】釜山府の水道の給水不足は一箇年の中約三分の二は給水制限を見るの狀態で夫れが爲め釜山は常に火災防止の上に一大脅威を感ずるの已むを得ざる狀態に陷つて居る然も水道の根本的改善は少くとも二百萬乃至三百萬圓の經費を要し一朝一夕にして之が解決策を講ずる事は到底至難な事に屬するので差當り消防力の充實を計るため自動車ポンプ等に水管自動車の增設を試み夫れが爲め豫算一と稱せられて居た保險料の低減をさへ見るに至つたが尚火災防止に對する缺陷の一部を補ひ得るのみで斷水每に多大の不安を免れ得ない狀態にあるので此際防火壁の築造による外徹底せる方法なき處から目下釜山警察署で具體的の調査を進めてゐるが同署の計畫では調査完成の上は之を府に計り府の財政を以て實施困難なる場合は七萬府民の自覺を促しても之を完成せしめんとの心組らしく而して加々尾署長の大體案としては府內に於ける最も樞要地點にて且人家稠密の箇所及風位の關係から觀察せる風上等に最も需要を置き更に新に百箇所に防火壁を設くるに於ては略其目的に近き狀態たらしめ得べく而して二階建家屋及平家を打混じ平均一箇所一千圓を要するとして約十萬圓を以て完成せんとするもので之が完成の曉は少くとも現在の十倍位に消防力を擴大し得る事となり防火について稍安心の域に達せられ得べきのみならず府民直接の利害に關する事で假りに府內目貫の一箇所に火災起りたりとすれば一夜にして十萬圓位を燒失する事は譯も無き事なれば必ずや府民の贊同を得るに至るべきを以て萬難を排して大正十三年度內に之を完成せしむべく決意の下に著々調査進行中である

平南道路共進會

平南では明年三四月頃第一回の道路共進會を開催する事に略決定したが會長には米田知事副會長には渡邊內務部長、藤原警察部長幹事長には森田土木課長就任して目下計畫を進めてゐる、此の方法を講ずると各郡面が競爭的に自己管內道路を修築するので道路維持上頗る好結果を齎すのみならず從來の賦役制度が廢せられた今日では最も時機に適した施設であると

が株能當八氏會長に再選松本德次郎氏副會長に再選菊池佐三郎氏會計長に再選議員として上野正三郎、村上市五郎、箕田善武、寺尾治三郎、山路安太郎、近藤三平、三輪茂三郎、大野利誠、高橋俊雄、梶原猛太郎、田中鐵次郎の十一名當選した（天安）

成歡學管後任行惱

【成歡】成歡學校管理者並に學務委員會長たる慶野安太郎氏辭職後後任問題に就き當局も腐心して居るが第一候補千葉吉氏應ぜず石澤彌太郎、松牧塚長の兩氏は遠隔の地にありて三週後任者が止むを得ざる理由あり其許行き惱みの狀態である

納稅組合組織
率先して
吉村氏の美擧

【釜山】釜山府の納稅成績は例によつてあまり香ばしからぬ實績を示して居るが府の納稅成績の不良なのは必ずしも府民の名譽でもなく府政の將來にとりても府民の一大缺點を要すべき事であるので府では平素各町總代等に對しても納稅成績の刷新に努められたき旨を鼓吹して居るが未だ何等具體的施設を見るに至らなかつたが今回本町四丁目の總代吉村熊次郎氏は之が率先の第一步を印すべく附近有志を糾合して納稅組合を組織し十二月一日から愈々其實行に入る事となつたが恐らく之は釜山に於ける納稅組合の嚆矢たるべきもので府でも自發的此の行爲を激賞すると同時に他町洞に對しても此種計畫の勸誘に努め各方面とも之に倣起して漸次具體化せんとする傾向を誘致して居る

群山消防演習

群山消防組は六日午前九時から公園下廣場で消防演習を擧行した提燈落し、風船落し其他放水競技があつて後消防組員と警官は公會堂に集合野上署長の講評訓示、國宗府尹の訓示、光富小頭の挨拶等があつて散會した（群山）

教員懇話會

大邱府內の中等學校及び官公立各學校職員及び道廳府廳學事關係者を以て組織する第二回教員懇話會を來る十六日午後一時より田町樂天に於て忘年會を兼ねて開會各種の餘興あるべしと（大邱）

地方人事

▲荒木京南支配人　六日京城より歸社（天安）
▲立川京南理事　七日社用にて東上（天安）
▲松井大邱府尹　京城へ出張中の處八日午前歸任（大邱）
▲田中監察官　八日退南（鎭南浦）
▲伊關郡守氏（大田郡守）六日鎭城に出張（大田）

高杉昇商店　仁川海岸町　回漕部　貿易部　保險部　三橫洋酒店　河合律三郎　皆川重吉　久保田米二　三木幹治

朝鮮繩叺株式會社　仁川出張所　仁川府本町　電話長七二五番　主任　淺川辰三

仁川屋精米所　仁川府仲町　電話長三四四番　安井鐵次郎

仁港水先內案內者　仁川府山手町　島崎彥次郎

楢崎辰之助　仁川宮町　電話一四四　五二〇　創立　明治三十八年　營業　木材販賣、木材建築、請負業　店主　楢崎辰之助　工事主任技師　濱田源治　工事助手　新宅慶信　木材販賣部主任　神崎美喜造

三業組合深堀商店　仁川府宮町三三　電話七四〇番　創立　大正拾貳年九月　營業　米穀商　深堀清吉　進藤直次　福田皈一

澁川寫眞材料店　仁川府宮町　電話二二二番　店主　澁川常次郎

米雜穀商　仁川府海岸通二丁目　電話二〇二　創立　大正九年　杉野榮八

合名會社糸岐商店　仁川府本町四丁目　電話三七〇番　創立　大正十一年六月　營業　貴金屬、時計商　業務執行社員　糸岐平藏

青島茶舖　仁川府宮町　電話七〇九番　營業　茶商　青島細作

牛島商店　仁川府外里　營業　日鮮雜貨、提灯雨傘商　牛島嘉太郎

德本金物店　仁川府本町　電話四二七番　德本定一

力武精米所　仁川府濱町　電話三六二番　創立　明治三十七年三月　營業　籾摺、精米業　輸出先　大阪地方　力武嘉次郎

齋藤精米所　仁川府萬石町　電話長八五五　二三六番　創立　大正九年九月　營業　籾摺、精米業　輸出先　大阪地方　代表者　田邊增雄

深見釀造場　仁川龍岡町　電話一四八番　創立　明治三十八年十月　營業　清酒、醬油正宗、誠藥、神の森、忠誠、金杯正宗、釀造販賣　販路　滿洲、朝鮮、青島　支店　京城、開城　取次店　大連、奉天、撫順、青島　深見虎市　高祖德二　細見幸之進　京城支店　深見久一　笠本源次　開城支店　中島福太

木村商店　仁川府海岸町　電話長四〇三番　營業　米雜穀商　木村傳三郎

今井商店　仁川府海岸町　電話長八〇九番　營業　米雜穀商、繩叺　今井嘉三

大和組　仁川府仲町　電話長五三八番　營業　運送、解舟業　廣池亭四郎

仁川米豆取引所仲買人　(マ)廣澤正次郎　電話六五、七〇、一六〇　電略（〇マ）又は（マ）

米雜穀貿易肥料賣買委託　(マ)廣澤正次郎　仁川宮町二丁目　電話長三〇七番

仁川穀物協會　仁川府港町　協會事務所　電話三一二　協會內市場專用　同　四三二　同　審査部　同　六二

柴田牧場　富川郡多朱面　電話一〇〇二番　營業　牛乳搾取販賣

田中回漕店　仁川府本町　電話二五九　營業　回漕業　田中作二

一心組　仁川府本町　電話七二一番　營業　運送業　長谷本仁三郎

中條運送店　仁川府花房町　電話長六三〇番　營業　運送業　中條榮藏

北島藥店　仁川府本町　電話長二三四番　營業　藥種商　北島得三

松屋吳服店　仁川府本町　電話八二番　營業　吳服商　代表者　塚本定吉

山本吳服店　仁川府仲町　電話一四六番　營業　吳服商　山本惣左衞門

合名會社大湖屋　仁川府宮町　電話三六四番　營業　吳服商　代表社員　西堀安藏

福田吳服店　仁川府仲町　電話八一〇番　營業　吳服商　川津眞彥

門畑商店　仁川府港町　電話一三六番　營業　穀物貿易商　門畑喜八郎

具昌組　仁川府龍里　電話二二二番　營業　穀物貿易商

園田疊表部　仁川府仲町　電話　番　營業　疊表販賣商

園田精米所　仁川府花房町　電話三五四番　創立　大正元年一月　園田助五郎

坂田支店　仁川府新町　電話六一九番　營業　雜貨卸商　坂田爲一

村谷勘一商店　仁川府本町　電話一二〇番　營業　金物商　村谷勘一

內田商店　仁川府山手町　電話一二九番　營業　鋼鐵、金物商　內田英市

松本商店　仁川府宮町二〇　電話八一五番　營業　米雜穀、肥料、土管販賣　松本要五郎

朝鮮精米株式會社　仁川支店　仁川府濱町　電話三五、九二五番　創立　大正七年十月　資本金　五十萬圓　營業　籾摺精米業　輸出先　大阪、其他　社長　天日常次郎　專務取締役　小笠原儀雄　主任　三戶守三

朝鮮精米株式會社　仁川府濱町二二　仁川支店　電話長三二五、九二五番

仁川府宮町三三　◎三業組合穀物取次店　深堀商店　電話長七四〇番　發電略號（フ）（フカ）

仁川府本町三丁目　小林仲買店　電話長一〇七番　長一五八番　長一五九番　七二〇番

仁川宮町　澁川寫眞材料店　電話三二二番　振替一三七七番　◇現像、燒付、引延し等丁寧親切迅速にいたします◇　仁川寫眞俱樂部　仁川宮町澁川商店內

齋藤精米所　仁川萬石町　電話長二三六番

不況のドン底に喘ぐ

「彼等の一日の生活」

【その五…西大門刑務所の鐵窓から】

煉瓦で娑婆と隔ててゐるが 社會の風潮は壁を通して獄舍に來る

古賀典獄は數島の吹鐵を窓に埋めて話を續く

『只今は午前七時の起床である起床と同時に洗面して朝食を濟まし午前八時から作業に就くことになつてゐる、食事は大豆三分粟が六分米が一分の混合したものを蒸氣で炊爨するお米はほんの申譯ばかりだが非常に美味いさうである、一人一日當り一錢十四錢の賄である、八時から同監の二人宛が腰から腰へ鐵鎖で括られて作業場にゆく、土工、煉瓦積、大工、左官、雜役と多くは刑務所の建築に從事し、京城刑務所から煉瓦を運搬してゐる囚人もある

◇

女囚は久留米絣や全鮮の在監囚人の着る衣服の材料になる大巾の織物を織る機械紡織をしてゐる、一臺で一日大巾の反物七反を織出すさうで二十臺の機械で織つてゐる久留米絣は久留米の織元國武商店から織るばかりにした材料を送つて來て全鮮の刑務所の女囚が織つてゐるが今では殆ど刑務所に在監する女囚の唯一の仕事になつてゐる

◇

彼等は數食の若干を除く外は終日勞役の休息も與へられず、看守に見守られて犯せる罪の償をしなければならぬ、目下囚人の手で建てゝゐるのは刑務所本館は既に出來上り今では倉庫、炊事場、監房等の建築を急いでゐる、囚人とは言ひながら自ら身を縛る獄舍を彼等自らが築く考へて見ると天の寓意か、運命の惡戯か隨分皮肉である。一日の苦役を終えた

◇

彼等は午後五時になると看守に率ひられて監房に歸つて來る、什麼で人員の點檢を受け入浴を濟まし食事を濟まして午後八時就寢する年に與へらるゝ着物はその時折に違ふが冬期は綿絣、袷、綿入の三枚で今では綿絣の上に綿入を着て作業してゐる

◇

現在の囚人は非常に溫なしい、實際內地の在監囚人よりも遙かに溫なしい、煉瓦で娑婆と隔絕してゐるが囚人の出入りが頻繁で矢張社會の風潮は染み込んで來る、萬歲騷ぎの當時在監囚人の間には隨分不穩な言動をするものがあり看守を手古摺らした相であるが內地でも彼の勞働運動の盛んな頃よく監房內で革命歌を高唱して騷がせたものである、が最近ではちつともそんなことがなくなつた

◇

犯罪の動機に就ては個人としては隨分氣の毒なのがある、中にも累犯者に多い、人間が一度何かの過失から罪を得て刑務所の門をくゞると彼等は自ら犯した罪の償に苦役を果たして歸つて來ると、社會では彼等に『前科者』なる名稱を與へて彼等が職業に就いてゐても別途に待遇する、社會人の彼等の上に注ぐ眼に溫情がなく冷いまゝよと彼等は自暴自棄に陷つて再び三たび同じ罪を繰返し遂には救ひ得ざる人間に墮されて了ふことが再三である、この點は一般社會の心ある方の考慮を願度いことである

四溫日和の南山

開校した永興學校

『感化院』の三字はヌキ

すぐれた風光と完備した建物 願はくば「えゝ子學校」となれ

朝鮮總督府社會事業の一として朝鮮感化院令に依り、新設された朝鮮最初にして然も唯一である少年感化院永興學校は、五日齋藤總督親しく臨場の下に盛大な開校式を擧行した

◇

永興灣は元の永興灣防備隊の跡で其の儘で建物の如き眞に堂々たるものである校舍の入口の看板は『朝鮮總督府永興學校』となつて居て『感化院』の文字は使つてない、監獄すら刑務所と改名された今日だ、チョットした事であるけれ共非常に心持よく感じられる

◇

學校から見渡すと第一に自然の環境がよい南東は漫々油の如き海に面し北西は屏風の如き山を負うて冬暖かく夏涼しく構內には幾百株となく櫻樹をこきまぜて植ゑ付けられ背後の山には松翠滴る許りに校を交へて居る、其櫻の花盛りには遠く元山から一團を攜へて其勝を探る者多く遊覽地として絕好の場所であつた由である、建物は流石に海軍防備隊として設營せられたモノとして完備せざるモノはなく俗塵を離るゝ事遠く眞に感化事業の實施地としては間然する處のない理想郷である。誰かが永興學校は『良エ子學校である』と地口つて居たが、願はくば此の語誠をなして眞に『良エ子學校』たらむ事を祈らざるを得ない

◇

特に一種の羨望を以つて見たのは寄宿舍と云はず敎室と云はず立派なペーチカの設備されてある事であつた、全道如何なる學校にも斯くの如く保溫設備の完全なものは他に一つもあるまい尙ほ京城所在の學校は知らず地方生徒の幸福蓋し甚大である、尙ほ此の學校にして其の開校式に當り總督を初め局長、知事等斯く多數の貴賓の臨席を見た事も他に多くの例を見まい、これ總督府が感化事業即ち本校の施設に對し如何に深き注意を拂つて居るかと言ふ證左であらねばならぬ

◇

環境の秀あり總督府の熱心あり加ふるに伊藤校長は當世稀に見る精神界の偉人であると聞く、要素は二拍子も三拍子も揃つて居るのである、永興學校が良エ子學校として眞價を發揮し來るのも蓋し單に理想のみではあるまい(元山)

新次官 竹內さん

電話の改良で男を上げて

田農相に認められた人 朝鮮では遞信局長

七日の閣議で農商務次官の更迭を決定し岡本英太郎氏が農商務次官を免ぜられて臺灣總督府遞信局長の竹內友治郎氏が農商務次官に任ぜられたことは既報の通りであるが竹內氏は人も知る如く大正六年以來田さんの知遇を受けた人であるから田さんが臺灣を去つて內地に入れば後を追うて內地に歸るのは寧ろ自然の數といつてもよからう、いま田さんと竹內氏との關係のお話しを記すと竹內氏は元樺太廳の拓殖部長であつたが例の平岡長官事件に連座して大正三年の暮に東京へ歸つて以來無祿の浪人として空しく歲月を送り寺內內閣の成立して居たが大正六年の春頃或る紹介者があつて時の遞相田健治郎氏に渡りをつけ入つて東部遞信局長の椅子を占めたところが恰も好し

當時東京の電話は非常に成績が惡くて前任者時代には非難百出到底收拾する能はざる狀況にあつたのを氏が入つて以來鬼生の腕を振つてこれが改良に努めたので成績大に見るべきものがあつた此功績は深く田遞相の頭上に刻まれたので認められた第一歩であるところ、大正七年に內閣が交迭したので田氏も暫く閑地につくことになつた其後竹內氏は大正九年の夏持地氏の後を襲ふて朝鮮總督府遞信局長に轉じた爾來二ケ年餘專ら朝鮮遞信事業殊に東京で鍛へた覺えの腕を以て電話事業の爲めに盡しこれまた大いに見るべきものあり現在の中央電話局が生れたのも氏の力與つて大なるものがある併し氏は矢張元知遇を受けた田さんの傍に居ることを以て有利とし田さんが臺灣に總督たるの故を以て再三交渉の結果遂に昨年十一月臺灣に渡つて遞信局長となつたのであるに今度田さんが臺灣を去つて再び內閣に入り農商務大臣の椅子を占めたので取殘された氏は水に離れた魚の如く大に悲觀して居たが田さんも氏を離すことを惜み終に今回の任命を見るに至つたのである竹內氏幸ひに健在なれ

・平安丸立往生 舵機を破損

朝鮮郵船會社の所有汽船平安丸(總噸數千五百八十噸)は七日午後一時仁川船渠を出港の際岸壁に衝突し舵機を破損したので應急修理の上出港することになつたが幸ひにして乘員には何等の怪我もなかつたと

自殺と判明

南山の怪死體

八日夕刊所報=府內南山國師堂附近の怪死體事件に就き所轄本町署は何しろ場所が人里離れた事と死體に外傷なきことより益々不審を抱き時節柄他殺ではないかと此旨を京城地方法院に急報し鄭檢事、本町署司法主任渡邊警部外刑事數名は長谷川警察醫を隨へて現場に出張し再調査を行ふたが死體は更に外傷を認めず丈は五尺三寸丸顏で頰骨高く五分刈りの內地人男で遺留品としては現金十錢の外中山の認印あり尙シャツには洗濯屋の山田と云ふ印あり死體は長和警察醫執刀の下に現場で解剖に附した結果藥物性の毒藥を嚥下し自殺を遂げたものと判明し死體は直に府廳に引渡した

巡洋艦「神通」 進水式擧行

川崎造船所にて建造中の二等巡洋艦『神通』の進水式は八日午前八時同所船渠で擧行され加藤侍從武官、財部海相、安保艦政本部長、鈴木艦政本部第四部長、鈴木鎭守府司令長官等臨席萬歲聲裡に八時十分式を終つた、同艦は排水量五、五九五噸、速力三三浬長さ五〇〇呎、幅四六呎一〇吋備砲一四糎七門同八糎二門である(神戶電報)

鴨志田と本多は非常の場合 罪になる事を知らなかつた

平井は證據不充分だから無罪

甘粕事件判決の理由

甘粕以下判決理由の綱概次の如し(最初に公判延に於て聽取されたる犯罪理由を詳述した上)鴨志田、本多は甘粕が大杉殺害の際同室外の廊下に出て之が見張を爲したり次で野枝に對しては甘粕森共謀の上正彥自ら手を下す事に決したり次に宗一については兩名何れも手を下すを欲せず部下の上等兵をして之に當らしむる事に決し安五郎重雄に宗一を殺すべき旨森より命令せり其後甘粕も亦其殺害を行ふべき旨指示し兩名は非常の場合其の犯罪たる事を推知せずして直ちに之に服從したり之を法律に照すに甘粕森の大杉野枝殺害の處爲並に上等兵をして宗一を殺害せしめたる處爲は各刑法第六十條第百九十九條に該當するを以て正彥は十年鴨次郎に三年の懲役に處し兩上等兵の處爲は犯罪となるべき事實を知らずして犯したるものにて罪を犯す意なき行爲なるを以て各刑法第三八條第一項前段陸軍軍法會議法第四〇三條に則り處分すべく被告平井が野枝及宗一の殺害せらるゝに際し其情を知りて之が見張を爲したりとの口訴事實については被告が現場附近に居合せたる事實は明かなるも其の情を知りて見張を爲したる點に於て之を認むべき證據充分ならざるを以て陸軍軍法會議法第四〇三條に據り同被告に對し無罪を言渡すべきものとす(東京電報)

言渡の刹那!

落淚した甘粕

嬉しさにペコ〱の三人

八日午前十時甘粕等に對する判決を岩倉判士長が朗々と讀み上げるに甘粕大尉以下は總て起立して之を聽取してゐたが流石の甘粕も『懲役十年に處す』と云はれた時には頭をガクリと下げてハラ〱と落淚してゐた森曹長は三年を言渡されて其意外に輕きに驚いたらしく平井、鴨志田、本多の三人は無罪と云ふ判決を全く意外としたらしく無暗にペコ〱と頭を下げて嬉しさに堪へないと云ふ表情をしてゐたらしく判士長の方を暫く仰ぎ見てゐたが別に申立る所もなく淚に濡れた顏を其まゝ被告人の控室の方に首垂れつゝ靜かに入つて姿を法延から消えた(東京電報)

岩倉判士長に草履

傍聽席から投付ける

八日午前十時岩倉判士長が甘粕大尉以下に對する判決を讀み上げるや以前から甘粕に對し非常に同情を寄せて公判を傍聽して居た彼の勞働中尉吉司俊夫は突如として傍聽席の中央に立上がり『甘粕大尉に同情する、武士道は腐つた』等と罵倒した態度を以て叫び續けたので衛兵は之を廷外に連れ出して衛兵所に送つたが床司は足袋跣足でワーッと泣き出し衛兵を持ち餘して居た尙此の外に二、三の傍聽人は判士長を罵倒して居たが次に岩倉判士長が甘粕以下に對して判決の言渡を爲した刹那突然傍聽席から判士長を呼びながら草履を判士長に投付けた者があつたが直ちに憲兵に捕へられた

名判決

某辯護士談

甘粕以下の判決に甘粕森の二人が服罪するや否や不服であるが辯護士側では左の如く語つて居る

自分は此の判決を至當だと思ふ何となれば甘粕は兇行の人命令者は甘粕であり甘粕の陳述と法延で明瞭にして居る甘粕としては部下から罪人の出るのは甚だ心外の點であり此の點に就ては充分彼の心情を酌んでやらねばならぬのであつたが判士長が此の點を參酌して甘粕に十年を課したのは順序として良い處を狙つたものだと思ふ而して森

看守の妻

大金窃取

銀行で一萬圓

高知市外小松坂村高知刑務所看守島村藤松の妻朝子(二)は七日午後四時頃市內本町筋四國銀行支店に於て同本店に送らんとしてゐた現金小切手取交ぜ一萬二千圓を窃取し自宅に持歸り簞笥の中に隱匿した事發覺し高知警察署に引致取調べ中であるが同人は縣立女學校卒業生で曾て四國銀行に事務員を勤めて居つた事があるが目下妊娠中である(高知電報)

替へ玉を使つて 保險金詐取を企つ

外交員や區長が結托して 重病患者を探しては契約

水原郡陰德面新南里一三五有隣生命保險會社外交員趙乃德(三)同郡同面同里六四八鄭鎭九(四)同郡同面同一三二區長朱起萬(三〇)の三名は共謀して保險金を騙取せんことを企て本年四月頃宋起萬の叔母なる水原郡陰德面龍項里李正澤の妻金季年(七〇)が腹部に腫れ物が出來て重患であるのを知り醫師の診斷には難治なる女の婿金玉をつかつて五千圓の養老保險に加入させることとし其受取人には同類の者の名を以てし同女が死ぬるのを待つてゐた、そして引續き重病患者を探してゐる中同郡雙林面松林里の鄭千圓の養老保險が危篤であるのを奇貨とし三千圓の養老保險に加入せしめた外に他の一名にも例の手前で保險を附してゐた、越えて同年十月初旬前記の季年が仲々死なぬので之を死亡したる如く裝ふ爲に關係者の印鑑及文書を僞造して五千圓を騙取せんと企てた事が最近水原署に判り一網打盡に檢擧された

前非を誨ゆ

玉喜の主人 府尹へ謝罪

既報=滯納處分に赴いた京城府宇都宮書記を毆打し公務執行妨害の廉で檢事局に送られた本町二丁目料亭玉喜事岡山タマ內縁の夫早川梅吉(五)は其後前非を悔ひ將來公課の納入を怠らず謝罪する旨を府廳に申出たので府尹より同人に對し寛大な處置を願ふ旨八日本町署へ願ひ出した

囚人の兄から

二百圓を詐取

當時府內仁寺洞一〇七番地居住秋田縣由里郡生れ詐欺前科一犯佐藤勇兵衛(三〇)は永登浦刑務所に入獄中知り合となつた傷害犯中田某が病氣危篤の旨を中田の郷里の實兄に通知現金二百圓をウマ〱と詐取してゐた處を八日晚本町署刑事に逮捕された

●肺結核及呼吸器病に特に効果ある獨逸製滋養強壯劑

グヤコール製劑は凡て肺結核に効果があるが腸藥に斷したり、副作用がある者が多い、バイエル會社のグヤコーゼなる滋養強壯劑は滋養劑として有名なソマトーゼ液狀に無害性グヤコールカルチウム鹽と食慾催進の作用あるエレキシールで加有含有せしめたものでカルチウムも含んでゐるから、肺結核、呼吸器疾患慢性胃腸病者には持は適した滋養強壯劑である、多數の醫大家が實驗報告して確かに良いと言つてゐる

分島に懲役二年

外三名に一年の求刑

國粹會事件の公判 判決言渡は來る十二日

八日夕刊所報=國粹會事件たる分島周次郎外三名に係る公判は八日午后一時五十分より續行、小野坂、東、神田の順序に事實の訊問に入る、各被告は孰れも神妙に涙を浮べて氏を傷害した事實を自白し、一瀉千里に訊問は進んで平山檢事の論告に移つた『被告等四名は白晝大道に於いて兇器を弄して人を傷けたる事は官憲を蔑にした行爲である、しかも國粹會なるものは社會から非がある度に直接行動に出ずるものと誤解されてゐる、被告等の此度の行爲は誤解を裏書したやうなものである、此意味から云つても被告等を重く處分する必要があるのである、本職は分島に五年他の被告に三年づゝの求刑をするつもりであつたが被害者たる渡邊定一郎から誤解の爲めに遣つた事であるから寬大な處罰を仰ぎたいと云ふ嘆願書が出てゐるから此點を酌量して分島に懲役二年他の被告に各懲役一年を求刑する』と條理整然たる論告をなす、溝端辯護士は『被告分島の行爲は感情から押て同情すべき點があるから酌量して戴きたい』と辯論して口を噤む、次に中田辯護士は立つて『國粹會は俠客道を根眼とされてゐる、勢を揚げ彈を挽く手段として直接行動に出づることが當然なりと誤解されてゐる、其處に惡思の顯れたいと思ふのである、先般奈良に起つた國粹會と水平社との大騷動の如きは悲しい死傷者を出したに拘らず一名の犯罪者を出さなかつたではないか、この事件の如きも手打ちとなるべき事案である』と四十分に亙つて熱烈な辯論を擧げ辯論したが此の間各被告は淚をポロ〱と流して居た判決言渡は來る十一日

陸軍火藥庫爆發

物凄い光景=三棟燒失 死傷者もある見込

八日拂曉東京府下大島町陸軍東京兵器支廠所內の火藥庫に突然爆發し爾後數時間後から後からと爆發を續け火柱は天に沖し紅焰濛々を掩ひ慘憺云はんかたなく其爆聲は北數町四方に亘り震駭した爆音が轟くと共に火災起り爆死は四方に飛散し附近民家も危險に瀕したが漸くにして鎭火した原因は目下不明である損害は百四十坪の建物三棟を燒失し詳細取調べ中であるが其他多少の死傷者ある見込である(東京電報)

●那須司令官忘年會 那須憲兵隊司令官は八日午後六時から旭町料亭に司令部出入の新聞通信記者を招待し忘年會を催した

京城名物 文化まんぢう 京城本町二丁目 御用は電話本局三〇七七番

復興を=急げ!!!精力と腦力

生殖器機能衰退

腦病、神經衰弱 者の爲に

戶塚醫學博士方劑「トツカピン」

忘るゝ勿れ—一回一錠—

東京は前代未聞の大震火災突發—三百年の文化も明治盛大の面影も、數時間の中に焦土に化したれども、今や復興の萌芽は勃々として隨處に擡頭しつゝあり、吾丁子堂藥房も、銀座第一營業所、芝第二營業所共類燒したれども、幸に市外製藥工場は無事なる得たれば、「トツカピン」の御註文に應ずるに毫も差支なく、早速銀座新肴町の燒跡に半永久的建築をなし、帝都復興の第一線に立て活動して居りますから、全國患者諸氏は、「トツカピン」に依て、精力腦力を、衰弱より旺盛へ恰も燒滅せる東京が復興するが如く、驚ろくべき勢を以て復興して下さい。

腦病 神經衰弱

頭が重くボンヤリして氣が鬱ぐ
根氣薄く身體ダルク怠惰になる
物事を忘れ易く又考が散亂する
取越苦勞して勇氣決斷力が鈍る
逆上、頭痛、耳鳴、眩暈、動悸
眠むたい癖に夜分眠むられない
感情過敏になり又短氣になる、

生殖器 機能衰弱

遺精は無意識に精液を漏出する
夢精は艷夢を見て精液を漏らす
早漏は滿足ならぬ內早漏れする
陰萎は局部の筋肉が緊張しない
性慾減退は性本能が早老に赴く
感覺減少の症は特に婦人に多い
手淫は妻帶してから後悔となる
房事過度は精力が疲弊し缺乏す

◎減退より…增進へ

戶塚醫學博士方劑『トツカピン』は高貴藥にして、一回の服用僅に一錠、而も効力驚異的確、本劑特長の強精健康素は、心身過勞、房事過度、手淫による人體の虛脫を補ひ回復し、腦髓を始め全身神經組織中の有害疲勞物質を排除し、新陳代謝的に新たなる精分を補給し、腦の中樞神經より生殖器の末梢神經に至るまで復活强健ならしめ、微妙なる生機を發潮たらしめ、同時に頭を輕くし、爽快ならしめ、記憶力、思考力を增進し、精力を充實して人生無上の幸福を多大ならしむる科學的奏効と實驗者の稱讃を經たる問題の文化的名藥である。健康男女も衰弱防止、抵抗力養成、殊に精力、腦力の增殖劑として常に本劑を服用するは、生存競爭に優勝成功し人生の幸福を增進する秘訣である。

戶塚醫學博士方劑『トツカピン』 價藥 二十五錠金參圓(試用分) 五十錠五圓 百錠拾圓 二百八十錠廿圓(大德用) 一用益健に 一回一錠 一日三回

發賣元 東京銀座新肴町八番地 丁子堂藥房 電話京橋 五五一番 特長四六四番 振替東京 七三二一番

特約店

東京、大阪、三越、白木、藥品部
東京 大木 神田鍋町 玉屋 日本橋戶物町 中田 日本橋通二丁目 福井 神田橋本町 玉置文次郎 兩國
大阪 高橋 博勞町 丹平 平野町 小林 西區京町 賣藥會社 西區土佐堀
京都 田中 柳馬場 川杉 富之小路 宮秋 三條河原町 奧村 西堀川町
名古屋 小林 中區廣小路 荒川 東區京町 阪田 東區京町 平野 西區新道町
橫濱、櫻井 伊勢崎町 清家 松影町

◉全國各地海外到る所の有名藥店にあり
▲品切等の地は直接發賣元へ △前金註文 送料不要 △代金引替 送料實費=個人名義で密送す=

災後の戀（十二）

上司小劍

挿畫　伊東深水筆

紅蓮（十二）

光多と花枝とは、母家の階下座敷の、雨戸を開けたまゝにして、いざと言へばすぐ逃げ出せるところへ、床を敷いて貰つて、枕を並べて横になつたが、もとより安眠することは出來なかつた。時々ぐら／＼つと來るので、光多はそれほどでもないが、花枝は跳ね飛び起きて庭へ駈出した。さうして、「あなた、あなた」と危急が男の身に迫つてゐるやうに、たまらなさうにして呼び立てた。

「駄目だよ、逃げ出せるやうな地震なら、逃げなくつたつて大丈夫なんだ。この家が壊れるやうな大地震なら、逃ても逃げる餘裕はありやしない」と、光多は枕の上に頭を擡げつゝ云つた。東南と思はるゝ空には、紅蓮のやうな焔が雲に映つて、庭の松の枝の間から見えてゐた。あの焔の下に、今頃花枝の兩親や、自分の母親はどうなつたであらうかと、光多は涙ぐましい心になつた。

この邊も電燈が點かなくなつてしまつてゐるので、蠟燭の灯に透しつゝ、花枝の腕卷時計を見るともう十二時に近かつた。宿の人たちはまだ皆起きてゐて、玄關の横の一室で、主人の歸りの遲いのを案じてゐる。宿の主人は東京の親類の安否を探るべく今朝早く出かけて行つたのださうな。

帶も解かずに、ちやんとした姿で横になつてゐる花枝は、屢々歎息を吐いてゐたが『さう、逃げたつて駄目？ぢやわたし逃げないわ。獨りで逃げたつて駄目ね。あなたが一緒に逃げなけや』と言ひかけて、次の間の耳を用心する風に、『死ぬのなら一緒に死にたいわ』と、囁くやうに云つた。其の時門の方に人の足音がして、バサ／＼と玄關へ近ついて來ると與ふと『お歸りなさいまし』とか『大層おそいので心配いたしましてね』とか、おかみさんや女中たちの口々に云ふのが聞えた。與は主人が歸つたか、新しい消息が知れるであらうと、光多も花枝も耳を澄てた。

『いや、どうも、ひどい／＼』と主人は玄關に腰をおろして、ゴム底の足袋を脱いでゐるらしかつた。ひどく疲れてゐる樣子が、其の言葉の調子にも現れてゐた。

『惡い奴が出て、方々火をつけて歩くんだからたまらないや。東京の下町はまるで火の海だ。迚ても近寄れやしない。往來に死骸がごろ／＼してるよ』と主人は廊く室へ入つた樣子で、ガチヤ／＼と食器の運ばれる物音がしてゐた。

『まア』と、女中たちは一齊に驚きの聲を上げた。

『話し半分といふことがあるが、これは其反對だ。いくら大きく言つたつて、實際の話の半分くらゐにしか言へやしない。……ほんとにまア、あんなに人間の死骸を見たことはない。どこにだつて、ごろ／＼してるんだもの』と、主人は死骸でも跨み越えて來たやうな物の言ひかたをした。

『そんなに死んだんでせうか』と花枝は光多に囁いた。

『嘘だよ。そんなに人間が死んでたまるもんか』と、光多は隣室へ聞こえないほどの聲で、事もなげに言つた。

『どうして、そんなに死ぬんでせう』と、あつちの室ではおかみさんらしいのが、痛ましい氣に問ふてゐた。

『どうしてつて、お前、煽りに煽たり燒け死んだりするのさ。殺されたのもあるだらうぢやないか』と、主人は口に物をいツぱい頰張つてゐるらしい聲で言つた。頭を擡げると、東南の空には、紅蓮のやうな焔が少し左手の方へ移つて見えた。

京日文苑　投稿歡迎

短歌　題「峯」　尾上柴舟選
俳句　題「寒雀」　内藤鳴雪選
川柳　題「借」　井上劍花坊選
締切　十二月十五日（各題共）
賞金　天一圓半、地一圓、人半圓
注意　一題一人三句、各題別紙、用紙葉書、雅號住所氏名明記、京城日報社『京日文苑』宛の事
其他　各地會稿歡迎

俳句　内藤鳴雪選

題『菊』……（八）……

○乘二浦　淸人
籬端に菊見て一人飲む夜かな
○大邱　幽香
なよ／＼と培ふ菊の小鉢哉
○寧邊　無庵
伸過ぎし菊はためて咲かしけり
○熙川　威城
道ばたの野菊手向けぬ人の墓
○一山　劉永學
菊の間に老將軍を請じけり
○仁川　羅鄕
菊日和馬上豐かに君來ます
○龍山　鶴嶺
菊の香の踊に昇る旭かな
○淸州　悟竹
美しき家門や菊の昨日今日
○仁川　龍峯
玄關の大菊鉢も灯しけり
○鳥致院　端午
おほかたの菊は殘りて忌中哉
京城太平町官舍一〇號

人　川崎　三星
菊に遣る水大鉢に滿へけり
黃海道鳳山郡西鍾面

地　鎭原　汀村
南山は瘠せて野菊の黃昏るゝ
木浦竹洞一八四番地

天　朴　香楣
白菊や空に晴れたる富士の山

松の實幹部慰勞句會

京城俱樂部にて開催

三年に亘り松の實の編纂に努力せられ朝鮮に於ける斯道開發に貢獻する處尠くなかつた韮城俱人綠童三氏の爲十月二十二日慰勞句會を京城俱樂部に開いた。會者十三名席題『刈田』は收穫豐かなり『松の實』にもたとふべく、韮城氏の披講を終へ遂に澄寶子氏の健康を電祝した。饗すき燒の卓を繞ふて酒盃交換繁くなる頃俳談漸く佳境に入る。果ては各自俳號の因緣物語やお國自慢に一時所在を失つた隣の行先を探つた。至興至興　韮城

門前既に刈田の月となりに鳧　韮城
刈田水澤日ながらに澄める哉
淋しさに慣れし刈田となりに鳧　俱人
淋しさを消す日が當る刈田哉
踏切の小屋の灯早き刈田哉　綠童
石橋の下に水なき刈田かな
刈田遠く人二人居し別れ鳧　吸紅
一樹ある刈田の果や河見ゆる
大土手に日のあたり居る刈田哉　紫光
刈田中鷄白く遊びけり
轍遠くなりし刈田の一路哉　實柿
刈田への背戸の石階下り鳧
嫁入の灯を運ねたる刈田哉　殿
提灯の底覗いても見し刈田哉
銀野菊畦に吹かるゝ刈田哉　有年
佇めば頻に風音や刈田道
酒幕寐し月の刈田となりに鳧　裸骨
刈田暮れて向ある水の光哉
藪畑を刈田攤ごる小村なり　左人
鴛廻ふ谷幾まがり刈田かな
刈田中の靑草生えし處哉　溜子
土に伸びて水草靑き刈田哉
牛の影土手に延び行く刈田哉　番茶
湖ら陽の普ねき刈田遠時雨
驛よりの巡査と連れし刈田哉　末刀
刈田中を犂引きずつて辿り鳧

木馬吟社（仁川）

下駄音の冴えてマントの人忙し　成村
八重の灯に我影もつるマント哉
風の町雲行く妓や色マント　鬚白
大街はマントの暮となりに鳧
友呼んで擦れ／＼に行くマント哉　芸窓
外套の兵を充たせる書店哉
マント着て夜の學生の眼鏡哉　絹村
外套の腕挾ぬきて守衞かな　交族
享樂の夜の人包むマント哉
禮服の腕に外套や參列す　田響
外套の稚子を抱ける歸宅哉
外套の二三ありたる玄關哉　濤
町へ行く鉢背丸きマント哉
陳列のマント見て居る夜人哉　龍峰
マント着く扉閉けに鳧
語り行くマントに頭を埋めつゝ　想仙
外套の伏せ目の人や月の町
三寒の花杏ふんでマントの袂　靄郷
薔薇の花挾むマントの釦哉

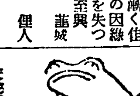
鬼灯川柳集（乘二浦）

『休』

鍛平に稽古の三味の手を休め　串田樂
休息のベルを待ちつゝ欠伸嚙み　鬼雷
休日を態々殺す懶け者　いろは
明日の休み電話で打合せ　小人島
折角の休み子守を言ひつかり　鬼唄
好い景色なぞと爺さん又休み　海坊主
飛んだかと見ればよろりと蛙　鳳山
休日の前夜のんびりした心ろ　泰平樂
骨休みせずに日曜薪を割り　睟眼
女權論休日らしく子を脊負ひ　宵洗子
行き暮れて峠で休む一人旅　五九堂
休日と知らず床屋の門へ來る　宵竹
雪の日は親が休ます幼稚園　一笑

新刊紹介

▲大乘（十二月）七十五錢大阪中山太陽堂▲生の礎（十一月）十錢神戶市三宮町三の五六イシズヱ會▲淨明（十一月）十錢京城府本町三十の五開教院▲枯野（十一月）四〇五錢東京府下瀧野川町柏木九四四其發行所▲京畿道警察時報（十二月）二十錢京畿道警察部內朝鮮警察協會京城支部▲實業公論（十二月復興と普選）五十錢東京牛込區辨天町四共社▲實業之朝鮮（十二月）五十錢朝鮮釜山府大和町一ノ一其社▲朝鮮鑛業會々報（十二月）三十錢京城南米倉町四朝鮮鑛業會▲敎育時論（十一月二十五日）十八錢東京市外上落合四七二開發社▲講座（十二月）七十錢東京市牛込區矢來町八大村書店▲學友會誌（十二月）非賣品京都市上京區吉田町京都帝國大學寄宿舍▲婦人文化（十二月）三十錢大阪市北區絹笠町大江ビルヂング內人文社▲靈（十二月）十錢兵庫縣西宮町杉山晴耕園▲ゴム世界（十二月）三十錢大阪市北區上福島北三丁目其社▲京城藥報（十一月二十五日）一ヶ年二圓京城本町二ノ七一其社▲踏怨（第五輯）詩歌民謠童謠創作等の自由な發表機關誌、幼いけれど夫々個性の閃きがある（價二十五錢大阪北區西野田新家町一の一一八六其社）▲しほのね（第五輯）矢橋小薊、伊達平野、西島貞子をはじめ同人社友の短歌や詩の外に創作『苦惱と享樂』（岡本雫花）がある（平壤泉町二二潮之音詩社）



▲○○町邊の交通巡査が正服のまゝ泥醉して新町遊廓附近で夫を交番に連れ込み聞くに堪えぬ暴言を吐いてゐた（實見生）▲明治町の中程の陳列窓に動く人形があて通行人の足を止めて居るが向ふ三軒兩隣りの店はあがつたりだ（同情者）▲水原の○○問屋は昨年の五六月頃より十燭の料金で百燭光點燈してゐるが一般の光力縮少は甚だ困る（薄井光）▲京城、龍山、仁川地方各種の學校案內何處の販賣店にありや（お尋生）▲貞洞土木派出務局の受付小使自分の職務を最少し重んじては如何（YS生）▲赤靴が古くなつて色の褪せたのを黑靴に染める事は出來ないものでせうか（小サラリマン）▲月經が少く大變下腹か痛み御社の物理療法で根治致しませうか（SM女）▲上中の八迄は何等の苦痛もなく氣持良く隨つて行きます（係）▲目の縁のホグロを取り除ける方法御存知の方は御敎示下さい（仁川本町宮本高次）▲總督府醫院○○科のハイカラ代診▼君は猩紅熱と普通の風邪とどこで違ふかよく研究したら如何か僕の一家は非常な迷惑を蒙つた（怨居生）

不動產競賣期日公告

京城地方法院

左ノ不動産ヲ左ノ日時ニ競賣ニ附ス入札保證金ハ申出額ノ十分ノ一トス

競賣期日　大正十二年十二月十八日午前十時
競落期日　大正十二年十二月二十日午前十時

高陽郡中面白石里六壹〇番地
一、畓七百參拾六坪
最低競賣價額金　六十圓
同所六貳四番地
一、畓五百八拾七坪
最低競賣價額金　五十圓
同所六四貳番地
一、畓貳百八拾五坪
最低競賣價額金　三十五圓
同所六五四番地
一、畓壹千貳百四拾七坪
最低競賣價額金　百五十圓
同所六五七番地
一、畓七百九拾坪
最低競賣價額金　百六十圓
同所七參貳番地
一、畓五千貳百貳拾坪
最低競賣價額金　六百圓
同所八參貳番地
一、畓壹百四拾五坪
最低競賣價額金　十二圓
同所八五四番地
一、畓六百四拾七坪
最低競賣價額金　五十八圓
同郡同面馬頭里參四九番地
一、畓壹千五百拾四坪
最低競賣價額金　百二十五圓
同所貳七番地
一、畓壹千九百參拾八坪
最低競賣價額金　百六十圓
中立人　西川龍次郎
債務者　孟宗浚
京城府昭格洞八拾五番地
一、垈貳拾貳坪
最低競賣價額金　百八十圓
右地上
一、木造草葺平家建本家　壹棟
建坪拾貳坪八合四勺
最低競賣價額金　百八十圓
中立人　鮮滿興業株式會社
債務者　崔貞妃
楊州郡和道面陽峴里山百參拾九番地
一、林野六町七反步
最低競賣價額金　二百圓
同所山百四拾番地
一、林野參町四反貳畝步
最低競賣價額金　百五圓
中立人　宮崎國治郎
債務者　鄭寅琥
京城府杏村洞八番地
一、垈六拾貳坪
最低競賣價額金　百三十圓
右地上建設
一、木造草葺平家建本家　壹棟
建坪拾六坪八合九勺
最低競賣價額金　二百圓
中立人　山本平治
債務者　崔杢煥
京城府日之出町貳拾四番地上建設
一、木造瓦葺貳階建本家　壹棟
建坪四拾六坪壹合
外貳階坪貳拾參坪四合
附屬木造瓦葺平家建便所　壹棟
建坪參坪
最低競賣價額金　千八百圓
中立人　戶田安次郎
債務者　岡本文藏
楊州郡柴芚面議政府里壹五九番地ノ壹
地上ニ建設シアル
第壹號
一、木造草葺平家建本家　壹棟
此建坪拾四坪六合
附屬建物
楊州郡柴芚面議政府里壹五九番地ノ壹
地上ニ建設シアル
一、木造草葺平家建物置　壹棟
此建坪拾五坪
最低競賣價額金　二百四十圓
中立人　金明鎬
債務者　吳成允
楊州郡柴芚面佳陵里壹〇番地上ニ建設シアル
第貳號
一、木造草葺平家建本家　壹棟
此建坪拾八坪貳合四勺
最低競賣價額金　百六十圓
中立人　金明鎬
債務者　裵千峯
加平郡外西面下泉里五〇四番地
一、田壹千參拾五坪
最低競賣價額金　四十五圓
同所五〇五番地
一、田貳千五百拾四坪
最低競賣價額金　八十五圓
中立人　李淵龍
債務者　李春穆
京城府鍾路六丁目百七拾壹番地
一、垈貳拾參坪
最低競賣價額金　百三十圓
中立人　織田正一
債務者　許庸堂
京城府靑葉町參丁目百七番地ノ拾七
一、木造瓦葺平家建本家　壹棟
此建坪拾坪六合八勺
最低競賣價額金　四百圓
中立人　尹相允
債務者　李殷卿

高陽郡漢芝面砂斤里貳百九拾貳番地
一、田參百拾壹坪
最低競賣價額金　二十圓
中立人　株式會社漢城銀行
債務者　程潤德
京城府笠井町貳百參拾八番地
一、垈參拾八坪
最低競賣價額金　六百圓
右地上建設
一、木造瓦葺平家建本家　壹棟
此建坪貳拾坪參合八勺
最低競賣價額金　六百圓
京城府芳山町四番地上建設
一、木造草葺平家建本家　壹棟
此建坪八坪八合八勺
最低競賣價額金　百圓
中立人　淺原政一
債務者　安鳳璿
京城府益善洞參拾八番地
一、垈拾貳坪
最低競賣價額金　百二十圓
右地上
一、木造瓦葺平家建本家　壹棟
此建坪參坪四合八勺
最低競賣價額金　六十圓
中立人　李戩
債務者　崔潤弘
高陽郡漢芝面上往十里七百六拾貳番地
一、垈壹百四拾六坪
最低競賣價額金　百二十圓
右地上建設
一、木造瓦葺平家建本家　壹棟
此建坪貳拾坪八合壹勺
附屬木造瓦葺平家建庫舍　壹棟
此建坪拾四坪壹勺五才
最低競賣價額金　千六百圓
中立人　株式會社漢城銀行
債務者　丁奎三
楊州郡柴芚面議政府里壹五五番地上ニ建設シアル
一、木造草葺平家建本家　壹棟
此建坪七坪六合八勺
最低競賣價額金　八十圓
中立人　尹丙濬
債務者　李甚浩
京城府諸谷洞百七番地
一、垈參拾四坪
最低競賣價額金　百五圓
右地上建設シアル
一、木造草葺平家建本家　壹棟
此建坪拾貳坪八合參勺五才
最低競賣價額金　二百五十圓
中立人　李榮殖
債務者　尹相晉
漣川郡郡南面旺林里貳百五拾五番地
一、田貳千八百四拾五坪
最低競賣價額金　九十圓
同郡同面黃地里六百六拾壹番地
一、田貳千壹百四拾六坪
最低競賣價額金　百二十五圓
中立人　崔泰熙
債務者　王應植
加平郡上面治封里參參八番地
一、田貳千四百八拾四坪
最低競賣價額金　五百圓
同所參參九番地
一、垈壹百貳拾六坪
最低競賣價額金　二十圓
同所參四〇番地
一、田四百九坪
最低競賣價額金　四十圓
同所參四貳番地
一、田貳百八拾壹坪
最低競賣價額金　二十六圓
同所參四參番地
一、垈壹百五坪
最低競賣價額金　二十圓
同所四〇八番地
一、田七百七拾參坪
最低競賣價額金　八十圓
同所四壹〇番地
一、田九百四拾四坪
最低競賣價額金　九十圓
加平郡下面下板里四貳八番地
一、田五百七拾參坪
最低競賣價額金　六十圓
同所四貳九番地
一、垈參百參拾九坪
最低競賣價額金　六十五圓
同所四參番地
一、田壹千八百拾貳坪
最低競賣價額金　二百圓
同所四參參番地
一、垈壹百貳拾貳坪
最低競賣價額金　二十五圓
同所參四番地
一、田六百六拾坪
最低競賣價額金　六十五圓
同所參壹貳番地
一、田七百八拾坪
最低競賣價額金　十六圓
同所參四番地
一、田九百七拾五坪
最低競賣價額金　八十五圓
同所參參五番地
一、田六百六拾壹坪
最低競賣價額金　六十圓
同所參貳壹番地
一、田參千壹百六坪
最低競賣價額金　二百圓
同所參四七番地
一、田六百貳拾坪
最低競賣價額金　六十圓
同所參四八番地
一、田壹百七拾坪
最低競賣價額金　十六圓
同所參四番地
一、垈五百九拾八坪
最低競賣價額金　百十圓

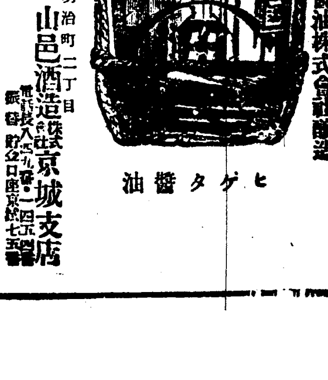
同所參五五番地
一、[illegible]
最低競賣價額金　[illegible]
同所參五六番地
一、垈壹百貳拾參坪
最低競賣價額金　二十五圓
同所參五九番地
一、田貳百八拾七坪
最低競賣價額金　二十圓
同所參八九番地
一、田參百六拾六坪
最低競賣價額金　三十圓
同所參九壹番地
一、垈壹百參拾八坪
最低競賣價額金　二十六圓
中立人　閔丙旋
債務者　李彥承外一人
京城府櫻下洞九拾貳番地
一、木造草葺平家建本家　壹棟
建坪拾五坪四合七勺五才
最低競賣價額金　二百圓
京城府櫻下洞九拾貳番地
一、垈八拾貳坪
最低競賣價額金　四百圓
高陽郡延禧面西細橋里百貳拾參番地
一、林野四千貳百八拾八坪
最低競賣價額金　二百圓
同里百參拾六番地
一、林野參千百拾八坪
最低競賣價額金　百十六圓
中立人　大塚源三郎
債務者　山田覺
京城府光熙町貳丁目百貳拾參番地上
（甲號）
一、木造鉏丹葺平家建本家　壹棟
建坪貳拾坪九合八勺八才
最低競賣價額金　百二十圓
（乙號）
一、木造鉏丹葺平家建本家　壹棟
建坪六坪參合
最低競賣價額金　四十圓
中立人　中野合名會社
債務者　山田新吉
高陽郡龍江面東幕上里壹〇九番地
一、垈參百拾五坪
最低競賣價額金　五百五十圓
右地上建設
一、木造瓦葺平家建本家　壹棟
此建坪壹百貳拾七坪四合參勺
最低競賣價額金　千八百圓
同郡同面同里壹〇番地
一、垈七拾坪
最低競賣價額金　百二十圓
右地上建設
一、木造瓦葺平家建本家　壹棟
此建坪參拾參坪貳合六勺五才
最低競賣價額金　五百圓
同里壹八六番地
一、垈八拾四坪
最低競賣價額金　百八十圓
右地上建設
一、木造瓦葺平家建本家　壹棟
此建坪貳拾四坪貳合壹勺五才
附屬木造瓦葺平家建[illegible]　壹棟
此建坪[illegible]參坪八勺五才
最低競賣價額金　六百圓
[illegible]四番地
一、[illegible]八坪
最低競賣價額金　六十五圓
[illegible]番地
一、[illegible]八坪
最低競賣價額金　百四十圓
中立人　陸定涑
債務者　朴寅熹
抱川郡西面塔洞里四四參番地
一、田[illegible]九拾參坪
最低競賣價額金　十圓
同所[illegible]番地
一、田[illegible]六拾九坪
最低競賣價額金　六圓
同所[illegible]五番地
一、田[illegible]貳拾壹坪
最低競賣價額金　十一圓
同所[illegible]番地
一、田[illegible]五拾五坪
最低競賣價額金　三十五圓
同所[illegible]參番地
一、田[illegible]七拾坪
最低競賣價額金　七圓
同所[illegible]五番地
一、田[illegible]百拾貳坪
最低競賣價額金　二十二圓
同所[illegible]參番地
一、田[illegible]百七拾五坪
最低競賣價額金　四十圓
同所[illegible]番地
一、田參百九拾參坪
最低競賣價額金　三十圓
同所[illegible]番地
一、田[illegible]五拾貳坪
最低競賣價額金　二十二圓
同所[illegible]五番地
一、田參百參拾五坪
最低競賣價額金　二十五圓
同所[illegible]六番地
一、田[illegible]九拾參坪
最低競賣價額金　六圓
同所[illegible]貳番地
一、田[illegible]百參拾參坪
最低競賣價額金　六圓
同所[illegible]參番地
一、田[illegible]九拾五坪
最低競賣價額金　十八圓
同所[illegible]番地
一、田參百八拾八坪
最低競賣價額金　四十圓
同所[illegible]壹番地
一、田[illegible]百參拾貳坪
最低競賣價額金　七十圓

同所[illegible]番地
一、[illegible]四百六拾五坪
最低競賣價額金　五十圓
同所五七七番地
一、田五百貳拾八坪
最低競賣價額金　三十圓
同所四八九番地
一、田六百六拾壹坪
最低競賣價額金　十六圓
同所五七八番地
一、田參百九拾八坪
最低競賣價額金　十九圓
同所四五四番地
一、田百四拾八坪
最低競賣價額金　八圓
中立人　佐々木タカ
債務者　李長校外六名
京城府光熙町貳丁目百貳拾參番地
一、田七拾貳坪
最低競賣價額金　百六十圓
中立人　中野合名會社
債務者　山田新吉
京城府和泉町參拾番地ノ壹
一、垈拾九坪
最低競賣價額金　三百五十圓
右地上建設
一、木造瓦葺平家建本家　壹棟
建坪拾貳坪四合壹勺
最低競賣價額金　三百五十圓
中立人　株式會社漢城銀行
債務者　金榮浩
始興郡永登浦面永登浦里五百拾番地
一、垈拾參坪
最低競賣價額金　五十圓
右地上建設
一、木造草葺平家建本家　壹棟
建坪七坪貳合五勺
最低競賣價額金　百五十圓
中立人　原田登喜
債務者　李思國
高陽郡纛島面九宜里五百拾九番地
一、田壹百拾九坪
最低競賣價額金　二十五圓
中立人　山田七三
債務者　延聖求
抱川郡內村面花峴里九貳五番地
一、田九百九拾八坪
最低競賣價額金　六十圓
中立人　延哲熙
債務者　李歡永
京城府通洞五拾四番地
一、垈五拾六坪
最低競賣價額金　二百八十圓
右地上建設
一、木造瓦葺平家建本家　壹棟
建坪拾參坪六合六勺
附屬木造洋鐵葺平家建納屋　壹棟
建坪七合八勺
最低競賣價額金　二百八十圓
中立人　安霙善外一名
債務者　朴弼柱
高陽郡崇仁面安岩里貳百拾五番地
一、垈六拾壹坪
最低競賣價額金　十七圓
同所貳百拾參番地
一、垈貳拾六坪
最低競賣價額金　六圓五十錢
同所貳百九番地
一、垈四拾四坪
最低競賣價額金　十圓
中立人　鳥羽翰
債務者　姜啓必
漣川郡郡南面三巨里參百貳拾八番地
一、垈貳百拾六坪
最低競賣價額金　三十圓
同所參百參拾七番地
一、田千百拾貳坪
最低競賣價額金　百圓
同所五百壹番地
一、畓參百五拾四坪
最低競賣價額金　五十圓
同所五百拾番地
一、畓拾四坪
最低競賣價額金　二圓
同郡嶺斤面陰垈里四百九拾番地ノ貳
一、田參百四拾六坪
最低競賣價額金　七十圓
同郡同面全谷里四百五拾參番地ノ壹
一、田參拾坪
最低競賣價額金　一圓五十錢
同所四百六拾壹番地ノ壹
一、田拾四坪
最低競賣價額金　一圓
中立人　申雨均
債務者　金尙心外一人
高陽郡松浦面大代里九參九番地
一、畓貳千八拾坪
最低競賣價額金　百圓
同所壹〇七八番地
一、畓五百七拾五坪
最低競賣價額金　三十圓
同所壹〇七九番地
一、畓九百九拾壹坪
最低競賣價額金　四十圓
同所壹〇八四番地
一、雜種地貳百七拾九坪
最低競賣價額金　三圓
同所壹〇八五番地
一、畓貳千六百六拾壹坪
最低競賣價額金　百八十圓
同所壹參五番地
一、畓六百貳拾坪
最低競賣價額金　四十五圓

[illegible]
同郡同面法串里貳七〇番地
[illegible]
中立人　難波與太郎
債務者　金浹瑨
抱川郡蒼水面佳作里貳百番地
[illegible]
同郡同面新興里貳百貳拾貳番地
[illegible]
楊州郡瓦阜面栗石里六六八番地
[illegible]
中立人　申雨均
債務者　金尙心
[illegible]
同郡同面德沼里參八壹番地
一、田壹〇〇四坪
最低競賣價額金　七十圓
中立人　朴致和
債務者　金弼鉉
楊州郡五石面露場里參〇四番地
一、木造草葺平家建本家　壹棟
此建坪拾參坪四合四勺
最低競賣價額金　二十圓
中立人　尹建楨
債務者　李啓春
楊州郡賀積面佳納里七百拾九番地上ニ建設シアル
一、木造草葺平家建本家　壹棟
此建坪貳拾參坪六合六勺
最低競賣價額金　六十圓
中立人　具元淳
債務者　朴奇書
京城府仁義洞百六拾九番地
一、垈七拾七坪
最低競賣價額金　千圓
右地上建設
一、木造瓦葺平家建本家　壹棟
建坪參拾坪六合壹勺五才
最低競賣價額金　二千百圓
中立人　平野勇助
債務者　宋在九

抱川郡西面自作里參拾九番地
一、畓貳千百六拾壹坪
最低競賣價額金　百四十圓
同所四拾番地
一、田貳千百八拾參坪
最低競賣價額金　四十八圓
同所貳百六拾五番地
一、田九拾貳坪
最低競賣價額金　四圓
中立人　李參烈
債務者　金昭化
抱川郡永中面樂文里參百四拾番地
一、田貳千六拾壹坪
最低競賣價額金　四十圓
中立人　金查車
債務者　葛永根

ロシアを解せんとせらるゝ御方は先づ當地へ御來遊願上候
哈爾賓　北滿ホテル
大食堂にて每夜ロシア名物カバレー劇を開催致居候



代理店　京城明治町二丁目
山邑酒造株式會社京城支店
電話長八九番・一四五番　振替貯金口座京城七五番

京城府明治町二丁目（本町明治製菓横より入る）
內科　小兒科
中島病院
院主　中島貞信
入院隨意
普通病室　隔離病室
電話本局三七八番

京城日報

毎號金[illegible]▲壹ケ月金一円[illegible]▲參ケ月同[illegible]▲六ケ月同[illegible] 代用一割增 廣告料 一行一円[illegible]▲特別一円六十錢▲二號同二円六十錢▲四號拾[illegible]

發行所 京城府太平通一丁目 合資會社京城日報社 電話光化門長四〇〇番 長四〇三番 振替京城三〇〇
編輯人 泥谷良次郎
發行人 小川三之介

十三年度豫算大要

歳出豫算各省別

【東京電報】七日貴衆兩院幹部に內示された十三年度歳出豫算各省所管別金額と前年度豫算に對する增減左の如し

經常部

皇室費 四百五十萬圓增減なし
外務省 千六百五十五萬七千二百八十六圓にて五十二萬七千三百五圓の減
內務省 四千百十九萬六千八百三十六圓にて二十九萬四千九百六十四圓の減
大藏省 二億八千九百三十萬六千八百九十六圓にて八百六十萬六千八百九十五圓の增
陸軍省 一億七千九百四十五萬二千四百二圓にて百九十六萬三千二百三十二圓減
海軍省 一億二千六百三十二萬一千八百六十三圓にて百十三萬八千八百六十六圓增
司法省 二千七百八十萬千八百六十三圓にて十三萬八千九十九圓の增
文部省 七千百九十六萬七千六百四十二圓にて八十四萬四千百三十七圓の增
農商務省 二千八百五十四萬四千五百九十七圓にて五十四萬二千二百七十八圓の減
遞信省 二億四千三百五十萬六千三百十圓にて二千四百十七萬五百四十九圓の增

臨時部

外務省 二千七百八十萬五千六百二十圓にて三百八十八萬三百五十六圓減
內務省 五千七百四十四萬四千九百六十圓にて二千五百八十二萬九千四百九十六圓減
大藏省 二千九百七十四萬八百六十七圓にて四百二十四萬七千六百五十四圓減
陸軍省 千三百六十六萬千五百圓にて一千一萬二千二圓減
海軍省 一億一千百二十八萬八千七百九十二圓にて四千百二十三萬九千六百七十圓減
司法省 百二十二萬九千二百八十四圓にて百十萬二百二圓減
文部省 八百六十五萬二千七十圓にて四百三十萬八千六百八十八圓減
農商務省 二千三百十四萬九千四百八十六圓にて二百七十三萬七百二十圓減
遞信省 二千百七十四萬七千九十三圓にて一千五十五萬八千七百九十一圓の減
總計 十二億九千八百八十三萬七千三百三十七圓にて七千七百三十三萬五千七百三十二圓の減少

歳入豫算

增減理由と金額

十三年度歳入豫算の增減理由金額大略左の如し
震災に依る減少經常部租稅壹億壹千二百四十八萬七百八十三圓
印紙收入二百四十五萬四千百三十六圓
官有財產收入二千六百五十三萬千七圓
郵便電信電話收入壹千五百七十三萬七千七十八圓
專賣局益金七百七十五萬三千四百九十九圓其の他三百四萬四千四百三十圓
計壹億四千百五十八萬九千四百七十二圓
臨時部五萬四千五十圓
合計壹億四千百六十四萬三千五百二十二圓
公債發集せざる爲め減少する金額三千四百五十二萬百四十二圓
歳出の整理に依る減少金額經常部百四十四萬九千七百六圓
臨時部六百九十五萬六千四百六十圓
計八百四十萬六千百六十六圓
既定計畫に依る增減及震災の爲め前年度にて徴收猶豫すべきもの內本年度にて收入すべき見込額及既往の實績を參酌し算出せる增減に依り增加すべき金額經常部租稅八千八十二萬九百四圓
印紙收入三十二萬四千二圓
官業及官有財產收入壹千七百五十七萬九千百二十七圓
郵便電信電話收入四百二十四萬百二十一圓
其他百參十七萬五千九百十七圓
雜收入五百二十六萬七千三百六十五圓
計壹億五百萬千四百七圓
臨時部二百廿三萬二千六百九十一圓
合計壹億七百二十三萬三千九十八圓
以上增減差引減少すべき金額
經常部三千八百三萬七千七百十一圓
臨時部三千九百二十九萬七千九百六十一圓
合計七千七百三十二萬五千七百三十二圓

歳出豫算

節減繰延額

十三年度にて歳出豫算中節減又は繰延したる金額は節減各省經常部七千七百七萬參千二百七十四圓
臨時部壹千四百八十萬二千五百七十八圓
計三千百八十七萬五千八百五十二圓
繰延額臨時部八千六十三萬七千七百六十一圓繰續費七千八百八十八萬四千四十一圓
其の他百七十五萬三千七百卅圓
計壹億壹千二百五十一萬三千六百十三圓

十二年度實行成立豫算比較

十二年度歳入歳出實行豫算額成立豫算との比較左の如し
經常部十一億七千八百七十五萬二千五百一圓にて七千四百十七萬三千八百五十八圓減少
臨時部壹億壹千四百六萬九千二百五十三圓にて九百十七萬七千三百五十七圓の減少
普通歳入二千六百二十六萬四千二十圓にて四百九十三萬五千四十四圓の減少
公債金は無きより三千十萬圓の減少
前年度剩餘金八千七百八十萬五千二百三十三圓にて二千五百八十五萬七千七百八十七圓の增加にて計十二億九千二百八十二萬壹千七百五十四圓にて八千三百三十五萬千二百十五圓の減少

保守黨の大敗

―英國總選擧結果―

【倫敦七日發電】七日午前四時三十分迄の開票の結果は保守黨百十一名、自由黨六十九名、勞働黨七十六名、無所屬黨六名で保守黨は新地盤より三十名自由黨は三十一名勞働黨は三十名を新に選出した爲差引保守黨は四十一の地盤を失ひ自由黨十九勞働黨は二十二の地盤を得た

當選者と落選者

【倫敦七日發電】今迄に判明した當選者は自由黨領袖アスキス氏、勞働黨領袖クラインズ氏、勞働黨領袖トーマス氏、保守黨領袖ホック氏、無所屬オーコンネル氏、元大藏大臣マスタアマン氏、保守黨マスタア夫人、勞働黨ノルマンエンヂェル氏、大藏大臣サミユエル、保健大臣ジョインソン、ヒックス、商務院總裁ロイドグリーム、勞働黨ローレンス孃及フオオレン、アッフェア、シェヒツモレル、共產主義者ガラヘキン、スクリムガア倫敦大學教授ヒユウ、ウインス、自由黨領袖マクナマラの諸氏▲落選者は印度人社會主義者サクラタブアナ、勞働黨領袖ヘンダアソン自由黨領袖前保健大臣サアアルフレットモンド、保守黨總務レギナルドホオル市哲學者バアトランドラッセル氏及バアクンヘッド卿の弟保守黨ハロルド、スミス氏の諸氏である

和蘭內閣組織行惱む

【海牙六日發電】財政困難に加へて海軍擴張問題が起つた爲めにヨンキイル內閣は總て總辭職を行つたが其後ヨンキイル氏は再び內閣組織を命ぜられ奔走中の處今回到底內閣組織が出來ない旨女王に奏上したヨンキイル氏の內閣組織失敗は大藏大臣の椅子を引受け手が無い爲めだと解せらる

上下兩院休會して八氏追悼

【華盛頓六日發電】上下兩院は故大統領ハーデング氏の死去に對し弔意を表する爲め來る月曜日まで休會する事となつた尚休會に先き立上院議員ルート氏派二千萬弗の對獨逸救濟資金を支出し大統領クーリッヂ氏監督の下に使用する議案を上院に提出した

露支會議不調原因

【北京六日發電】カラハン氏は勞農露國承認問題が露支會議不調の原因であると發表した

歳出減少總額

歳出經常部九億八千二十九萬三千三百九十一圓にて千百二十九萬一千八百六圓の減少、臨時部三億一千二百五十二萬八千三百六十三圓にて七千二百五萬九千四百九圓の減少にて計十二億九千二百八十二萬一千七百五十四圓にて八千三百三十五萬一千二百十五圓の減少

歳計剩余金と其の處分額

【東京電報】十一年度の決算上生ずべき歳計剩餘金六億五千七百六十五萬五千八百十四圓で內翌年度に繰越した歳出にて十二年度にて使用すべきもの、財源に充つべき金額八千五百四十五萬六千五百四十四圓を控除し五億七千二百十九萬九千三百六十九圓の剩餘金を生じ右の內十二年度實行豫算の財源に充當した金額八千七百八十萬五千二百三十三萬圓で十二年度で豫備金外臨時支出財源に充當した金額一億三千四百五十九萬千六百三十一圓にて內震災の爲め支出した金額一億三千十九萬二千四百十四圓其他四百三十九萬九千二百十七圓十三年度豫算財源に充つべき金額六千三百九十一萬七千四百五十七圓、十一年度內臨時軍事費特別會計所要公債財源に振り當て額二千三百萬八千二百九十四圓、臨時軍事費財源公債發行補塡見込額二千二百十八萬八千四百八十圓計三億三千百五十一萬千九十五圓を控除し更に十二年度十三年度追加豫算等見込額一億二千萬圓を差引殘額一億二千六百八萬八千百七十四圓は之を後年度歳入不足補塡と將來必要の歳出財源に充つる見込である

各種事業費未募集額

【東京電報】十三年度に於ては總て既定計畫に屬する各種事業費公債の募集を見合す其全額左の如し

一般會計電話交換擴張費二千七百六十二萬百四十二圓
電信擴張及び改良費六百九十萬圓
計三千四百五十二萬百四十二圓
特別會計
帝國會計帝國鐵道建設費及改良費七千六百三十八萬圓延長線に於ける公債支辨事業費二千萬圓臺灣に於ける公辨支辨事業費六百五十萬圓關東州に於ける公辨支辨事業費百萬七千七百八十八圓樺太に於ける公債支辨事業費四百萬圓計一億七百八十八萬七千七百八十八萬圓合計一億四千三百四十萬七千九百三十圓

復興經費年賦額

追加豫算として要求し六ケ年に亘り公債で支辨する計畫

總額五億九千七百餘萬圓

帝都復興に關する追加豫算は十二年度以降六ケ年度に亘り支出を要するも全部公債を以て支辨する計畫である其總額は左の如し

帝都復興院 二千二百九十三萬一千圓
帝都復興事業 四億四千八百五十七萬圓
復興事業費貸付金 一千五百三十二萬五千四百〇二圓
復興事業費補助 八千九百二十二萬五千九百十七圓
復興事業假利子補給 二千百六十九萬四千七百三十圓
合計 五億九千七百七十四萬七千〇四十九圓
內十二年度所要見込額 一千四百六十九萬一千三百九十五圓
十三年度所要見込額 一億四千八百七十八萬六千〇七十九圓
十四年以降十七年迄所要見込額 四億三千四百二十六萬九千五百七十五圓

豫算內示會

上院代表者と當局の問答

【東京電報】七日の上院代表者に對する豫算內示會に於ける質問應答左の如し

阪谷男（公正）復興に要する總額は何程位であるか
井上藏相 十四億圓から十五億圓位である
前田子（研究）各省の復舊費五六億圓は餘り少い
井上藏相 之れ以上は支出困難と思ふ
阪谷男 鐵道の如き特別會計に屬するもの、經費は如何にするや
井上藏相 之は一般會計とは別になつてゐると述べ
前田子 特別會計に屬する復舊費の見込が明瞭でなくば財政計畫は根本的に立たぬではないかと追擊し
井上藏相 多少特別會計の復舊費が殖えても一般會計には何等狂ひは生ぜぬ心算であると應酬し
鎌田勝太郎氏 公債十四億圓募集の內外債關係は如何
井上藏相 復舊材料或は工業材料を外國から買入れる時は外國で發債し外國で支拂ふ方が良いと思ふ
阪谷男 震災の結果國富の損害は非常である、之に對し考慮を拂はれたか
井上藏相 損れ多い事であるが財政計畫には考へてゐない
阪谷男 政府に於ても充分考慮されたい
阪本釤之助氏 地方團體の復興に付て如何考へたか
井上藏相 東京市一億二千萬圓橫濱三千二百萬圓の復舊費に對し八千九百萬圓の補助をする
八條子 公債募集年度割如何
井上藏相 年度割は未定であるが十三、十四年度は特に急ぐ必要がある道路敷買收費一億五千萬圓其他火災保險貸付金等で合計二億以上必要である
八條子 道路費は何で支出するか
井上藏相 公債で支辨する
阪谷男 九月一日後の責任支出額は何程なるや
井上藏相 一般會計一億三千四百萬圓で震災關係は一億三千萬圓である

…らうと懸念するものあり之れにて質問終り首相より簡單なる挨拶あり、之に對し德川議長の謝辭あり食堂を開き午餐を共にして午後一時散會した。

衆議院側

に豫算を內示

【東京電報】衆議院の豫算內示會に於ては首相の挨拶について井上藏相の豫算說明ありて後鳩山氏の豫算の數字につき簡單なる質問があつただけで直に食堂に入り首相は再び挨拶して組閣以來震災其他につき多忙の爲め諸君と相見ゆるの機がなかつたが本日此處に同席するは欣幸とするところで本日は突然のことで何の準備もないが緩々として聽きたいと述べ粕谷議長之に答辭して閣員諸氏の震災によりお骨折を謝す豫算內示會に於ては未だ充分研究しないが愼重審議の上充分其職責を全ふする眞意であると述べ七時半散會した

政友會の對議會策

嚴正中立是々非々主義か

【東京電報】政友會では七日午前十時半より總裁邸で幹部と顧問との聯合會を開き臨時議會に於ける態度に付き協議する處あつたが何れ臨時議會に入り政府案を接受し說明を聽いた上重ねて協議する事になつて三時半散會したが總務會の空氣は嚴正中立是々非々主義で臨まんとするにある

首相研究會に諒解を求む

【東京電報】山本首相は八日午前十時から研究會の幹部と會見し政府復興計畫其他當面の諸問題に關し隔意なき意見を交換したい旨申込んだから研究會は七日豫算內示會の終了後正木信光子を通じて之を受諾する旨を回答したが出席者は多分左記諸氏に決定するであらう

蜂須賀正韶侯、松平賴壽伯、水野直子、前田利定子、[illegible]原俊九男、小松謙次郎子

首相革新招待

【東京電報】山本首相は七日午後三時加藤秘書官を革新俱樂部に遣し來る九日午前十一時俱樂部の代表者招待の意を傳へたので同部は[illegible]大竹、古島の三氏出席する事となつた

閣議決定事項

【東京電報】七日の定例閣議に於ける決定事項は左の如し

一、震災善後公債法案
一、保險會社貸付資金公債法案
一、此の他事後承諾案外四件
一、人事
任農商務次官 臺灣總務局長 竹內友次郎
任臺灣專賣局長 臺南知事 吉岡荒造
任臺南知事 臺灣警察官 松井榮堯
依願免本官 農商務次官 岡本英太郎
休職被仰付 臺灣專賣局長 池田幸甚

清新の氣を以って國境治化に努力せよ

平北道廳移轉式に於ける齋藤總督の祝辭

平北道廳移轉式は八日午前十一時より盛大に行はれたが齋藤總督の祝辭左の如し

平安北道は國境の要衝に當り交通貿易の門戶たり道の治所は曩に寧邊より義州に遷し十有餘年を經たるも世運の推移と交通路の變改とに因り更に之を此の地に遷すの計畫を立て爾來二年今や新築の工成りて移轉式を舉ぐ惟ふに新治所は啻に道內交通の中軸たるのみならず京義安奉兩線を接合し鮮滿物資の吞吐を支配し鴨江鐵橋を隔て、安東の樞衝に對峙するを以て將來必ずや本道の開發經濟人文の伸展に寄與するもの多大なるべし任に當道に在る者宜しく今次移廳の趣旨に鑑み清新の氣を以て其の職に當り國境治化の重任に在るの自覺を持し以て將來の發達に貢獻するの覺悟あるべし一言以て祝辭に代ふ

産業當面の問題

西村殖產局長歸任談

水害復舊費、益沃水利移民、鮮米協會等當面の問題を解決すべく彈て東上中であつた西村殖產局長は七日夜歸任したが記者に對し左の如く語る

水害復舊費

總督府で五割補助

西鮮地方の水害復舊費は總額で三百萬圓を必要とする事となつて居るが今回の如き天災的の被害に對しては誠に同情に堪へぬので最初殖產局では總額の七割までは補助してやる心算であつたが財務局としても何分豫算のない折であるから五割では何うなものだらうと云ふ話があり、結局普通の規定は二割乃至三割であるが特に今回は七割とは行かなかつたが總額の五割即ち百五十萬圓を總督府剩餘金から補助する事になつた。而して殘り百五十萬圓は大藏省と種々折衝を重ねた結果遂に殖產銀行を通じ大藏省預金部の低利資金を企業者に貸付けると云ふ事になつた。これで漸く問題の水害復舊も豫定通りの結果を見る事となつた譯である。

益沃水利移民

不二興業の經營工事中であつた全北益沃水利工事二千町歩も過般漸く工事竣工を見たが此の內一千町歩は移民三百戶を入れ殘り一千町歩は不二興業經營の下に鮮人に小作させると云ふ事になつたが、此の移民に就ては內地社會局との關係があるのみならず移民に土地の權利を讓渡するには相當の資金が必要となつて居るので、これに就ても社會局と大藏省とに極力交涉を重ねたのであるが、其結果漸く諒解を得て三百戶の移民に就ては社會局で努力し渡航旅費等も同局から何とか方法を講ずる事となつた。また一千町歩の土地を得るに當りこれも必要であるが差當り二百萬圓位は大藏省に於て低利資金を融通してくれる事になり、全部圓滿なる解決を見る事となつた。

鮮米協會

東京で大活躍

鮮米協會が東京に事務所を設け帝都の食糧不足を補ふと共に傍ら鮮米の宣傳を行ふと云ふ事は甚だ時機に適した計畫である。從つて總督府としても出來得るだけこれが援助をなした結果總督府東拓及米穀商から二萬圓を支出し政府から一萬圓の補助を仰ぎ合計三萬圓を以て事務所を建築し傍ら鮮米販賣をなす事となつた、事務所の場所は目下選定中であるが結局深川に建てる事となるであらう。又之に對する倉庫としては甚だ苦心した所であるが目下芝浦の救護事務局が二個所で約三百六十坪のものが空いて居る。これを總督府から帝都復興の爲木材不足及食糧不足を朝鮮より供給すると云ふ事になつて差當り本年度一杯之を總督府が借受ける事となつた。從つて木材も朝鮮から本年度中に一萬石乃至一萬二千石ぐらいを移出此の倉庫に收容する事となるがそれと同時に之を鮮米協會の倉庫に充てる心算である。而して木材は總督府と東京市の關係にあるものでこれは單に芝浦に御據すれば差支へない事になつて居る。又鮮米は鮮米協會に於て各方面と交渉し自ら販賣方法を講ずる事となつて居るのである。

土地改良豫算

千拓事業の補助

土地改良は大正九年以來殆と理想的に事業を進捗せしめて居るが來年度も豫定通り進行せしむる心算で本年度より五十萬圓增の二百七十萬圓を豫算に計上した。之には勿論多くの千拓事業の補助が加へられて居るのであるが來年度に於ても千拓事業資金に於て缺乏を見る樣な事は全然あるまいと信じて居る次第である。

本社移轉

九日新築社屋へ

目下新築中の本社々屋の竣成は來春に相成り候へども此程に至り執務に差間へなき程度に工事進捗いたし候に付き愈々九日を以て移轉致候間此段謹告候也

十二月九日

京城太平通一丁目三十一番地
京城日報社

京畿明年度豫算

卅萬圓の增加を示すやも知れぬ
來る十日の道評議員會に附議

京畿道の明年度地方費豫算は來る十日から開催する道評議員會に附議せられることになつて居り今之れが內容を知ることは出來ないが探聞せる所を綜合すると大體に於て本年度豫算に增減はないらしい然し一般會計から特別會計に移すものがあるから三十萬圓內外の增加を示すかも知れない卽ち本年度豫算の總計は二百五十八萬四千餘圓であるが明年度總豫算は二百八九十萬圓に上るらしい而して一般會計から特別會計に移すといふのは各市洞に在る恩賜授產京城機業場を地方費經營に移すことで之れが約五十萬圓の出入となるのである恩賜授產京城機業場の方は收入少額の理由で本年限り之を廢止するとのことである、だから結局恩賜授產の事業としては原蠶種製造所と蠶業講習所だけである明年度の新規事業としては道立師範學校所屬普通學校豫算十萬圓內外總督府から無償讓與を受くる道有林

約一萬町步に對する經營費豫算二萬圓內外と從來の特別會計に移す製絲場の經營とである全體を通じて土木、勸業、教育、衛生、消防事業補助、社會事業費とも多少の增加であるが此內事務費（旅費備品費消耗品費）は約二割減じたやうである尚恩賜金附授產の製絲機業に要した恩賜金の二萬六千餘圓は府に於て適當の社會事業を起せば其方に移す方針らしい國庫補助の三十萬圓餘は明年度に於て七八萬圓を減ぜられるといふことである

人事消息

▲湯村土地改良課長 東上中の處七日夜歸任
▲水口理財課長 平北道廳移轉式臨席の爲七日夜新義州へ向ふ

▲平井晴二郎博士（支那交通部顧問）夫人令孃同伴八日朝七時京城通過內地へ
▲今角茂松氏（大田工務事務所長）[illegible]米[illegible]中の處十八日[illegible]

茶話

▲臨時議會も愈々十日から廿日まで十日間開催せらる、ので其日は目睫に迫つた▲政府の復興豫算も僅十日間に於て貴衆兩院を通過せしめねばならぬと云ふ事になつて居るが今までの經過によると知る／＼ゴテた模樣であつた▲吾々は固より山本內閣の手腕を疑ふものではないが何れにしろ十日間に兩院を通過せねばならぬと云ふ事は可成りの難關と謂はねばならぬ▲此の難關を如何にして山本內閣が切り拔けるかと云ふ事は今や一般社會の注目を惹いて居る所である▲竹內友治郞君がとう／＼農商務次官になつた▲朝鮮の遞信局長から臺灣の總務局長……それが僅一、二年間に農商務次官と云ふ段取だ▲これで[illegible]一枚一錢五厘と五月蠅い勘定にも喧い顏一つせず辛抱した甲斐があると云ふものか▲竹內君の爲め大に祝福して置く▲九日から朝鮮水產會の總會を開始したが林駒生君が會長を辭任したので何だか一も二も採め採め相な形勢だ

氣象日報（八日）

八日朝低氣壓は日本海にあり而して高氣壓は支那大陸に擴張せり尚小低氣壓は朝鮮海峽を東に通過しつゝあり東岸は晴天西岸は曇天にして中部以南には昨日少雨ありたり、九日京城は天氣恢復して稍寒冷となるであらう

天氣豫報（九日）

晴一時曇

八日正午	攝氏 六度七	華氏 四四度一
七日最低	攝氏 零下〇度四	華氏 三一度三

●類似粗製品があります 鬼の商標と㊥印に御注意をねがふ◎
東京市日本橋區大傳馬町
寺田合名會社

登録 蜂印 商標
毛、綿、各種見本陳列
蜂印メリヤス 撚品
蜂印運動靴 イロハ靴
相場表進呈
現金問屋
發賣元 ㊥ 大阪市東區南本町四丁目 中川商店 振替大阪五三三〇番 電話長二六〇五 二六〇六番

（內科）（外科）岩田病院（入院隨意）
附屬 沃度注射院
正五位勳三等功四級 東京牧野沃度研究所顧問 岩田末彥
京城長谷川町 電話一六二〇

好評噴々 內地に御土產はコレ！
支那ソーメン
製造元 平壤府若松町二番地 前田孫平商店 電話五四二番

富屋の新荷着と御案內 割引デー
面目一新
去月八日類燒の厄に遇ひ家屋商品全部烏有に歸し御迷惑相掛け居候處家屋の復興成り一方商品は店主親ら出陣地に出張多數の仕入を了し全部荷着品揃と相成候間陸續御下命の程願上候
新荷着御披露のため
正價の二割引 七八九の三日間
毛絲メリヤスシャツ 靴下 オーバセーター 手袋 ワイシャツ カラー ネクタイ 首卷 婦人シャツ 小供シャツ ハンカチーフ 腹卷
●洋裝附屬品一式品揃
京城本町二丁目 富屋洋品店
明治町通り 富屋支店
電話本局二六九番

國境の都に歡喜漲る

總督以下官民多數の來賓を得て 八日盛大に擧行された 平北道廳移轉式

新義州府民が多年宿望を遂し得て以來一日千秋の思ひで待ち設けてゐた平北道廳移轉式當日の八日午前九時總督並に夫人は自動車にて道廳に向ひ九時半一同を隨へ原土木部長の先導にて道廳内に設けられたる祭壇に參進し修祓、降神、獻饌、祝詞の儀あり、工事擔任技手建築課長に一揖して四方堅めの儀を行ひ祭員續行して撤饌の儀を行ふ、それより參列員順次拜禮し撤饌の儀昇神の儀あり祭員家堅清祓の畢る由を土木部長に申し原部長は更に生田知事に廳舍の移管の挨拶し之にて滯りなく式を終り休憩室にて小憩後十一時愈々移廳式に移る

式場は廳舍の奧二階なる會議室にて定刻第一鈴の合圖で來賓一同式場に入り、第二鈴で總督並に夫人臨場、司會式となり祭頭係官の工事報告續いて生田知事の式辭、總督の告辭、來賓總代大塚内務局長、阪尾黃海、米田平南兩知事其他の祝辭並に祝電朗讀等にて此處に目出度閉式となり一同は再び各休憩室に入り此間接待係は來賓諸氏を道廳内に案内をなしたが裝飾されたる各室には新義州婦人會が自慢の生花や道廳員苦心の陳列館ありて來賓に一層の興を添へた、軈て第三鈴の合圖にて大宴會正面より左右に擴がり各課の部屋を突き通した大廣間にて祝宴に入り餘興に活動寫眞ありて一千人に近き來賓、府民代表者は何れも大滿足にてあつた、午後二時より一同は自由行動にて市街見物や府主催の祝賀宴會の活動寫眞、芝居、浪花節を觀覽するものあり午後五時より總督始め各來賓三百五十餘名は公會堂に開かれたる祝賀宴會に出席した、此日早朝より煙火を打揚げ市中は休業して祝意を表した

祝賀歌を歌つて

二千五百の團體が全市を練歩く

移廳式當日正午を合圖に府内各種學校職員生徒二千餘名、市民會員五百餘名は一齊に公會堂前廣場に集合し祝賀歌を齊唱しつゝ市内をねり歩けば早朝より間斷なく打揚げつゝある煙火は之に一層の興を添へ一方餘興係りでは當日の呼物たる假裝行列探し懸賞競走を道廳正門から公會堂を中心として開始し、探す者も探される者も何れも和氣藹々である、更に一般市民大祝賀會は午後二時より小學校講堂に開催され之には生田知事以下道幹部を招待し出席者五百餘名にて頗る盛大且平民的な意義ある祝宴であつた(新義州特電)

國母陛下 滿鐵病院行啓

入院中の鮮人三名の病狀を親しく御視察 有難き慰めの御言葉を賜ふ

七日午後三時半皇后陛下に於かせられては青山明治神宮に設けてある滿鐵病院に行啓あらせられ目下入院加療中の三名の朝鮮人の病狀を親しく御視察遊ばされ又種々の有難き御慰めの御言葉を賜はり病褥の中三名の朝鮮人は有難き御鴻恩に感泣したが陛下には同四時半頃還啓あらせられた(東京特電)

渡邊氏を傷害した 分島等の公判

新會長を監視せよと 牧山さんが申したと陳述

本年九月十四日午前十時頃長谷川町朝鮮ホテル前にて國粹會朝鮮本部會長の交迭の事から新會長渡邊定一郎氏を傷害したる同會幹部なる府内黃金町一ノ一九二分島周次郎(四六)同所小野鶴太郎(二四)同所坂東伴平(三六)同神田字一(四五)に對する公判は八日午前十一時から京城地方法院第七號廷で三矢裁判長澤木、山根兩陪席、平山檢事立會、切山、堀兩辯護士列席の上開廷された

傍聽席は大入滿員の鮨詰めでその中には大連で左褄を取つてゐたと云ふ分島の妻が美しい目に涙をためてゐるのが目を惹く、分島は鄕軍の芳前に狎錦を着て、ブツクリとした服裝で裁判長の訊問に對して[illegible]國粹會の設立當時の模樣から牧山耕藏氏が會長になつた顛末から逐一申述べる

分島『宴會の席上で牧山さんが、紀州保護をする積りで國粹會の會長を引受けたと云てつ各新聞記者から攻擊された事がありまず、其時幹事小野又四郎が突然辭表を差出した事からが抑も事の發端でした』と言葉を狹んで朝鮮本部の事を話した後、いた手紙が三十四通も東京の總本部に屆いてゐた事や、村山會長の命を受けて吉井氏が來城して朝鮮ホテルで牧山氏を初め幹部連が會見した際隊に及ぶ

裁判長『お前は渡邊定一郎に對して惡感を持つてゐたのか』

分島『いや決して惡感を以つてはゐませんでした』

裁判長『渡邊が會長になる時に、吉井から何か話があつたか』

分島『吉井さんの話に渡邊君が此度會長になるに就ては十萬圓位の金を出させるつもりであるから從つて君等の方も財政上都合のよい事があらうと思ふから、幹部は皆辭任しては何うかと云ふ話もありました』

裁判長『渡邊に事務の引繼をしたのか』

分島『いゝえ致しませんでした、國粹會に借金が千圓位ありましたから其借金の整理がつかなかつたものですから』

裁判長『お前は其當時門司の顔役なる丸山に國粹會が揉めさうだから乾兒を加勢にやつてくれと云つてやつた事があるか』

分島『いゝえありませんが先方では評判を聞いて私を後援するつもりで三人の若い者をやつたと思はれます』

裁判長『九月十四日被告等四人は朝鮮ホテル前で渡邊定一郎を毆打した事は間違ひあるまいね』

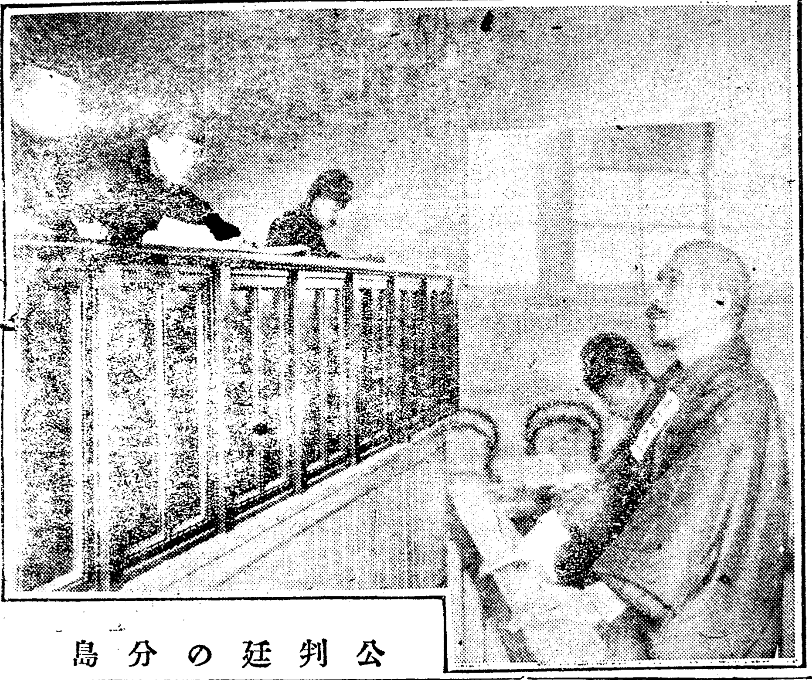
分島『ヘイ……中譯があります』

裁判長『渡邊を何故に毆打したのか』と頭を低げて恐縮する

分島『牧山さんの話に、若し新會長が不都合な事があつた場合は幹部連は之を監視して置いて貰はなければいけぬと云はれた事がありまして、私も尤もだと思つてゐました其後例の東京地方に震災がありましたが國粹會としては何等の救濟方法も講じない狀態であつたので不都合だと思つて居る積でした』

裁判長『渡邊は酒をよく飲むさうだが、その事で何とか思つた事はないか』

分島『あります、震災の時も大に飲んで歩いてある時の如きは藝者の長襦袢を着てゐて喧嘩をしたと云ふ事件もありましたので不都合だと思つた事があります』それから朝鮮ホテル前で演じた活劇の模樣を申し述べる時に午後一時十分



公判廷の分島

阿片大密輸團

支那へ逃走せんとする一味 龍山署刑事に捕はる

去月二十二日夜阿片密輸の巨頭鐵嶺の爲め龍山署刑事六名の一隊が西小門町の支那人逃場生れ王銘仲の家を襲ひ大格鬪の末王銘仲を逮捕し約一萬圓の阿片を押收して引揚げた事は既報の通りであつたが龍山署では格鬪の際逃走した同人の手先なる者が逃走したので同人の所在搜查中更に彼等の一味の中に[illegible]李長江、黃川[illegible]は多大の阿片を所持して行方を晦まして居る事を突き止め數日來から同署花山李刑事は同人らしい男を尾行し苦心の結果八日午前十時二十分龍山驛から仁川行き列車に乘込んで居た所を誰何し遂に逮捕した同人は逮捕の際トランク一杯に約一萬圓の加工した阿片を攜へて居たが仁川から船で支那方面へ密輸出する所であつた同一團は頗る大仕掛の密輸團で滿洲方面から元山經由して密輸入して居たもので同人の檢擧には府内各警察署が全力を注いで居たものである

女給學校 大阪に設立

大阪には現在青年勞働者等の相手のウエーターが約一萬人居るが之等ウエーターの氣持如何が青年勞働者に影響する處は甚だ大なりとし大阪キリスト教青年會では移動式女給學校を設立し[illegible]し方から美裝術、女性發達史等を教へカフエーを現在よりも高尚に趣味のある樣にすると、實施期は明春三月からであると(大阪電報)

南山に怪死體

陸軍將校が發見して大騷ぎ 他殺か自殺か取調中

府内南山國師堂の入口離れた處に内地人の怪屍體があるのを七日午後三時頃演習中の龍山步兵七十八聯隊某將校が發見し此旨本町署へ屆出た同署では奧警部坂田、平部兩刑事が時を移さず現場へ急行檢視した場所は國師堂より上手に當る東方約七八丁位で推定年齡四十歲前後の内地人男で夏の莫大小シヤツにお召の綿袍を着て遺留品として現金十一錢入の蟇口の外大便を拭ふた跡のある手拭一筋があり屍體は死後十時間位を經過したものらしく何等の外傷なく多分自殺したものらしい、何しろ場所が人跡稀な南山國師堂の上方であり住所氏名不詳の爲死因も疑はしいので檢事の渡司法主任は八日午前十時現場に急行自殺か他殺か周密な檢屍を行ふこと〻なつた

公娼廢止運動

十日から灼熱的に開始 滿鐵社長夫人より千圓寄附

公娼廢止運動は過日來盛んに續けられ公娼廢止期成同盟會は本月十日より十四日迄臨時大會を開き大に輿論を喚起すると同時に灼熱的實際運動を開始する事となつたが此の運動に深く同情して居る川村滿鐵社長夫人は金一千圓を運動資金の一部に寄附を申し出で守屋善吉女史は六日同夫人より寄附金を受領し幸先きよしと欣躍りして居る(東京電報)

龍山署員が變裝して

年末に大活動

龍山署では從來刑事を主とした防犯係を組織し非常に好い成績を擧げて來たが近來年末にもなり又犯罪方法が巧妙になつて來たので今後一層豫防檢擧に努める事に決し全署員は午後十一時から變裝して管内を巡行し或は警察と連絡し出所と交番に二名宛出行し防犯係は右の外に既發事件の繼續檢擧に努める事となり愈來る十五日から一齊に實行する由

德壽丸で爆藥 發見

五日夜釜山に到着せる連絡船德壽丸の旅客荷物檢查の際疾くから鴨山行きの行李の中から白布に包みたるダイナマイト四本に雷管導火線等を發見したが取調べの結果右は石工として內地に出稼中の父の下にあつた十六歲の鮮童が工場から盜み出したものを鄕里の目的にて持ち歸つたものと判明目下嚴重取調中(釜山)

内田伯 縮尻話

震災の餘談

話は古いが九月一日の大震災當時の臨時内閣總理大臣内田康哉伯は早速自動車で參内して御見舞を言上し御車寄せの石段へヒヨツクリ[illegible]なしにゆれる餘震に震へながら筆を執く『外務大臣從二位勳一等伯爵内田康哉』と署名して自動車を驅つて歸りかけたが先生丸い目を一層丸くして『あゝ忘れた』と逆戻り漸く紙一枚に署名した餘白に小さく『臨時内閣總理大臣』と書いて又自動車に乘つたと思ふと今度はテーブルの上に置いた扇子を取に行つた、餘程地震が強かつたらしいとは傍で見て居たもの〻話で其晩首相官邸の芝生で前内閣總辭職の後の閣議が開かれたがテーブルの上に蠟燭の微な光りが閃いて居る何となく物々しかつた時[illegible]只今深川米穀倉庫が燒け落ちました』と聲を震はして報告した時は一同顏色蒼白となつたとの事である(東京電報)

地震で海流に變化

高知沖でネイソがとれる

七日午後三時高知縣安藝町沖にて地引網を引きたるところ俗稱ネイソと稱する長さ六尺重量八貫の大魚三十九尾が取れたが此魚は從來室戸岬沖にのみ採れるものであるのに今回の地震で海流に變化を來した爲めであるらしく尚震源地も室戸岬と觀測されてゐる(高知電報)

娑婆に出て救はれた者五萬人

京城救護會の事業

出獄者、警察署留置場より出た者刑の執行猶豫、起訴猶豫又は訓戒放免の處分を受け久し振りに娑婆に出た者達を保護する目的で設立された京城救護會は漸々長である梅原檢事正は同會の狀況、將來の抱負に就き左の如く語る

本會は大正二年七月設立され其後漸く事業が進展するに伴つて一昨年四月財團法人側に組織を改め徐々基礎を固め今日に及んだものである、昨年中保護した者の延人員は在場者男八千七百六十人女二百五十二人場外者男一萬七千二百五人女一萬五千二十六人に達し其他一時保護として衣類旅費を給與し又は職業紹介の勞を取つた者男百八十三人女七人で相當の成績を擧げて居るが昨年中本會所在地に在る京城、西大門、永登浦各刑務所より出獄した人員を見ると合計二千六百七十五人で其他警察署より釋放された者刑執行猶豫者訓戒釋放者の數も亦相當多數であるが從來收容所の規模が極めて狹少且設備も不完全な爲め本會で保護した者の數は眞に九牛の一毛に過ぎぬ、殊に仁川分監は來年三月限廢止となり今後之に伴ひ龍山各刑務所の在監者の增加は從つて釋放者の增加となり開城少年刑務所の開始は自然少年釋放者の數を增すこと〻なり又新刑事訴訟法が實施された曉には起訴猶豫、訓戒釋放者が一層增加することは疑ひを容れぬ所で徹底的に保護するには先づ收容所の擴張を最も必要とする此時界に於ける諸般の關係は保護者の職業紹介に非常な困難を來し從來は勞働者の屋外で勞働が出來ぬ爲休業することが多く此點は激しく苦心した次第である、故に今後急を要するは收容所の擴張作業場の新設、少年部の增設で少年保護者は成年保護者と離れて相當の職業を習練させると共に夜間學科を授けることであるが彼等が安んじてその身を託することが出來るやうに設備を進め精神に慰安を與へ德性の涵養に努め健康を增進して自給自足の國民となり他日獨立の業地を釀成させるのが目的で最終の美を濟すものと信ずる、其他にも本會と同一の機關はあるけれど設備完全なものは少く相互の聯絡が不充分であるから本會は全鮮の中央機關として率先改善に努めなければならぬ、現在の會員約六百名、其他若干當局の補助に依り經費を賄つて居るも現在尚不足する場合であるから將來の施設に就して諸彦の絶大なる賛助を乞ふ次第である

甘粕は懲役十年

八日判決言渡さる

八日午前九時左の通り判決言渡しありたり(東京電報)

懲役十年 甘粕正彥、懲役三年 森慶次郎

無罪 平井利一、同 鴨志田安五郎、同 本多重雄

消防勤續者

出初式に表彰

來年一月四日の消防出初式に際し當局では警察消防組員の勤續者を表彰すべく府内本町龍山の兩署に命じ十年十五年二十年の勤續者を目下調査中

記念博覽會へ

滿鐵から出品物

去る十月より大阪に開催された市電交通博覽會に京城局から出品した朝鮮ホテル外額三點金剛額二枚は今回京都府の依頼に依り來春京都に開催の御成婚紀念博覽會に出品する事となつた

京城府の御成婚奉祝

未だ決定せぬ

來春二月の東宮殿下御成婚祝賀に就て京城府では未だ具體的方法も出來てゐないが何等かの方法に依つて此大祝日を奉祝する筈で或は總督府と協力して官民大合同の祝賀會を開催するか或は京城府獨立で行ふか未定であるも皇室に於かせられても極めて簡素に行はせらるゝに付大々的な祝宴の如きは此際幾分遠慮する方針らしい

滿洲起業の重役

馬賊に刺殺さる 賊の手引は同家の給仕

六日午後九時半奉天彼町六番地の滿洲起業株式會社專務取締役飯島光方に數名の馬賊闖入し主人光を一刀の下に刺し殺した慘劇があつたが賊の手引は十一月中同家に雇はれた支那人ボーイがしたらしく右ボーイは四日夜姿を隱したが其節現金一萬二千圓を銀行から持つて來る事を盜み聞きしたらしいとの事である尚飯島は會社に勤務の傍ら質店を經營して居た同氏は東亞同文書院の出身である(奉天電報)

貰手多い 震災迷兒

押合ひ揉み合ふの大騷ぎ

東京府で震南阪協會及土木擔任機關に託して居た迷ひ兒四十人は愈々引取人なき見込みをつけ希望者に夫々貰子に遣る事に決定した之を聞いた子供の欲しい人々は六日早朝から震南阪協會の迷兒收容所に押しかけた貰ひ手は大抵夫婦同伴で戸籍謄本身分證明書やら或は知名の士の紹介狀を持參して是非私に一人と押し合揉み合騷ぎて正午迄に志願者八十名を算した(東京電報)

陸軍火工廠燒く

八日午前零時十五分頃東京府下王子町十條字上野原にある陸軍火工廠の兵器所の檢査所より火を發し同所貯藏の銃砲火藥に燃移り大音響と共に爆發し大騷ぎを演じたが右は前記檢査所二棟三百坪事務所に當てた容砲工場十五坪の木造家屋三棟燒失し幸ひに火藥貯藏庫は免れ一時半鎭火した原因目下取調べ中(東京電報)

酒と金を詐欺

府内本町通洞八番地飲食店李明熙方へ七日午後七時頃年齡二十才位の鮮人が來て『五圓札で支拂ふから酒一升持つて來て呉れ』と稱したので店員が現金四圓と酒一升を持つて件の鮮人と同伴して寺松洞四六番地に差寄つた際件の鮮人が酒と金四圓を受取り暫く待つて呉れと立去つた儘姿を晦ましたので同人も吃驚し一杯喰はされたと地團駄を踏み鍾路署へ屆出た

汽車で指を切斷

七日午後一時頃京義線沙里院附近を離行する直通第三列車の三等室で鮮女兒(三つ)が入口のドアに右手指を挾まれて中指第一節から切斷された

宿なし議員の宿舍

[illegible]を消してやる代りに部屋を[illegible]女中や番頭等にコキ使ふ[illegible]かないと云ふ所から部屋を[illegible]に特に政友會と憲政會は二[illegible]等大いに歡待する所で政友會から入名、憲政會から六名、庚申倶樂部から二名[illegible]

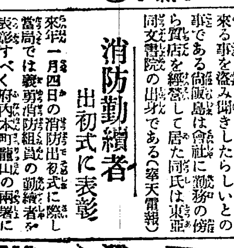
[illegible]が多數[illegible]ある見込で[illegible](新戸電報)

氏外五名は[illegible]で知事は[illegible]る和樂で之が[illegible]してゐる(新發田電報)

[illegible]

老人の飛込自殺

[illegible]



トンビ 三十円均一

第一回全部賣切 第二回更に百着追加

定休日廢止 毎夜九時迄營業

京城南大門通 丁子屋 電本二一二三 六九〇〇

演藝案内

喜樂館 本町一丁目 電話二九七番 日活 八日より年末お名殘大興行

實寫 潜水艇 一卷 / 滑稽 村の雜物 二卷

日活京都撮影所特作大撮影 松之助 延一郎 吉十郎 長正 鬼若 班鴉郎 大一郎 加賀の擾亂 高田善藏 全六卷

大慘魂こびて二十年又々流田明賀百萬石の城下は大騷動に呪はれ忠臣高田善藏の赤心はお家を泰山のなきに置くと云ふ近來に無き大騷動劇

連續活劇 パテー會社英作ルスローランド孃主演 ホワイトグル 第五回 第九編 二卷 第十編 二卷

日活會社向島派特作映畫 活劇 男性の意氣 六卷 [illegible]

大正館 松竹特約 毎日晝夜

●マツクセンネット映畫 當る五日より三大名篇封切 ▲ニコ〻劇『女神のモデル』二卷

◎伊國聯合會社超特作品 ▲人情劇『犠牲の血』全五卷 ▲イタリア、アルミランテ、マンテニー孃主演

◎伊國聯合會社大名篇 ▲正劇『グラスの家』六卷 ▲マリア、ヤコビニー孃主演

伊太利聯合映畫會社近來稀に見る傑作雄編として何れ劣らぬ優編である主演俳優アルミランテ、マンテニー、マクアヤコビニー等の諸名優の精絡なる技藝は旭日昇天の勢ひを以つて普遍的に宣傳されて居るそれ丈でも之等名編の内容が如何に充實して居るか窺はる

▲十月十日大阪竹座封切大映畫 ▲大震災中決死的撮影大猛闘劇 現代映畫『大地は怒る』五卷 ▲勝見庸太郎、川田芳子主演 [illegible]

黃金館 松竹キネマ直營 毎日晝夜 四日晝間より

大喜劇 爆彈ラリー 全二卷 ラリー、シモン氏大猛演

正喜劇 人魚の群 全五卷 ヴアイオラダナ孃主演(原名素敵な花嫁) 美しい眼を持つ彼女の身に、あらゆる階級の男子が集まつてゐつた

連續大活劇 英雄キッド 第四回目全四卷 [illegible]

現代映畫 二人の孤兒 七卷 松竹キネマ特作品 [illegible]

中央館 マキノ映畫 毎日晝夜

人情劇 神の掟 全五卷 [illegible]

時代劇 水戸黃門 漫遊記 六卷 [illegible]

開盛座 龍山 尾上小奴一行 十二月一日より開演 [illegible]

マキノキネマ現代劇特作映畫 人生を視めて 全六卷 [illegible]

十二月十日より同三十一日迄 正札付履物大賣出し 安く仕入れた品が澤山ありますから此際履物はよろづやでお買ひ下さい 本町四丁目電車終點 よろづや

歲末と繁忙期

平日の三倍も五倍も、頭腦を活動せねばならぬ此多忙なる歲晚時に、焦れば焦る程、頭腦が混亂して何事も手につかぬ、之では困ると思へば思ふ程、益々氣が焦々する。

さういふ人達は、どれ程活動して見やうとしても駄目である、それは既に腦に故障があるのであるから。

いくら焦つても、其根本原因の腦の疾患を徐かねば、到底駄目である。

此歲末に激しく腦神經を使ひ、盛に活動し得る人は、健やかな腦神經の所有者であるが、然し生身の體である以上、その健全を誇つて何等の手當もせなければ、遂には取返し出來ぬ事にもなる。

健腦丸は腦神經病の良藥で、頭痛、眩暈、逆上、便秘、不眠を治し、持藥として用ゆれば、記憶力を增進し頭腦の疲勞を恢復し、腦に營養を補給し、頭腦を明快ならしめるに多大の効果がある。

焦燥るのみで、仕事の出來ぬ人、健全を誇つて無暗に活動する人、共にこの健腦丸を常に服用して、歲末、年始の際の用心が肝要である。

本舖 大阪 東京 丹平商會藥房

大吉城興四郎儀豫て病氣の處養生不相叶本日午前十時總督府醫院に於て死去致候此段御通知候代へ生前辱知諸彥に謹告候

追て葬式は明九日午後三時途中葬列を廢し若草町曹洞宗別院に於て執行仕候

大正十二年十二月八日

妻 吉城りん

親戚總代 平山幸治

友人總代 秋山研亮

井上佐吉

銀相場昂騰の影響
對支貿易は漸次復活か
住井三井物産支店長談

最近銀塊の騰貴で對支貿易は頗る困難となつて來た、銀相場は昨年十一月頃三十四片の高値を出して以來漸落歩調を辿り三十片臺を往來して居たが最近三十三片强といふ底値から三片以上の昂騰を示したのでソレだけ我が支那爲替が有利となつた譯だ、銀高の好影響と見るべきは一時恐れられてゐた支那生産品の輸入と我輸出品の逆輸入懸念が薄らいで來た事で是と同時に支那貿易は或る程度迄復活するだらうと思はれる、現に十一月中の對支貿易は出超となつたやうだが是に銀高だけの材料では無論大勢を轉換せしむる事は不可能であつて前途は樂觀を許さぬであらう、ソコで歳末の金融を觀測すると震災地に於ける銀行の貸借關係は何う解決されるか分らぬが若し大部分が年末に於て一應決濟するとすれば幾多の經濟問題の起るのは當然であり、何う云ふ變化を財界に及ぼすかといふことは注目に値すると思ふ、朝鮮としては歳末凡ての事業が消極的方針の下に經營されて來たので更に新しい手を擴る處は無いであらう、換言すれば過去數年間に於て當然爲すべき整理及び整理を遂行さへしたので……あるから歳末に際し今日……險狀態を招くべき懸念は無いである、米高に依つて金融が……高と發展好で朝鮮がよく……又木材の値が出たので北朝鮮方面が稍や景氣付いて來たやうだ、今後金融が退縮されずに相當緩和が出來るとすれば無事越年は疑ひ無いであらう。

銀行整理

震災の爲め休業し又は震災前より休業して居た銀行中破産宣告を受けざる銀行約二十行あるも之に對し大藏省にては整理して開業し得る見込みあるものは整理せしめ整理する見込みなきものは解散せしむる方針にて過般來同省の檢査官を各所の銀行に派し詳細に檢査せしめつゝあつた處が今回漸く該檢査も終了したので整理せば開業し得る見込みある銀行に對しては整理方法其他を指示し自發的に整理開業せしむる事となつたが整理開業の見込あるもの相當多數ある由（東京電報）

ジヤハ糖 品不足か

蘭領東印度糖業所調査に依ると本年四月の新糖期以降十月末に至る七ケ月間に於けるジヤハ糖輸出高は總計百二十一萬二千三百九噸でこれを前年同期間の百二萬四千九百九十三噸に比して十八萬八千二百十六噸を增加した右は歐洲及印度筋が新糖出廻り以降盛んに買付けて輸出が激增したのによると、即ち本年七ケ月間の仕向地を示せば左の如くである（單位噸）

	本年四月より十月迄	前年同期
印度	三〇八、五三五(?)	三三七、五五三(?)
歐洲	四八〇、一〇七(?)	三六三、七七七(?)
シンガポール	五四、四九九(?)	四五、〇八一(?)
シヤム	—	三〇一(?)
香港	[illegible]	[illegible]
日本	[illegible]	[illegible]
支那	[illegible]	[illegible]
其他	六七、〇〇七(?)	三一、四四三(?)
合計	一、二一二、三〇九	一、〇二四、九九三

しかして十一月以降明年三月末に至る本年度の輸出可能高は十一月一日現在において約四十萬噸と推算されてゐるがこれより十一月中の輸出を十五萬噸十二月中を十二萬噸とせば明年一二三の三ケ月間に僅々十三萬噸を算するに過ぎない、然るにその間における印度歐洲方面の需要は遙かにこれを超過し既に大部分成約濟とされてゐるから明春端境期のジヤハ糖は必然品不足を免れまいと

手形交換漸減

京城手形交換所に於ける十二月一日以降六日迄の總交換高は九百五十六萬四千圓にして之を昨年同期の九百七十六萬九千四百圓に比較すれば二十萬五千圓の減少にして更に之を大正十年十二月一日より六日迄の交換高に比すれば百十七萬七千圓の減退を示し如何に京城市中の商業金融が漸次梗塞狀態に向ひ殊に信用收縮の狀著しきものあるかゞ窺知されるものがあるが試みに既往三年間に於ける十二月一日より六日迄に至る交換狀況を示せば左の如くである

十二月	十二年	十一年	十年
一日	二、一〇五	二、七〇九	二、三五五
二日	—	一、六〇四	一、八六六
三日	一、七六六	—	一、五九九
四日	二、三三三	一、八四〇	二、二二五
五日	一、八四〇	二、一七六	—
六日	一、四九六	一、四三三	二、八二五
計	九、五六四	九、七六九	一〇、五六三

京城在庫減退

京城商業會議所調査十一月中市内漢銀、朝鮮、殖銀、共益社四倉庫に於ける貨物出入狀況を見るに入庫個數一千四百三十二個此額十八萬三千三百八十二圓出庫五千七百四十個にて二十七萬五千七百二十二圓にして月末現在高八千八百十七個卅八萬三千六百十四圓を示し之を十月末現在高に比較すれば個數に於ては四千三百十八個金額に於て九萬三千百四十二圓の各減退を來して居るが同月中入庫の主なるものは綿織物の十一萬五千圓を筆頭として毛織物の二萬二千圓綿絲の一萬二千圓其他洋紙、雜穀の一萬圓內外と云ふ順序である一方出庫は矢張り綿織物の十四萬八千圓を第一として雜穀の四萬七千圓毛織物の一萬五千圓等多い方であるが月末現在高を示せば左の如くである

品名	個數	評價額
籾	一二七	一、六九九
玄米	八九八	九、八六四
白米	一、七六五	二〇、一七三
糯米	二、五〇五	二七、二一三
麥	五九五	三、五四一
豆類	二二六	三、五四〇
雜穀	二三六	一、五三八
日本酒	一二八	三、六六三
絹織物	九	一、〇〇〇
綿	三	一、〇〇五
綿絲	一	一八〇
綿織物	三五五	一四、六六四
麻織物	二六八	四三、一七四
毛織物	七四	七五、二二一
洋紙	一四八	一、二五〇
和紙	一八〇	一八、五四五
金屬製品	三七	一、九三二
藥種及染料	九	六四八
其他雜品	一、二四三	三五、六六五
合計	八、八一七	三八三、六一四

穀信重役會

京城穀物信託會社は七日重役會を催し當期決算案を附議したるが配當は年五朱又は六朱とする事を申合せ兩三日後決定の上本月下旬總會に提議する由

海外相場

八日著電次ぎの如し

英米爲替　四弗三十六仙二分ノ一（二仙二分ノ一安）
スチール　九十四弗八分ノ五（四分ノ一高）
アナゴンダ　三十八弗二分ノ一（不變）
倫敦銀塊　三十三片十六分ノ一
米棉　一圓十五錢高
紐育銀塊　六十四仙二分ノ一（八分ノ一安）

商品市況

茶（保合）本年は不作に米國商人の取引旺盛なりし爲め品カスレに不良品に拘らず五六月非常に高値を示したが其後震災のため益々需要方面に吸收せられ益々强腰を辿るに至りつゝあるも財界不況に押されて强保合である靜岡物川柳一等百斤に付四十五圓靑柳六十圓正喜撰一百圓池の尾百十圓國光百七十圓玉露松の露二百四十五圓見當

陶磁器類（不味）一時震災のため相當品吸收せられ品薄となり相場高氣配であつたが内地生産筋は急に工場復興を計り爲めに生産過剩の氣味あり財界不況と共に現在保合ひながらも不景を呈し白地無地等皿十枚三圓靑地花鳥物四圓一二十錢德利五合物二圓三四十錢一斤物三圓六七十錢處

毛絲（强硬）最近著しく需要增加し實行稀なる好況なるが舶來物の品不足勝ちにて和製品の荷動きも相當あり米國製シルカニウール太細共一ポンド七圓五十錢英國製太ラクタ五圓三十錢エンゼル五圓スコッチ三圓五十錢處なるが目先或は輸入關係にて上放れ免れない模樣である

中折帽（高見越）一般に震災の關係上品拂底し昨年より二割高氣配であるが本年の流行と云へ別に區別なく概して鼠黑等の色行は多い相場は區々で普通三四圓より十圓内外下物で一圓七八十錢處である

綿絲布（頭打）米棉末著銀塊十六分の一安を入れて三品保合となり賣行不振の處へ三品ボンヤリ大手筋は依然安腿待姿にして手合更に出來不申至極沈靜相場頭打
粗布三エ一二百八十五圓九龍二百八十八圓大エ一二百八十五圓金剛山二百五十四圓金剛二百三十五圓煙管二百三十五圓白頭山百九十圓長鼓二百三十五圓
細布飛犬（十三封度）十四圓三十五錢極樂鳥十二圓八十五錢
晒金巾進軍十三圓九十五錢金鼎十三圓三十五錢
綿絲綛（十六封度）二百九十七圓双女二百七十七圓
晒木綿竹一圓十三錢

鮮魚（保合）入荷物の種類少く値も保合裡にして人氣引立すたい四十五圓小だい五十圓もえび七十圓しび六十五圓さば六圓さわら二十八圓あじ六圓あなご十二圓ひらめ十六圓たこ十四圓赤貝十圓ちぬ三十圓ます二十五圓

▲鮮銀塊高で支那貿易は有利となり輸出增加を促してゐるが爲替は徐々入超超過の徐々不利となつた▲正金銀行では對米電信賣りを二ポイント引下げ四十八弗四分の三としたが震災後輸入の激增に依り正貨は一億六千萬圓餘の減少となり拂下可能の在外正貨が漸く減少したので從來の建値四十九弗維持策を擲ち乘したらしい▲入超期を目先に控へて爲替相場の下落は刻々に迫つて甚だしい不利であるが是も大勢に順應するのだから致方があるまい▲鮮內の歳末金融は今の處無難に推移する模樣だが一部には多少破綻者を出すだらうとの觀測もある

株式（八日）
賣らず買はず
前場は釘付　後場は保合

今朝は大阪大新七十八圓ドタの同調に跡七圓七十錢の下押しを入れ人氣は益々沈滯の一方にて場面閑散を呈し大新は寄り付一部買方の投物あり七十六圓六十錢と小安く寄り付しも散派の利喰に七圓ドタと戻し結局保合に終り仁取仁新は見送り安取は十五圓五十錢の一本京取は當先共寄り止め二本の不氣乘にて當三十三圓八十錢先三十四圓ドタと保合雜株類は殖銀新當十一圓ドタ先十一圓九十錢、勸信四圓九十錢と付け小口の手合せあり依然不氣乘の商狀を續けて不味に大引した

▲後場は大阪大新七十七圓四十錢のヂリ安を入れて人氣は依然沈滯投げと利喰の外には目立つた手口なく只京取新甫が先高見越しで多少の引締りを見せた丈で大體警戒見送に依然無氣力の商狀を呈し結局大新は七十七圓二十錢と寄り付いた跡六圓臺に辷り五十錢迄押したるも六圓九十錢と保合に打止め仁取安取は出來ず仁新卅三圓六十錢と變らず京取は當日物三十三圓九十錢四十錢當限は三十四圓十錢と保合先限は先高見越しに三十四圓六十錢と寄り四十錢と小高く打止め其他商新朝紡京龍新傷にバイカイが行はれたのみで至極不味の成行を呈した

京取人氣離散

京取株は大阪の騰落も極めて鈍感で一向顧みられなかつたのであるが殊に昨今の如く大阪の保合商狀を入れては人氣の付き樣もなく依然見放された狀態で今朝の如きも一部の手詰めと利喰以外には見るべきものがなく全く無氣力の商狀を呈した何分にも歳末には挨して居り徐々警戒さるゝ商情も當然と見らるゝからかゝるのであるが茲に最も注意を要すべきは其取組關係と日と共に甚だしからんとする人氣の消沈である即ち人氣の沈衰する場合に於ては少しの悲觀材料も大く囃され易いことで而かも年末決濟期を控へて居ることは相場の騰落に大なる關係があるとせられ殊に其取組關係に於て依然下長を續けつゝあることは此儘の出直りを至難と見られることになり買方の提供株が多く實株先れの傾向あることは人氣を徐々沈衰せしむる結果となり買方が甚だしく不利であるとせられて居る斯る商情にある結果は買煽を試みる有力筋も此から上の買進みは避けて買方の離れを待つのが安全であると見送り散派も惡込賣りを避けて矢張り崩れを待つて居る形勢であるなれば此際大なる好材料の出現せざる限り結局は買方の投退きを餘儀なくせしむる結果となりはしないか一時大新高を眺めて買付いたマバラの仕込んだ分賣が多い丈に若し此弗至等買方の踏み退きともなれば意外の相場を現はし其

所から買の買氣が萌つて來ることになるであらう既に角節迄も既に中旬に足を入れんとする今日丈に茲四五日が最も注意を要するものと觀られて居た

依然波瀾見越

東京高に刺戟されて一度八十圓臺を奪還した大新は其後人氣が東新鐘新のみに集中されて殆んど繼子扱ひにされて居る結果活氣ある商狀を持續し難くして七十圓臺に辷り七十八九圓所を保合つて居るので大新のみを目標とする當市場の人氣は漸次嫌氣を增遣しつゝあつた矢先の今朝も大阪の七十圓ドタから七圓七十錢の斬闢を入れて此の無氣力なる商狀に愛想を盡した買方の投げ物があつて寄鼻七十六圓六十錢と突込み七圓ドタと大阪の下鞘に打止め大體の人氣が漸く賣傾向を呈して來た振合を示した何分にも歳晩氣分に捉はれんとする昨今のことゝて全く目先の騰落に人氣が集りつゝある形勢ではあるが其一面警戒氣分は益々濃く今朝も大阪の鈍況と共に新規の買物はなく單に新田筋の利喰が有つた丈であり賣物も一部の投げ以外には進むものもなく全く投げと利喰の無氣力なる商內に終つた斯かる情勢にある當市場としては大新の不味と共に人氣は弱走つて居り機もあるは賣らんとの振合が窺はるゝのであるが大阪市場に於ける人氣は案外底堅いものがあつて大體人氣が悲觀に傾いて居る裡にも相場は皮肉に下げ澁つて居り侮り難い商狀を呈して居ると稱されて居る要するに人氣は時節柄とて極めて目先的に動いて居るのであるから今後の商情も此邊を中心としての波瀾が當落何れにせよ案外敏速に繰返さるゝのであらうと觀られて居た

大新一歩安か

後場は大阪の不味と共に人氣は一層沈滯大新は三度六圓九十錢と辷り京取は當日物當限は不氣乘に變らざりしも先限は納會が一月十日となるので春高見越しの人氣を刺戟した振合があり四圓六十錢迄買はれたが結局餘り力は無いものと見られて人氣が添はなかつた一面大新は幾度か六圓臺に辷つては立直つた關係から六圓臺を中心としての騰落は相當の注意が拂はれて居たが後場の引跡には大阪の大引六圓八十錢を入れ期末安と相俟つて買方の嫌氣を呼び目先としては今一歩の安値を氣構へられつゝある形勢であつた

代用價格改正

京取市場では左の如く代用價格を改正し今八日から實施した
一、鮮銀株　六十三圓
一、同新株　十三圓

諸株喰合殘玉（八日前場現在）

▲京取當一、七七〇提供一、五七〇賣り二店買十二店▲同先三、六四〇提供一、二七〇賣り八店買十四店▲大新五、二四〇代引一、二九〇賣り九店買十一店▲安取三、一四〇代引二、三七〇賣り六店買十店▲仁取二四〇不足一〇賣り四店買五店▲仁新一、九六〇代引三七〇賣り七店買十店

算定　仁取出來ず、仁新三十四圓、安取十五圓、大新七十七圓

日步（日曜を加へて二日分）仁取逆一圓、仁新三十錢、朝紡十錢、拓新二十錢、滿取逆二十錢、安取逆二十錢、大新一圓

出來高　▲長期千四百四十枚累計六千二十枚▲短期千六百九十枚累計一萬四千百九十枚

後場手振　▲大新吉見、成濟賣り、白井、新田、井口、金秀買八百枚▲京取當日金龍、田中賣り、定岡、金秀買百六十枚▲同先限白井、成濟賣り、白樂市川買九十枚▲同當限、吉見、定岡、田中賣り、金龍、閔、南、中村買四百枚

大阪長期取引

銘柄	八日前場寄付	八日前場大引
大株	九八・一〇	[illegible]
同新	七九・一〇	[illegible]
郵船	八七・四〇	[illegible]
同新	……	……
商船	……	……
同新	……	……
鐘紡	二九八・二〇	[illegible]
同新	二六九・四〇	[illegible]
東紡	一一三・一〇	[illegible]
日糖	一〇八・九〇	[illegible]

銘柄	八日後場寄付	八日後場大引
大株	九八・二〇	[illegible]
同新	七八・三〇	[illegible]
郵船	八四・四〇	[illegible]
同新	二八・九〇	[illegible]
商船	四二・六〇	[illegible]
同新	一一・一〇	[illegible]
鐘紡	二九七・六〇	[illegible]
同新	二六九・三〇	[illegible]
東紡	一一三・九〇	[illegible]
日糖	一〇七・九〇	[illegible]

大阪短期取引

銘柄	〇八日前場寄付	前場大引
大新	七八・〇〇	七八・二〇
鐘新	二七七・七〇	二八〇・二〇
天取	……	……

銘柄	〇八日後場寄付	後場大引
大新	七七・四〇	七六・八〇
鐘新	二七七・九〇	二七八・一〇
天取	……	……

安東株式

	寄付	大引
〇七日後場　安取當	……	……
〇七日後場　安取先	……	……
〇八日前場　安取當	一五・四〇	一五・三〇
〇八日前場　安取先	一五・六〇	一五・六〇

鎭平銀

	寄付	大引
〇七日後場　當限	……	……
〇八日前場　當限	一・二三八	……
〇八日前場　先限	一・二四六	一・二四六

現株中値出來値（八日）

銘柄		前場中値	出來値	後場中値	出來値
京取	寄	三三・八〇	三四・〇〇	三四・一〇	[illegible]
京取	引	三三・九〇	三四・〇〇	三四・一〇	[illegible]
仁取	引	一〇・〇〇	……	……	……
取引	引	……	……	……	……
新同	寄	二三・〇〇	……	……	……
鮮銀	寄	六三・〇〇	……	……	……
殖銀	寄	[illegible]	……	……	……
新同	寄	二三・〇〇	……	……	……
銀鮮	寄	一一・〇〇	……	……	……
商銀	寄	二〇・二〇	……	……	……
漢銀	寄	二〇・二〇	二〇・五〇	……	……
朝銀	寄	二一・二〇	……	二一・〇〇	……
新同	寄	二〇・〇〇	……	……	……
銀鮮	寄	三三・〇〇	……	……	……
東拓	寄	……	……	……	……
拓殖	寄	合・七〇	……	……	……

（以下同表續き：新同、朝鐵、士紡、紡織、毛織、京電、仁電、興業、產業、金剛、朝郵、新瓦、京南、朝鮮、南鐵、群酒、新開、東莱、京運、新電、信託の各欄大部分……）

短期取引

銘柄		寄付	大引	高値	安値
新大	前	七六・六〇	七七・三〇	七七・〇〇	七六・六〇
取	後	七七・二〇	七六・九〇	七七・二〇	七六・五〇
新	後	……	三三・六〇	……	……
仁	後	……	……	……	……
新取	前	三三・八〇	……	……	……
拓	後	……	……	……	……
新紡	前	……	……	……	……
前	前	……	……	……	……
安取	後	一五・五〇	……	……	……

米況（八日）
仁川期米
前場釘付け

今朝天候恢復大阪寄三十四圓六十三錢と前日の止め値より七丁安を入れて氣甘く當出來ずなりしも中二十八圓〇五錢先二十八圓十一錢と五丁安に寄付きたり
▲第二節　當出來ず中〇五錢先十一錢と同事に始め大阪跡七十五錢の移りに忽ち小口の買物を呼びて三十一錢と跳返し三十錢と引
▲第三節　當中出來ず先卅錢より二十八錢と弛みたるが大阪跡八十錢寄の鞘に三十三錢と跳返し三十錢と持合ひに引
▲第四節　當中出來ず先三十錢より買方の見送りに二十四錢と閑散に引
▲第五節　當中出來ず先二十錢より十五錢と押し八錢と頭重く持合ふて引
▲第六節　當中出來ず先十八錢より大阪跡六十四錢の移りに〇三錢と押して引
▲第七節　當中出來ず大阪止め五十錢の移りに先二十七圓九十六錢と大引

下値は淋しい

新甫三限の發會以來相場は漸騰の値幅を縮小し來り硬軟共下氣乘薄となれるが這は肝腎の阪地が不鮮明なる商狀を繰返し居るのと年末の關係上仕手の警戒に依るものである尤も定期の强硬に似ず正米界は今一息人氣引立たざる模樣にて産地の如き尻下りの傾向を示して居るが然し新米時としては例年に比し賣物非常に尠くものなれば一變上足に轉ずるは必定なれば其許買附け見送り注文高むか人氣一變方としても安心の出來ない處であるのみか大阪の良否亦合格品に對する檢査の嚴重等より籾の出廻りのみ多くして合格品の纒製捗なき事等から推すと定期としては大した暴落は望み難きにあらざるかと說く向もある

展開期は何時か

昨年度に六十餘萬石といふ數字を示した四月迄の本年でさへ其相場の三十圓以上を實現した事から推すと明年の供給不足を極度に憂ひられて居る年柄の米として二十圓臺の相場は未だ買ひの餘地が充分あるの樣に思はれるが季節である丈に値頃と目前の富を失ふた憎禍の揚句丈けに一朝屁出を踏めば買方も米を抱いて心中せねばならぬ恐れがある一方の弱氣としても徒らに値頃や季節に惚れて賣込んでも農家が思ふ樣に賣出して來ず又た天候が直に恢復して現物の出廻りが遲れる事になれば期近に逆つて籾し瓜ねばならぬと云ふ憂ひがある等茲双方迂闊に乘出し難い處であるが相方主力の腰が知らず識らずの裡に深まつて行く處に徐々戰機が動き始めて居る樣でもある現に大阪の展開時期の遲速が正米の成行きと戰派手當米の如何にありとすると其の動機は何時どんな處から發せらるゝかも知れない

鮮米と證券

最近に神戸取引所にて明年三月限より鮮米の證券受渡實施に付同所の理事其の地の人々來仁して之れに關する詳細調査を行ふた事は當時報じた通りであるが今回又た下關取引所に於ても明年三月限より同じく鮮米の證券受渡を實施すべく同取引所仲買人琵琶茂太郎氏は今朝來仁し平岡仁取檢査部長及穀物協會の幹部と格附問題に付協議を爲したる結果各等の標準米を蒐集する事となり石拔米に對しては一圓內外の上格米として之れを合格せしむる方針であると

阪地急落す

前場は頭重き裡にも閑散に持合ひに引けたが後場は阪地寄附三十三圓六十三錢と突如八十五丁の暴落を入れて遠かに氣勢挫け寄附二十七圓八十錢と十六丁安に次で二節は七十五錢より三十錢と崩れ立ち駒か不意の暴戰を受けたる觀があつた阪地暴落の原因は不明であるが正米收租に依る軟派の賣叩きならんと云はれ居る

後場俄然崩る

▲第一節　當出來ず中七圓五十九錢先七圓八十錢と十六丁安に寄付
▲第二節　當出來ず中五十錢より四十錢と押し五十錢引公定四十七錢先七十五錢と始めし機先大阪後寄三十三圓六十三錢と八十五丁の暴落を入れ更に足並崩れ三十錢と叩き込まれて引
▲第三節　當出來ず中三十錢の寄止め先四十錢より三十五錢と弛みたるも大阪跡小戻りを入れ五十錢と跳ね返し四十八錢引
▲第四節　當出來ず中三十九錢先……

仁川米豆取引所仲買人　タ　仲買店

米界餘聞

年末になると一般の氣分が消極的になり易い爲めか相場の奴は二進も三進も動かなくなつて了つた▲イヤ動けないと云ふのが適切かも知れないが何れにしても過般の高値から入合目殘迄下つて採合ふと云ふ事は奧ゆかしい事である▲惡戯小僧でも靜かにして居れはしとやかな息子に見へるのと等しく常に皮肉から皮肉に暴れ廻る米助も此の邊に落着いて居る處を見ると其の靜寂の中には何だか氣味の惡るい眼光が光つて居る樣でもある▲十人が十人相場は愈々動かぬものだと安心した際を狙ふてドカと來るのが米助の本領だとすると氣が季節や値頃に惚れてモウ大丈夫だと思ふ相場が何日何時皮肉にピンと來て多數の怪我人を出さぬとも限らない▲何はともあれ今少しワッタカッタして呉れぬと年の瀨を控へて樂な餅も搗けないと非常に氣を腐らしてる向が多い

京城穀物

正米現物

各地正米の軟調に連れ今朝は三等十下足支への合格品も今朝は二三十錢方の安唱へとなり四等二十七圓七十八錢見當を唱へられ增摺玄米は元々軟弱の機先とて一層氣安商狀となり賣人は穀良都二十五錢處の唱へなるも買人は四圓五六十錢處にて手合進まず在來種据物は二十二圓四五十錢處の賣物あるも之れ又た進人なく閑散である

大豆

手持筋は高値待ち風情にて安値は賣らず高値は又た採算上買つて引合はずといふ場合にて兎も角商談纏まらず昌洞十月渡十五圓二十錢……

賣買差引殘

	賣方	買方
⑦	七三〇〇	六六〇〇
②	一三〇〇	二八〇〇
和	七〇〇	[illegible]
①	五〇〇	九〇〇
⑩	四〇〇	三〇〇
丸大	四〇〇	
丸タ	二〇〇	
常	二〇〇	
⊜	一〇〇	
丸張	一〇〇	

仁川正米

五圓買京元線十五圓六七十錢當十五圓三四十錢賣の處にて賣買双方の唱へに三四十錢の値違ひあり

釜山正米

丸キ四等二十八圓三十錢處を唱へしも午後は定期の急落を入れて二十七圓七八十錢に崩落され籾は七錢四五厘地摺玄米二十四圓五六十錢見當なるも買人は大に不氣乘りである

群山正米

現物二十八圓七十錢一月中限廿八圓八十錢一月末限二十八圓七十五錢より六十五錢出來高六千石大豆十五圓六十錢

大邱正米

現物二十九圓十錢一月中限二十八圓三十錢一月末限二十八圓四十錢より〇五錢出來高一萬七千三百石

東京期米

	八日前場	八日後場
先寄	三六・七八	三六・〇一
二節	三六・五八	三六・〇〇
三節	三六・五八	三五・七六
四節	三六・四一	三五・七三
五節	三六・三〇	[illegible]
六節	三六・二〇	[illegible]

大阪期米

	八日前場	八日後場
當寄	三三・七九	三三・一九
中め	三三・八〇	三三・九三
止寄	三三・八四	三三・六〇
先止	三四・三〇	三三・五五
二節	三四・〇五	三三・六三
三節	三四・〇七	三三・七〇
四節	三四・八〇	三三・八〇
五節	三四・七八	[illegible]
六節	[illegible]	[illegible]
七節	[illegible]	[illegible]
八節	[illegible]	[illegible]

兵庫期米

	八日前場	八日後場
寄付	三三・四一	三三・九〇
止め	三三・二一	三三・七九

（以下四節〜十節：八〇、八四、七八、八一、七八、六四、四八 ……）

仁川期米（福）

下關期米

	八日前場	八日後場
寄付	……	……
止め	……	……

桑名期米

	八日前場	八日後場
當限	……	……
中限	三三・一〇	……
先限	三三・三二	……
寄付	三五・六七	三四・八九
止め	三五・七五	三四・二六

大阪三品

	八日前場寄付	前場大引
十二月限	二六五・二〇	二六七・二〇
一月限	二六七・四〇	二六八・二〇
二月限	二六八・五〇	二六九・一〇
三月限	二六九・一〇	二七〇・一〇
四月限	二七〇・一〇	二七一・四〇
五月限	二七一・一〇	二七二・〇〇
六月限	二七二・二〇	二七三・〇〇

	八日後場寄付	後場大引
十二月限	二六六・一〇	二六六・〇〇
一月限	二六七・四〇	二六八・四〇
二月限	二六八・〇〇	二六九・〇〇
三月限	二六九・一〇	二七〇・一〇
四月限	二七〇・一〇	二七一・二〇
五月限	二七一・四〇	二七二・三〇
六月限	二七二・二〇	二七四・〇〇

眞理から生れた 二十四時間主義
大震災に見事殊勳を現はして 保險界の驚異となる

新聞の論調と生命保險

大震災罹災者に對する生命保險金の支拂に就て、世間では兎角の噂をして居るが、他社の事は暫く置いて、八千代生命のみは平素聲明せる保險金支拂二十四時間主義の本旨に則り、逸早く支拂事務を開始したので、現在では全部完了してゐる。從つて生命保險に對する新聞の論調や、世間の一般的非難は、八千代生命に對しては、全く見當を外れて居るものと言はねばならぬ。

淺慮と無智を表白する誹謗の聲

八千代生命の二十四時間主義は、今や燦然たる不滅の光を、四海同胞の上に投げて居るが、之れを發明し、之れを實行する迄には、古い殼を脱する惱み、新しい殼を作る努力の並々ならぬ苦心を拂つて居るのであつて、勞せずして不當の榮譽を誇つて居るのではない。時代から取殘された一部の業界人が二十四時間主義を誹謗するのは、自己の淺慮と無智を表白して居るに過ぎないのである。

二十四時間主義に三年の準備を

保險金支拂二十四時間主義は、總代理店主義と同樣車の兩輪の密接な關係に立つて居るからして、總代理店主義が無ければ、二十四時間主義は行へず、二十四時間主義が無ければ總代理店主義の價値は亡びて仕舞ふのである。八千代生命が保險界の革命を志して外務員制度を全廢し、三年掛りで、總代理店主義の新しい組織制度を完成したのは、二十四時間主義を實施せんが爲めの準備に外ならなかつたのである。

萬一の場合絶對に苦情を生ぜぬ

二十四時間主義は、斯くの如くして行はれてゐるのであるから、萬一加入者に不幸があつても、決して死因の調査を行はぬから、契約に苦情の起るやうな事は絶對にない。折角保險の契約をしても、萬一の場合に苦情が生じ、容易に保險金を受取ることが出來ぬやうでは、常に不安の傷つけられるばかりでなく、保險の効果は半減せられて終ふ。

色盲では見られぬ二十四時間主義

二十四時間主義は、八千代生命の新しい、組織制度を詳探すれば、其實行に對する危惧は忽ち消れて仕舞ふのである。四十年來の本邦生命保險事業の有のまゝを、見た人々の眼には、この保險會社も同じやうに見ねて、二十四時間主義なぞは、決して行へるものでないと云ふ考へが浮ぶのである。尤もな事で赤い眼鏡を用ふれば一眸の世界が赤く彩られるのは當然の事である。

堅固な基礎と圓滿な關係の上に

二十四時間主義は文字で現はせば、僅に七字で說明出來るが、之れが確實な實行は、偽らない生命保險の精神と、堅固な基礎の上に立脚して、秩序ある組織の下に會社と代理店の間が、圓滿な關係に結ばれて居らなければならぬ。八千代生命は之等の凡ての條件を具備して本年一月以來一の例外なく二十四時間主義を實行しつゝ、保險界革命の理想に、一步亦一步力强い輝かしい步みを續けつゝあるのである。

保險金は代理店から支拂を爲す

八千代生命の迅速な保險金支拂の方法に就て、同社の制度組織を知らないものは、何うして二十四時間主義が實行出來るかと不審に思ふであらう。八千代生命の保險金支拂は、他社とは全然方法を異にして、他社は必ず本店拂であるのに、同社は代理店に支拂の權限を與へてゐる。其方法は加入者に不幸があれば、代理店が即時本社に電報で報告し、本社は電報爲替で代理店に保險金を送り、若し二十四時間以內に間に合はない時は、代理店が立替へて支拂ふのである。而して本社からは立替金に對し、日步三錢の利息を代理店に支拂つてゐるのである。

代理店は會社と一心兩體である

八千代生命の代理店は、會社の分身であつて、他社のやうに單なる募集機關でなく、募集、集金、支拂の事務を併せて行ふ權限を與へられてゐる。此本社と代理店の關係を明確に說明すると、同社は商法に所謂代理商を代理店に附與して居るのであるから、代理店は獨立して一般事務を執ることが出來るのである。總代理店主義の精神は、此本社と代理店の一心兩體の關係に繫つて居るのである。

代理店は一町一村の名望素封家

八千代生命が二十四時間主義を實行する迄には、三年の月日を費し、或は人を歐米に派して先進國に於ける保險事業の實際を調査研究せしめて、其長を採り、或は高等教育を有する新しい社員を養成して、保險の眞精神を授け、或は全國各地に人を派して一郷一村に信望厚き紳士に代理店を依囑するなど、新組織新制度の礎を築く爲めには不眠不休の努力を重ねて來たのである。

反動的歡びが漲る、誇りの上に

二十四時間主義の眞價は、他社の保險金支拂の實狀を見ることに依つて、一層判然として來るのである。元來生命保險金の支拂は總て二十四時間主義でなければならないのであるが、募集員の存在する傷ついた制度の下に於ては假りに行はんとするも絶對的に不可能の事である。當然の事を行ひながら、八千代生命が天下の人氣を集めてゐるのは、今日迄一般世間が所謂保險屋に煩され惱まされて來た反動に外ならぬものである。

獨特の加入者奉仕機關 親切課の活躍
本邦生命保險界最初の試み

二十四時間主義を以て、加入者萬一の場合に奉仕してゐる八千代生命では、これだけでは生命保險の眞精神を具體化するに不充分として、他社に類例のない本邦最初の親切課なる獨特の機關を社內に設置し、之れを加入者に開放して、平素から相互扶助機關の全面目を發揮してゐる。同課で現在行つて居るものは、次の如きものであるが、將來は益々仕事を擴張して行く計畫があると言ふ。

一、一般の信用調査
二、確實なる商業の紹介
三、法律上の相談
四、各學校の選定、學生の身元保證及學業調査
五、大阪に於ける病院及專門醫の紹介相談
六、大阪の物價調査
七、婚姻調査
八、諸官廳竝會社手續の手紙き問合せ
九、有價證券の賣買相談
十、歌詞、文案、圖案、
十一、大阪に於ける出來事の質問解答

因みに　同社十數萬の加入者中には右機關を利用して多大の便宜を得てゐる者が少なからぬ數あると云ふ

通俗太閤記

三百十八回

松林伯知講演 加藤由太郎速記

然れば皆一通りは師匠を呼んで習つたもので品格の能い樂しみであります、此の酒宴とても忍びやかとは云ふものゝまた少しも憚る處なく、時としては飲めば唄ひと鷄の鳴く頃まで騷ぐことがある、夫も一日や二日ぢやアない、日々夜々の歡樂、サア淺野蜂須賀片桐なんぞいふ識く心配で堪らない、萬々一信長公の耳へ聞し召されなば、斷然閉居申付けられ居るに愼み居りあらず、酒宴遊興に日を送ること上を輕んじ法を恐れぬ不屆きの致し方なりとあつて、所領沒收閉門といふことになるまいものでもない、で一日淺野蜂須賀恐る恐る秀吉の前に進み、淺「恐れながら

ドクトル 女醫 中村齒科醫 明治町二ノ五 電本一五八三

我君、上より御勘氣を蒙り御愼み罷り在るが至當なるに、何故あつて日々夜々の御酒宴、時としては猿樂などを舞玉ふぞ、實に天魔が魅いり玉ひしか以來は御愼みあつて然るべし」と諫言に及ぶ、秀吉莞爾打笑ひ 秀「主を思ふての其意

高級京染(見本帳當店備置有) みのや呉服京染店 京城本町四電話本局一四六二番

見辱なくはあれども何條去ることのあるべきや、某御奉公の初めより一日半時も身を安くせしことなく、聊か身を立てゝ今日に至りては尙更のこと、殿は馬上に揩り廻し、鎧兜は脫ぐ間もなく千辛萬苦して美濃の國を取り、近江の國を踏平げ、越前を破り、五畿內を御領となし、伊勢の國を討取るまで皆殿の御威にして聊かも我身の爲めにせしことなし、然るに今度計らずも北國の戰に依りて御勘氣を蒙り、斯樣に閉居することは是また殿の御恩にして身に隙を賜はりたる廣大無邊の思召、由つてこの數年の間心を苦しめたる鬱を散じ、思ふが儘に保養をせんと思ひたれば先づ第一に酒宴を催すなり酒は憂ひの玉箒、胸に集まる憂きことを拂ひ盡して樂しまんには酒の外にあるべからず然れど一人にて酒を取らんも流石物淋しく、類は友を以て集る、上戶仲間を呼び思ふ儘に醉狂ひ斯くは醉うて居るのである、アーア酒に醉ふたる心地と云ふたら天地廣しと云ふことなく水火も更に恐ろしからず、アヽ實に云ふに云はれぬ心地である」と酒臭い息をプーッと吹いて以前の秀吉とは打て變つた其有樣、御狂氣召されしかと兩人は其顏つくぐと打眺め 淺「一應御理ある唯今の仰せながら、大殿は御勘氣遊ばしたるに殿はこれを以て身にお暇を賜はりたる御情とは思ひの外なるお考へ去る考へにて萬事を遊ばされては益々殿の怒りを生じませぬか 秀「無益な事を、燕雀何ぞ大鵬の志しを知らん、其方共も吉家に取りてはなくてならぬ忠臣、なれど未だく心が至らん、其方共は何ぞと云はうと予は御情に御暇を賜はりたるものと思ふて居る、然らば君を恨み奉る譯もなくまた吾が身を恨む譯もなし、秀吉今年四十二歲、酒に醉ひたる樂しみを能くも味はゝであつたが、今で其樂みを知り今日まで深く飮まざりしを恨む、アハ……好い心持である哩」と蹌踉を揚げて打笑ひ、醉ふてしどろの足を蹈緊め立上がり、舞狂ふ其有樣は唯事ならず思はれたり、此の有樣に蜂須賀淺野の兩人呆れ果て、昨日までは智謀深く軍謀賢き良將ながら、斯かる有樣は抑々如何がいたしたることなるかと不思議に堪へず、また心配に堪へず、

京城旭町一丁目 すつぽん御料理 たまや 電話本局二六四〇番

緊く俯向いて考へて居たが、淺野彌兵衞蜂須賀の兩人は此の時、心の裡に思ふ 淺「幸妻と筑前守の奥方とは姊妹だから、何んとか御意見を願つて見ん」と思ひましたから兩人は其儘退りまして奥に參り、奥方樣にお目通りの儀を願つた、秀吉の奥方と云はれるは前回にも申上げて置きましたが、信長公の臣物頭役を勤むる淺井又右衞門の娘およね、至つて賢婦人のお方でございます外の者では容易にお會ひではないが、淺野と聞いて此方へと仰せある。

義太夫界

思ひ出話(四)

鬼十生

◆舞臺は廻つて六年前の或初夏の事、私は筑紫の旅に飽きて浪花の鮨の味が戀しくなり、瀨戶內海の月を賞でつゝ巖島に上陸、夜行列車を選んだ都合で福山と云ふ小市街に降りた、驛前の宿屋の二階で淋しい夕餐を採つた後ブラリと夜の町を見物に出た、とある橫町を曲ると調子は低いが可成り鮮かな撥捌きの太棹の音が聞えた、聲は頗めて低いが抑揚と節廻しの巧妙な語り口であつた、御承知の通り抑揚は義太夫節のデリケートだから私は肚の中でウマクやるわいと思つたソコデ人間に附き物の自負心から一段語つて見る氣になつて語りの終るのを待つて其稽古場を訪れたが世の中は一寸先きは暗是れから一大事件が持上つた、

將棋新手合(三)

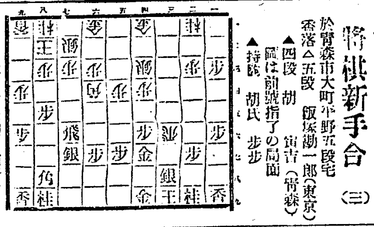
於青森市大町平野五段宅

香落△五段 飯塚勘一郞(東京)

▲四段 胡 寅吉(青森)

同局は前號指了の局面

▲持駒 胡氏 步步



△三八飛▲同玉△八七銀▲六六步△八八銀▲同銀△四五步▲六四飛△同步▲八七角(ト)△五五角▲四八飛△五二金▲五六步△四六步▲五五步△四七步▲同玉(以下次號)

▲(ト)八七角は面白からず八四步と突き敵の惡手を窺ふ處なり

十二月十日

(舊曆十一月三日)

▲丁巳▲先勝▲四方▲月曜

▲七赤▲箒劍▲執▲危宿

▼七赤▲油斷のならぬ日、萬事を見合せ自重して安全南と乾と艮が吉

▼八白▲何事もすらくと片付く順調の日、新計畫上首尾南と壬が吉

▼九紫▲何かと口說の多い日、他人の世話事は禁物、北と坤と南と乾が吉

▼一白▲元氣發剌向上發展の日、開店披露、大口の商取引、有利巽が吉

▼二黑▲諸事面白く捗る、縁談、求職、金融其他何事にも大吉、巽と乾が吉

▼三碧▲努して効なき日、總て內輪に行うて安全、盜難注意、艮と坤が吉

▼四綠▲不利な問題を持ち込まる、日柄が有利、北と壬と癸が吉

▼五黃▲願望の叶ふ好運の日、大いに進んで成功する乾と南が吉

▼六白▲穩かな日、入學、求職、建築、嫁女は名弘に跳へ向き、南と艮が吉

關釜連絡船

發 午前十一時 午後九時三十分

九日 朝、景福丸 夜、德壽丸

十日 朝、昌福丸 夜、德壽丸

十一日 朝、景福丸 夜、德壽丸

改正刑事訴訟法は 各新領土に適用される

中近く勅裁可を仰ぎ公布さるべく內容も內地同樣にて新領土裁判制度と合はすものであると

【新義州特電】總督夫妻、大塚內務局長夫妻、原土木部長、時實京畿道知事等一行を乘せた臨時列車は七日午後八時四十五分新義州着

本社特派員等は良策驛まで出迎へ、新驛には新義州府尹を始め郵手營林廠長、井浦法院長、赤水檢事正外各官衙、守備隊、憲兵隊、在鄉軍人、民間有志を加へ六百名プラツトフオームに堵列して出迎へ總督夫妻は之れに一々叮嚀に答禮をなして驛ホテルに入り官舍に[illegible]

長夫人の皮膚病[illegible]の宿舍は驛ホテルである

辭令(東京電報) 朝鮮總督府醫院醫官 高[illegible]

は我郵便官署ではこれを飜譯して配達して居るが諸外國からは配達不能郵便として總て返還して來るさうで殊に露國沿海州地方などは[illegible]のことであるから外國宛郵便物は英語か其國の國語で宛名を記すことが肝腎であると

[illegible]飛行

から四日間同校教官松岡大尉外數名の教官操縦者となり所澤各務ケ原野外飛行を行ふが熊川教官指揮官となり[illegible]

二等飛行士、一等飛行士は其一ラン單獨飛行證を以て同一飛行を行ふ皆で樋口中尉指揮官となつて目下準備中である

この飛行に成功した時は同機を直正式飛行機に適用する筈であると(東京電報)

品質本位 一點張

釀造石數 鮮滿第一

キツコーリウ

最上醬油

德用 第一等

釀造元 仁川港 日本醬油株式會社

登錄商標

釀造元 大邱府東雲町 棟居酒店 振替京城八七七〇番

奉天 ミヤコホテル

稻葉醫院 平壤本町 電話七〇九番

价川輕便鐵道

大正十二年七月一日改正

下り 列車番號	一	三	五	七
新安州發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安州著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安州發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北松里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
龍興里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
雲興里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
价川著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
价川發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
栗隅里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
泉洞著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

上り 列車番號	二	四	六	八
泉洞發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
栗隅里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
价川著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
价川發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
雲興里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
龍興里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北松里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安州著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安州發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新安州著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

朝鮮平安南道价川郡見龍里 价川輕便鐵道

德力 各種金銀器 青金屬美術品製作 白金地金 德力出張所 京城明治町一丁目 電話一五七二番 振替京城二三四

各種電燈裝飾器具卸小賣 マツダ瓦斯入電球 裝飾用花入電球 特約販賣 T.O 岡商會 京城明治町二ノ六六 電話本局長一四九番 振替口座京城六三三番

特別の技能を有する當店に御注文の御希望の方は形ロクの御請求を乞ふ必ず御滿足の出來るスタイルと價額が見出す事が出來ます

京城明治町本通り 小林靴店 電話本局三五七一番 振替京城五九六番 代理店 春川本町 中村商店

東海生命相互保險會社 神戶海上火災保險會社 フンツザウニード火災保險會社 代理店 本町四丁目 河野本店 綿絲布 雜貨 仁川 輸入 販賣

資本金六百萬圓 明治三十八年設立

當銀行ハ預金貸金爲替等一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候

京城府南大門通一丁目十四番地 株式會社 漢城銀行 頭取 韓相龍 電話長光化門八一・八二 振替口座京城二〇五番

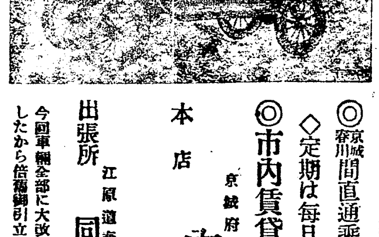
支店所在地 水原・平壤・大田・開城・京城南大門・釜山 東京・大阪・京城東大門・大邱

出張所在地 東萊・平壤大和町・京城西大門・京城本町

外科・內科 皮膚花柳病科 エッキス光線及電氣科 (入院隨意)(普通及隔離室) 京城府旭町一丁目四 島崎病院 院長 島崎龍 電話 病院本局二七三六番 院長本局三九三番

皮膚科 泌尿器外科 明治町二丁目(公設市場前向) 京城皮膚科醫院 一番ケ瀨慶次郎 電本局四〇〇五

普通病室 隔離病室 設備アリ 京城府西小門町二十一番地 田中丸病院 院長 醫學士 田中丸治平 副院長 醫師 上野和夫 電話光化門一八三 一八六五



拾貳月壹日改正

◎京城春川間直通乘合乘車賃 御一人 金六圓

◇定期は每日兩地より數臺宛發車致します

◎市內賃貸し(箱型)一臺一時間 金四圓

本店 京城府水標町五拾番地 內鮮自動車會社 經營部 電話長光化門四九〇番 七七七

出張所 江原道春川郡春川面本町 同 春川出張所 電話二七番

今回車輛全部に大改造を加へ且つ營業上從來の面目を一新致しましたから倍舊御引立の上御用命の程御願申します

感冒と云ふ言葉を無くする藥

一 働かうぢやありませんか、そして又大いに笑はうぢやありませんか。所が冬になると、その働きや、その笑ひを邪魔するものがある、感冒だ。

二 我々はだから感冒に罹つては不可ない。罹つたものは早く治さなくちや不可ない。その豫防に、その治療に、我社の製出になれるホシ感冒錠を推稱したい ホシ感冒錠は悉ゆる感冒藥中第一位を占むる藥であります。

三 例年幾千、幾萬と云ふ使用者を有する大會社から必ず纏つた註文があります。感冒に罹らぬ樣一般を豫防し大に能率增進を計つてゐるのであります。この一事を以つてしてもホシ感冒錠が如何に社會的に認められてゐるかを證して餘りあります。

四 ホシ感冒錠には最も純粹に製造されたキニーネを始め多くの有効成分を含有してゐるのであります。だからホシ感冒錠を服んで感冒が治らなかつたと云ふ人は未だ聞きませぬ。聞くのは「あの藥のお蔭で今年も感冒に罹らぬ」と云ふこと、「あの藥でヒドい感冒が直ぐ治つて了つた」と云ふこと許りであります。皆さんは大變喜んで下さいます。

五 どうか其の喜んで下さる人が、更に更に多からんことを望みます。それには皆さんが必ず冬にはホシ感冒錠を服んで下さることであります。ホシ感冒錠をお服みになれば世の中から、「感冒を引いた」と云ふ言葉が無くなつて了ふのであります。

ホシ感冒錠

定價 三十錠 三十錢 五十錠 五十錢 一二〇錠 一圓

資本金五千萬圓 星製藥株式會社 東京大崎

洋鐵鋼鐵道船舶材料其他工業諸器械附屬品商 七輪 木炭 釜山幸町 角野商店 (電話二三 振替京城一三九)

朝鮮郵船定期

朝鮮郵船株式會社 電話光化門長 二八四番 二八五番 二八六番 二八七番

○釜山支店 佐藤町 電一八四番 六四四番

●元山支店 海岸通 電一〇二番

●仁川出張所 海岸町 電三五一番

●京城代理店 蓬萊町 電一一七〇 京城運送

●元山代理店 吉田運輸會社

釜山 丸 十二月十一日 大阪行

會寧 丸 十二月十五日 下關行

咸鏡 丸 十二月十日 江原道行

立神 丸 十二月十二日 敦賀行

平壤 丸 十二月十三日 淸津直行

城鎮 丸 十二月十一日 淸津行

京城 丸 十二月十六日 雄基行

慶興 丸 十二月十六日 浦鹽行

○釜山代理店 大池回漕部

興島 丸 十二月十三日 東京行

新義州 丸 十二月廿三日 大阪行

會寧 丸 十二月十八日 下關行

新義州 丸 十二月十三日 絹南浦行

京城 丸 十二月十三日 北鮮行

淸津 丸 十二月十四日 浦鹽行

平信 丸 十二月十四日 鬱陵島行

雄基 丸 十二月十二日 江原道行

濟州 丸 十二月十二日 濟州島行

昌原 丸 十二月十一日 木浦行

○木浦代理店 山野回漕店

興島 丸 十二月十三日 東京行

新義州 丸 十二月廿二日 大阪行

大國 丸 十二月十日 釜山行

慶興 丸 十二月十二日 濟州島行

公州 丸 十二月十一日 多島海行

全州 丸 十二月十九日 仁川行

新義州 丸 十二月十四日 絹南浦行

江原 丸 十二月十一日 淸島大連行

○仁川取扱店 堀回漕部

櫻島 丸 十二月十一日 東京行

新義州 丸 十二月二十日 大阪行

新義州 丸 十二月十六日 絹南浦行

全州 丸 十二月十四日 木浦行

巨濟 丸 臨時 濟州行

盈德 丸 十二月十五日 絹南浦行

江原 丸 十二月十三日 (淸島芝罘大連行)

平安 丸 十二月廿一日 (安東大連靑島行)

大阪商船出帆

仁川出帆

●大阪行(群山木浦經過)

◎天智丸 十月 日 午後三時出帆

◎宮島丸 十月 日 午後三時出

◎大信丸 十月 日 午後三時出

●南浦安東縣行

△東晃丸 月 日 午後三時出

△第七原田丸 月 日 午後三時出

元山出帆

●城津淸津行

新高丸 十月 日 午後五時出帆

●釜山、門司、宇品、神戶、大阪行

北嘉丸 十月 日 午後四時出帆

大連出帆

●上海福州基隆高雄行(但し○印は靑島寄港)

湖北丸 十月 日 午前三時出

盛京丸 十月 日 午後二時出

內地各港出帆主要航路

●歐洲行每月十三回●南米行一年十回●濠洲行每月一回●北米行每月一回●孟買行每月二回●南洋行同一回◎印一等御斷△印船客御斷

大阪商船株式會社仁川支店 電一貳・貳一〇・五五

切符發賣取扱所 京城內國通運會社支店 電話七〇番 仁川京城通り盛旅館 電話二六番 專務仲次仁川本町 慶田組 電話二八四番 荷捌 仁川港町 慶田組 電話四二二番

三菱商事 仁川出入

尾道阪神行 往帆

長浦丸 十一月 日 入 十二月 日 出

三瓶山丸 月 日 入 月 日 出

大黑山丸 月 日 入 月 日 出

鎮南浦行

長浦丸 十一月 日 入 十二月 日 出

三菱商事株式會社船舶部 仁川代理店 浦崎商店回漕店 仁川本町四丁目 電話長五一番長 〇八〇番